

横浜市生涯学習

令和2年度事業概要



生涯学習マスコット「マナビ」

横浜市教育委員会

※掲載されている施設の開館時間等に変更されている可能性があります。
ご利用の際は、事前にご確認をお願いいたします。

横浜市生涯学習令和2年度事業概要の
実績以外のデータは
令和3年3月31日現在
のものです。
(特記のあるものを除く)



目 次

I	横浜市の生涯学習施策の推進	1
II	第3次横浜市生涯学習基本構想（概要）	2
III	事業概要	
1	生涯学習の推進に向けて	
(1)	推進体制	4
(2)	審議会等	4
2	さまざまな学習の機会、支援活動	
(1)	教育委員会	
ア	生涯学習文化財課	
◇	生涯学習関連	
(ア)	横浜市民の読書活動推進	6
(イ)	青少年の育成	7
(ウ)	生涯学習情報の提供	7
(エ)	生涯学習指導者の育成、関係職員の研修	7
(オ)	人権教育の推進	9
(カ)	その他	9
◇	文化財関連	
(ア)	文化財の保護	10
(イ)	史跡整備	10
(ウ)	無形民俗文化財の保護育成	10
(エ)	埋蔵文化財の保護	11
(オ)	天然記念物の保護	11
(カ)	文化財の調査・研究	11
(キ)	文化財の普及・啓発	11
イ	小中学校企画課	12
ウ	学校支援・地域連携課	
(ア)	学校・地域連携の推進	12
(イ)	P T A活動の推進	13
(ウ)	家庭教育の充実	13
(2)	政策局	
	男女共同参画推進課	14
(3)	市民局	
ア	市民協働推進課	14
イ	地域活動推進課	15
ウ	スポーツ振興課	
(ア)	各種大会および競技会	15
(イ)	市民スポーツ関係団体への補助	16
(ウ)	指導者の養成	16
(エ)	市民参加のスポーツ大会等の開催	16
(オ)	市民の健康活動の促進とスポーツ振興	17
(カ)	横浜市スポーツ推進委員	18
(キ)	トップスポーツチーム連携	18
(ク)	市民参加のスポーツ大会等の開催	18
(ケ)	大規模スポーツイベントの誘致・開催	19
(コ)	ラグビーワールドカップ2019 レガシー事業	21
エ	オリンピック・パラリンピック推進課	22

(4) 文化観光局 文化振興課	・・・ 2 2
(5) こども青少年局 青少年育成課 (ア) 道志村自然体験推進事業	・・・ 2 2
(イ) 青少年指導者事業	・・・ 2 3

3 学習の「場」

(1) 教育委員会 ア 生涯学習を推進するための施設（生涯学習文化財課）	・・・ 2 4
イ 図書館施設	・・・ 2 6
ウ 青少年を育成するための施設（小中学校企画課）	・・・ 2 7
エ 学校開放（学校支援・地域連携課）	・・・ 2 7
(2) 政策局 男女共同参画を推進するための拠点施設（男女共同参画推進課）	・・・ 2 8
(3) 市民局 ア 地域の市民利用施設（地域施設課）	・・・ 2 8
イ スポーツ施設（スポーツ振興課）	・・・ 2 9
(4) 文化観光局 文化施設（文化振興課）	・・・ 3 1
(5) こども青少年局 青少年施設（青少年育成課）	・・・ 3 4

4 地域の生涯学習～区における生涯学習推進・支援

(1) 地域振興課について	・・・ 3 6
(2) 市民活動・生涯学習支援センターの設置経過	・・・ 3 8
(3) 令和2年度市民活動・生涯学習支援センター 相談・利用統計	・・・ 3 9
(4) 各区地域振興課及び市民活動・生涯学習支援センター令和2年度事業概要	・・・ 4 1
●鶴見区	・・・ 4 2
●西区	・・・ 5 0
●南区	・・・ 5 8
●保土ヶ谷区	・・・ 6 6
●磯子区	・・・ 7 4
●港北区	・・・ 8 2
●青葉区	・・・ 9 0
●戸塚区	・・・ 9 8
●泉区	・・・ 1 0 6
●神奈川区	・・・ 4 6
●中区	・・・ 5 4
●港南区	・・・ 6 2
●旭区	・・・ 7 0
●金沢区	・・・ 7 8
●緑区	・・・ 8 6
●都筑区	・・・ 9 4
●栄区	・・・ 1 0 2
●瀬谷区	・・・ 1 1 0

【参考資料】

1 学校開放等の実施状況一覧	・・・ 1 1 4
2 横浜市立図書館一覧	・・・ 1 2 0
3 横浜市の主な生涯学習関係団体一覧	・・・ 1 2 1
4 横浜市における主な生涯学習推進施策関係課一覧	・・・ 1 2 2

Ⅰ 横浜市の生涯学習施策の推進

■ 教育委員会

国際化、高度情報化、少子高齢化の進展や地域課題の多様化といった社会情勢の変化を踏まえ、生涯学習の視点からの市民の自発性に基づく学習の支援と社会のさまざまな課題に対応した生涯学習施策を推進するとともに、地域における課題解決に向けた取組が進むための仕組みづくりなど、さまざまな支援を行っています。

生涯学習施策の推進にあたっては、平成 23 年 11 月に、今後の本市の生涯学習推進の基本的な考え方と方向性を示し、各区局において計画する生涯学習関連施策を総合的・体系的に進めていくことを目的とした「第 3 次横浜市生涯学習基本構想」を策定しました。「生涯学習を通じて、市民一人ひとりがいきいきと暮らせる「ちから」を育み、さまざまな人々がつながりながら、支えあい、豊かに共生するまち“横浜”を創造します」を基本理念に、生涯学習施策を推進しています。

■ 区役所

区役所は、市民に最も身近な行政機関として地域行政を総合的に推進する中で、地域振興課を中心として、地域における生涯学習の推進・支援を各区の実態や実情にあわせて進めています。

平成 6 年 11 月から市民の自主的な学習活動を支援し、区における生涯学習の一層の推進を図るため、学習相談員を配置し、生涯学習支援センター事業を開始しました。

その後、市民局地域振興課が平成 15 年 11 月に策定した「市民活動支援センター地域レベル展開ガイドライン」により、区版市民活動支援センターの展開にあたっては、生涯学習支援センターなどの類似事業との複合化につとめるという方針が示されました。このガイドラインに従って、各区では順次、生涯学習支援センターと市民活動支援センターとの複合化が進められ、平成 20 年度をもって全区で、生涯学習と市民活動を一体的に支援する複合型の支援センターが開設されました。

※ P. 38 「市民活動・生涯学習支援センターの設置経過」参照

なお、具体的な生涯学習に関する事業の進め方や内容等については、各区の判断で進められてまゆ。

■ 区役所と教育委員会の関係

各区地域振興課

■ 市民の学習ニーズに応じた事業の実施

■ 地域の活性化を図る事業の実施

- ・ 講座、講演、学級などの実施
- ・ グループや団体などの育成
- ・ 文化、体育事業の実施
- ・ 区内事業の連絡調整

市民活動・生涯学習支援センター

■ 自主的学習・活動への支援

- ・ 学習情報の提供
- ・ 学習機材の貸出し
- ・ 学びや活動の相談・コーディネート
- ・ 交流コーナーや研修室の提供

区民利用施設等

■ 活動の拠点

- ・ 学習活動の場の提供
- ・ 講座等自主事業の実施

推進・支援

市民の生涯学習活動

支援

教育委員会 生涯学習文化財課

情報提供

人材育成

調査研究

II 第3次横浜市生涯学習基本構想(概要)

「学びあう人生、ともに育つ地域へー「ちから」を育む・生かす・つなぐー」

2011年(平成23年)11月策定

第3次横浜市生涯学習基本構想の策定にあたって

◆ 基本構想策定の趣旨

横浜市では、平成11年11月に「第2次横浜市生涯学習基本構想」を策定し、生涯学習施策を推進してきましたが、本市を取り巻く社会状況や生涯学習が担う役割も変化しつつあります。今後の本市の生涯学習推進の基本的な考え方と方向性を示し、各区局において計画する生涯学習関連施策を総合的・体系的に進めていくことを目的とした「第3次横浜市生涯学習基本構想」を策定しました。

◆ 生涯学習を取り巻く社会的背景

- 少子高齢化の急速な進展
- 雇用形態の多様化
- 人間関係の希薄化
- 市民活動の活発化

生涯学習の
観点から
求められること

- 地域社会との関わりの中で、人生をより豊かに暮らせる仕組みづくり
- 社会の変化や課題に柔軟に対応できる様々な能力の向上
- 学びを通して様々な人と関わるような新しい形のつながりづくり
- 地域での多様な活動に取り組む人たちの活動内容を充実させるための支援

◆ これからの生涯学習に期待される役割

生涯学習は、個人の楽しみや自己の向上のために行なわれるだけでなく、市民一人ひとりが学びを通じて、いきいきと暮らしたり、人と人、人と地域社会など様々なつながりを育み、多様な文化を尊重し、互いに支えあいながら豊かに共生するまちをつくることを目的として行うことが、今まで以上に期待されています。

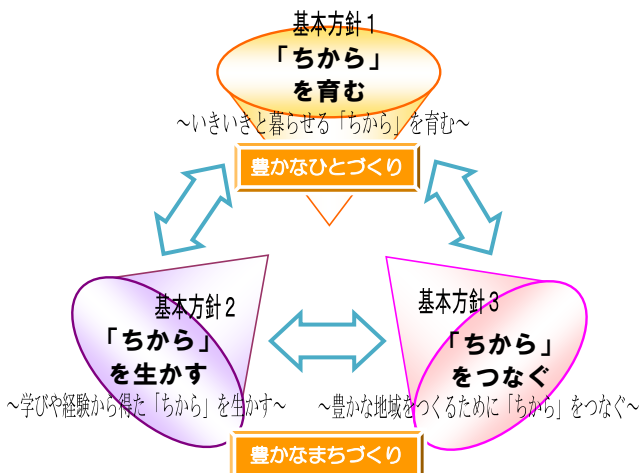
第3次横浜市生涯学習基本構想が目指すもの

基本理念

生涯学習を通じて、市民一人ひとりがいきいきと暮らせる「ちから」を育み、さまざまな人々がつながりながら、支えあい、豊かに共生するまち“横浜”を創造します

基本方針

基本理念を実現するため、「ちから」をキーワードとした3つの基本方針を設定しました。



「ちから」について

この構想では、「ちから」とひらがなで表記しました。現代社会を生き抜くためには、個人や地域の持つパワーとしての「力」だけにとどまらず、生きるための知恵や人とのつながり、支えあいなど幅広い要素が重要となります。

生涯学習を通じて得ることができるものを総合的に捉えることができるよう「ちから」として表現しました。

第3次横浜市生涯学習基本構想の展開

基本方針1 「ちから」を育む

～いきいきと暮らせる「ちから」を育む～

変化が激しく多様化する社会を、いきいきと暮らせるための「ちから」を引き出し、育むことや、個人が孤立せず人とのつながりの中で生きていると実感できるよう、人や地域とつながる「ちから」を育成することを目指します。

(1) 豊かに生きる「ちから」の育成

- 「生涯にわたって学ぶ意欲」の育成
- 幼年期から高齢期までのそれぞれのライフステージにおける課題を解決する「ちから」の育成
- 個性と多様性を尊重しあう「ちから」の育成
- 人とつながる「ちから」の育成
- 情報を活用する「ちから」の育成
- 生きがいをもって豊かに暮らせる「ちから」の育成

(2) 地域の課題を解決できる「ちから」の育成

- 地域への関心を高める学びの機会の充実
- 地域課題に対応した学びの機会の充実

基本方針2 「ちから」を生かす

～学びや経験から得た「ちから」を生かす～

個人の学びがある程度まで達したときに、学びにより育まれた「ちから」を外に向かって発表・発信することが、次の学びへのステップとなります。また、それを地域社会へ生かすことで、地域課題の解決にもつなげ、活力ある地域社会を目指します。

(1) 学んだ成果を地域社会に生かす

- ボランティア活動や市民活動を支えるための支援
- 学びの成果を生かした地域づくりの支援
- 地域の多様な人材による文化の継承・創造への支援

(2) 「ちから」を生かす仕組みづくり

- 学びの成果を地域社会で発表する場や機会の充実
- 地域の多様な人材が活躍できる仕組みづくり

基本方針3 「ちから」をつなぐ

～豊かな地域を作るために「ちから」をつなぐ～

個人が育んできた「ちから」が、様々な人との交流などを通じて効果的に結びつく新たな「ちから」が生まれます。市民に身近な施設が、地域の学びの拠点として、学びによって培われた「ちから」を生かし、そしてつなぐことで、豊かなまちづくりを目指します。

(1) 学習支援機関の役割分担と有機的なネットワーク形成

- 身近な施設による学びの支援
- 社会教育施設による学びのネットワークづくりの支援
- 大学・民間企業・NPO等との連携強化

(2) 「ちから」をつなげる人材の育成

- 様々な人や機関をつなぐ関係職員の育成
- 地域において様々な人や機関をつなぐ核となる人材（キーパーソン・コーディネーター）の育成

(3) 人々をつなぐ交流の場・機会の充実

- 地域住民の交流によるつながりづくり
- 団体間交流を通じた新たなつながりづくり
- 学校を拠点とした地域づくり

III 事業概要

1 生涯学習の推進に向けて

(1) 推進体制

○生涯学習推進本部（教育委員会生涯学習文化財課）

- [設置] 昭和63年11月設置
- [趣旨] 横浜市の生涯学習施策を円滑かつ効果的に推進していくために、生涯学習事業の総合的な企画調整、生涯学習の効果的な推進を行います。
- [構成] 副市長・教育長・関係局区長11名（推進本部）、課長22名（部会）
- [内容] 生涯学習推進指針の立案や、生涯学習に関わる諸施策の総合的調整及び推進を行います。
- [実績] 平成23年度：本部2回、部会2回開催 ※平成24年度～実績なし
- [連絡先] 671-3282

<関連組織>

○男女共同参画推進会議（政策局男女共同参画推進課）

- [設置] 昭和58年12月24日設置
- [趣旨] 男女共同参画社会の形成に向けた本市の男女共同参画関連施策の総合的な推進を行います。
- [構成] 会長は市長、副会長1名（副市長）、委員31名（副市長、局・統括本部長、代表区長、男女共同参画推進担当参与）
幹事会：幹事長1名（女性活躍・男女共同参画担当理事）、幹事27名（部長）
- [実績] 令和2年度：推進会議3回、幹事会1回
- [連絡先] 671-2017

(2) 審議会等

○社会教育委員会（教育委員会生涯学習文化財課）

- [設置] 昭和26年3月設置
- [趣旨] 社会教育の振興を図るため、社会教育に関し、教育委員会に助言します。
- [構成] 社会教育関係者、家庭教育関係者、学校教育関係者、学識経験者等10名、任期：2年
- [内容] 社会教育に関する事項について審議します。32期では、「本市における社会参加のすそ野の拡大」について協議を行い、令和2年11月に提言をまとめました。
- [実績] 令和2年度：3回開催
- [連絡先] 671-3282

○文化財保護審議会（教育委員会生涯学習文化財課）

- [設置] 昭和63年4月設置
- [趣旨] 横浜市文化財保護条例に基づき、教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査審議し、これらの事項について教育委員会に建議します。
- [構成] 学識経験者等20名以内、任期：2年
- [内容] 市指定・地域文化財等の指定登録、指定解除、文化財の保存及び活用に関する重要な事項について、調査審議します。
- [実績] 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止となりました。
- [連絡先] 671-3284

○男女共同参画審議会（政策局男女共同参画推進課）

[設置] 平成13年6月1日設置

[趣旨] 横浜市男女共同参画推進条例に基づき、男女共同参画関連施策の総合的な推進に関して審議し、助言します。

[構成] 学識経験者、市民及び事業者20名以内、任期：2年

[内容] 市長の諮問に応じ、行動計画その他男女共同参画の推進に関する重要事項を調査審議します。

[実績] 令和2年度：4回開催

[連絡先] 671-2017

○スポーツ推進審議会（市民局スポーツ振興課）

[設置] 昭和37年4月設置

[趣旨] スポーツの推進に関する重要な事項について、市長（学校における体育に関する事項にあつては、教育委員会）の諮問に応じ調査審議して答申や意見具申を行います。

[構成] 学識経験者、スポーツ関係団体等13名、任期：2年（令和2年8月4日～令和4年8月3日）

[内容] 横浜市におけるスポーツの推進に関する計画、及び重要事項について調査審議します。

[実績] 令和2年度：3回開催

[連絡先] 671-3583

○横浜市子ども・子育て会議（こども青少年局企画調整課）

[設置] 子ども・子育て支援法第77条等に基づき、平成25年に設置

[趣旨] 幅広く本市の子ども・青少年のため施策の推進等について審議する附属機関

[構成] 学識経験者、幼稚園・保育所関係者、市民活動団体、市民公募委員等20名、任期2年

[内容] 横浜市子ども・子育て支援事業計画の策定・評価や、子ども・子育て支援に関する施策の推進等について調査審議します。

[実績] 令和2年度：総会1回

[連絡先] 671-4281

2 さまざまな学習の機会、支援活動

(1) 教育委員会

ア 生涯学習文化財課

◇ 生涯学習関連

(ア) 横浜市民の読書活動推進

○乳幼児期から高齢期まですべての市民を対象とした読書活動の推進

[趣 旨] 「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」及び「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、乳幼児期から高齢期まで、すべての市民を対象とした読書活動の推進に関する施策を進めるため、令和元年12月に「第二次横浜市民読書活動推進計画」を策定しました。同計画は、平成26年3月策定の「横浜市民読書活動推進計画（平成26年～平成30年）」の取組の成果と課題や、読書環境を取り巻く諸情勢の変化、また令和元年6月に公布、施行された「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」の趣旨を踏まえ、施策の方向性と取組を示しています。

[内 容] 第二次横浜市民読書活動推進計画

【重点項目】

- 1 子どもの発達段階に応じた読書活動の推進
- 2 成人の読書活動の推進と担い手の拡大
- 3 読書活動の拠点の強化と連携
- 4 区の地域性に応じた読書活動の推進

教育委員会は、全市的な広報活動、読書活動の普及啓発イベント等への民間事業者等の協力を働き掛けるなど全市的な読書活動を推進します。

区役所・図書館・学校は第一次読書計画で築かれた連携基盤を生かし、引き続き地域全体で読書活動を推進します。

[連絡先] 671-3282

○横浜市読書活動推進ネットワークフォーラム

[趣 旨] 第31期横浜市社会教育委員会議がまとめた提言内容の「本を介して人と人がつながる きっかけとなる事業の推進」に基づき、「横浜市読書活動推進ネットワークフォーラム」を開催しています。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、会場開催を中止し、「読書ボランティアセミナー～ONLINE～」を開催しました。

[対 象] 横浜市民、読書活動をしている市民や団体、読書施設関係職員、学校図書館関係者、図書館関係者 等

[期 日] 令和3年3月20日～令和3年5月31日

[会 場] オンライン開催

[内 容] 動画配信

○金原瑞人氏 動画講演「YA文学の魅力～10代に本を届けるあなたへ～」(5本)

○「YAに届け!～出版社のチャレンジ」協力:ポプラ社(1本)

○中央図書館司書による「初心者向け読み聞かせレクチャー」(4本)

○「読書のコツや楽しさを伝えるカード『Life with Reading』を活用しよう!」(3本)

協力:有隣堂

○「電子書籍 活用法」(3本) 協力:Amazon kindle

パネル展開催

○令和元年度の各区の読書活動推進事業及び市立図書館100周年のパネル展

[実 績] サイト閲覧数:9,160PV 動画総再生数:9,741回

[連絡先] 671-3282

(イ) 青少年の育成

○「成人の日」を祝うつどい

- [趣 旨] 成人の日を迎えた市民を祝い、励ますことを目的として実施します。(昭和38年度開始)
- [対 象] 横浜市内在住の新成人
- [期 日] 成人の日(1月第2月曜日・祝日)
- [会 場] 横浜アリーナ、パシフィコ横浜ノース
- [内 容] 記念式典等
- [実施主体] 横浜市、横浜市教育委員会、横浜市選挙管理委員会、横浜市「成人の日」記念行事実行委員会
- [実 績] 令和2年度(令和3年1月11日実施) 対象者: 36,853人 (うち参加者: 15,307人)
- [連絡先] 671-3282

○子どもアドベンチャー

- [趣 旨] 横浜市内在住・在学の小中学生を対象に、キャリア教育の視点から「働く」ことの体験や、様々な社会体験を通じた「人との交流」の場や機会の提供、子どもの夢を親子で語り合うなど、親子のふれあいのきっかけづくりのため、民間企業やNPO法人、大学、横浜市役所をはじめとした公的機関の協力を得て、多様なプログラムを実施します。当初(開始年度:平成16年度)は秋休みでの実施でしたが、平成18年度から夏休み期間中に実施しています。
- [対 象] 横浜市内在住・在学の小・中学生等(未就学児も一部可)
※プログラムによって年齢制限あり
- [実施主体] 横浜市、横浜市教育委員会
- [実 績] 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止となりました。
- [連絡先] 671-3282

(ウ) 生涯学習情報の提供

○生涯学習ページ(横浜市ホームページ内)

- [趣 旨] 学習しやすい環境づくりを目指して、学びのきっかけとなるような役立つ情報を、生涯学習ページ「はまなび」で提供しています。(平成9年7月開始)
- [内 容] 生涯学習トップページ(<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/shogaigakushu/>)の主な内容
 - はまなび
 - 施設情報
 - 教育委員会生涯学習関連事業(こどもの体験・学習、生涯学習講座等)
 - 報告書・パンフレット・審議会答申等(横浜市生涯学習基本構想 他)
- [連絡先] 671-3282

(エ) 生涯学習指導者の育成、関係職員の研修

○社会教育主事(補)・社会教育指導員 新任者研修

- [趣 旨] 新任の社会教育主事(補)、社会教育指導員を対象に、それぞれの役割や生涯学習及び社会教育の概念、横浜市の生涯学習施策について理解するために実施しています。
- [対 象] 新任の社会教育主事(補)、新任の社会教育指導員等
- [実 績] 令和2年度 参加者数: 10人
- [開催日] 令和2年5月20日～6月25日(レポート作成期間)
- [会 場] 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため集合研修を実施せず、学習資料配付による個人研修とレポート提出
- [内 容] 社会教育主事(補)・社会教育指導員の役割、生涯学習や社会教育の意義、横浜市の社会教育の特徴などを学びました。
- [連絡先] 671-3282

○支援センター関係職員 新任者研修(市民局と合同で実施)

- [趣 旨] 生涯学習や市民活動支援に必要な基礎的知識や役割等について研修を実施しています。
- [対 象] 新任の市民活動・生涯学習支援センター職員と支援センター勤務の社会教育指導員、新任の支援センター担当職員等
- [実 績] 令和2年度 参加者数: 13人
- [開催日] 令和2年5月20日～6月25日(レポート作成期間)
- [会 場] 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため集合研修を実施せず、学習資料配付による

- 個人研修とレポート提出
- [内 容] 支援センターの役割と機能、区役所の業務、生涯学習と市民活動について、中間支援組織について、市民協働について学びました。
- [連絡先] 671-3282

○支援センター・社会教育関係職員新任者合同フォローアップ研修（市民局と合同で実施）

- [趣 旨] 各区における生涯学習や市民活動支援について、初年度を振り返り、課題を見つけ、次年度に向けた目標設定等のために実施しています。
- [対 象] 新任の市民活動・生涯学習支援センター担当職員とセンター職員、新任の社会教育主事(補)と社会教育指導員
- [実 績] 令和2年度 参加者数：30人
- [開催日] 令和3年3月2日～3月26日(30人)
- [会 場] 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため集合研修を実施せず、学習資料配付による個人研修とレポート提出
- [内 容] 支援センターの役割と機能、生涯学習を支援する意義、コーディネート機能の向上について学びました。
- [連絡先] 671-3282

○生涯学習研修（全5回）

- [趣 旨] 市民の学びや活動の支援に携わる職員を対象に、生涯学習や社会教育に関する理解を深め、地域の課題解決に必要な知識を学ぶための研修を実施しています。
- [対 象] 社会教育に関わる職員や支援センター関係職員、地域力推進担当、区民利用施設に従事する職員等
- [実 績] 令和2年度 参加者数：158人（延べ人数）
- [開催日] ①令和2年11月2日～11月20日(35人) ②令和2年11月16日～12月4日(33人)
③令和2年11月30日～12月18日(32人) ④令和2年12月14日～令和3年1月8日(29人)
⑤令和3年1月6日～1月27日(29人)
- [会 場] 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集合研修を実施せず、学習資料配付による個人研修とレポート提出
- [内 容] ①なぜ、地域でのグループ活動が必要なのかを学びました。②グループ作りを目指す場合の、事業企画段階での要点を学びました。③グループ作りについて、講座などの場面を想定しながら要点を学びました。④活動者に対して、グループ活動を継続させるための、楽しさややりがいをどのように伝えるかを学びました。⑤グループ活動が自主的に継続して行われるために、職員がすべき支援について学びました。
- [連絡先] 671-3282

○出前研修（5区実施）

- [趣 旨] 生涯学習に関わる職員の能力向上と研修内容を職員で共有することを目的に、研修を希望する区に対して社会教育コーナー職員が出向き、各区で研修を実施しています。
- [対 象] 社会教育主事(補)、社会教育指導員、市民活動・生涯学習支援センター職員、支援センター担当職員等
- [実 績] 令和2年度 参加者数：58人（延べ人数）
- [開催日] 【瀬谷区】 令和2年8月24日(7人)、11月17日(6人)
【中区】 令和2年9月16日(7人)、令和3年1月20日(6人)
【金沢区】 令和2年10月7日(6人)、令和3年2月3日(5人)
【都筑区】 令和2年11月16日(7人)、令和3年2月9日(7人)
【磯子区】 令和3年3月16日(7人)
- [会 場] 各区市民活動・生涯学習支援センター、区役所内会議室等
- [内 容] 支援センターの役割、団体との共催、協働事業、人材バンクの運営、業務のスクラップ&ビルド、効果的な情報共有方法について等
- [連絡先] 671-3282

○社会教育研究会

- [趣 旨] 社会教育関係職員が自ら課題を設定し生涯学習事業における調査・研究を行います。
- [対 象] 社会教育主事(補)、社会教育指導員
- [実 績] 令和2年度 参加者数：70人（延べ人数）
- [開催日] ①令和2年10月 ②令和3年2月
- [会 場] 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため集合研修を実施せず、学習資料配付による個人研修とレポート提出

- [内 容] ① 1 各区ごとに新型コロナウイルス感染症により影響を受けた事業の状況調査と分類
2 コロナ禍における社会教育主事補・社会教育指導員のアンケート調査
② 1 新たな手法による事業企画の方法の研究(研究会用に作成した動画を視聴、レポートの作成)
2 コロナ禍における事業の工夫などの研究
3 社会教育主事補のアンケート調査
- [連絡先] 671-3282

○国や県が実施する研修への派遣

- [趣 旨] 国や県が実施する研修に職員を派遣します。
- [対 象] 社会教育主事(補)、社会教育指導員、区生涯学習関係職員、教育委員会職員、図書館職員等
- [実 績] 令和2年度 参加者数:44人(延べ人数)
(1) 国(文部科学省)主催
・社会教育主事講習A:4人
(2) 神奈川県主催
・生涯学習指導者研修「社会教育担当者コース」「公民館担当者コース」:3人
(令和2年度は合同で実施)
・生涯学習指導者研修「読書活動実践コース」:37人
- [連絡先] 671-3282

○社会教育主事(補)の設置

- [趣 旨] 区における社会教育の振興を目指し、各区地域振興課の職員1名を併任の形で社会教育主事または社会教育主事補として教育委員会が任命しています。(昭和45年開始)
- [根 拠] 社会教育法 第9条の2
- [職務内容] ○区における社会教育行政の企画・実践・計画に関すること
○社会教育における調査研究に関すること
○各種学級・講座、集会等の開設・運営・実施に関すること
○社会教育関係団体の指導者の研修に関すること
○社会教育関係団体との連絡調整に関すること 等
- [実 績] 令和2年度配置数:18人
- [連絡先] 671-3282

(オ) 人権教育の推進

○成人教育講座

- [趣 旨] 市民の人権意識を育むため、地域で自主的学習の機会となる成人教育講座を団体に委託し、開催します。(昭和53年度開始)
- [対 象] 横浜市内在住・在勤の成人
- [期 間] 令和2年12月～令和3年2月
- [会 場] 波止場会館等
- [内 容] 自主グループ、団体が人権問題全般に関する講演会を実施します。
- [実 績] 令和2年度 2講座2回 参加者数:75人(延べ人数)
- [連絡先] 671-3282

(カ) その他

○女性団体活動支援

- [趣 旨] 女性団体の振興と活性化を図るため、横浜市女性団体連絡協議会理事会の活動に対し支援を行います。
- [実 績] 令和2年度 総会(1回/年)の資料確認等(書面開催)
- [連絡先] 671-3282

○横浜市歌の普及

- [趣 旨] 1909年(明治42年)に横浜開港50周年を記念して制定された横浜市歌を、広く市民に親しんでいただけるように努めています。
作詞:森 林太郎(鷗外) 作曲:南 能衛
- [内 容] 横浜市歌のCD(「横浜市歌 楽譜(CD付)」)の貸出:生涯学習文化財課(市庁舎14階)、市民情報センター資料カウンター(市庁舎3階)、横浜市内図書館(全18館)

*市ホームページからも、試聴と楽譜のダウンロードができます。

[連絡先] 671-3282

○生涯学習事業への共催・後援

[趣 旨] 生涯学習の振興を図るために、各団体が自主的に実施する事業に対し、共催および後援を行います。

[対 象] 生涯学習関係団体が主に横浜市内を会場にして行う事業

[実 績] 令和2年度 後援件数：92件

[連絡先] 671-3282

◇ 文化財関連

(ア) 文化財の保護

○市指定・地域文化財の保護

[趣 旨] 横浜市文化財保護条例に基づき、横浜の歴史、文化、自然等を理解するうえで重要なものや、地域の歴史を知るうえで必要なものを文化財として指定・登録し、保護・育成を図ります。(昭和63年度開始)

[対 象] 市指定、地域文化財の所有者、市内に所在する文化財

[内 容] ○指定文化財および地域文化財の候補文化財の学術調査
○市指定・地域文化財に対する管理奨励金、修理等の補助金の交付

[実 績] 令和2年度 修理等補助実績7件

[連絡先] 671-3284

(イ) 史跡整備

○史跡整備

[趣 旨] 国・県・市指定史跡の整備を行います。

[対 象] ○国指定史跡 称名寺境内
○国指定史跡 三殿台遺跡
○国指定史跡 朝夷奈切通
○国指定史跡 大塚・歳勝土遺跡
○県指定史跡 市ヶ尾横穴古墳群
○県指定史跡 稻荷前古墳群
○市指定史跡 荇子田横穴

[内 容] 史跡整備

[実 績] 植生整備

[連絡先] 671-3284

○史跡等の維持管理

[趣 旨] 国・県指定史跡・重要遺跡の維持管理を行います。

[対 象] ○国指定史跡 称名寺境内
○国指定史跡 三殿台遺跡
○国指定史跡 大塚・歳勝土遺跡
○県指定史跡 市ヶ尾横穴古墳群
○県指定史跡 稻荷前古墳群
○重要遺跡 上行寺東遺跡復元地

[内 容] 清掃、草刈り等の維持管理

[実施団体] (公財)横浜市ふるさと歴史財団

[連絡先] 912-7771

(ウ) 無形民俗文化財の保護育成

○無形民俗文化財保護育成補助

[趣 旨] 地域性のある民俗芸能を保護育成します。(昭和52年度開始)

[対 象] 無形民俗文化財保存団体

[内 容] 無形民俗文化財を保存継承するために必要な経費の一部に補助金を交付します。

[実 績] 令和2年度 交付実績：8団体

[連絡先] 671-3284

(エ) 埋蔵文化財の保護

○埋蔵文化財の保護

- [趣 旨] 土木工事等に伴う埋蔵文化財保護のため、文化財保護法に基づき調査・指導を行います。
- [内 容] 埋蔵文化財の状況を確認するため、試掘・確認調査を実施し、その成果に基づいて工事主体者と埋蔵文化財への影響が少なくなるよう指導します。
- [連絡先] 671-3284

(オ) 天然記念物の保護

○ミヤコタナゴの保護育成

- [趣 旨] 市内の適地での自然保護増殖を図るため、国指定天然記念物「ミヤコタナゴ」の保護育成事業を促進します。(昭和59年度開始)
- [内 容] ○神奈川県水産技術センター内水面試験場、野毛山動物園、金沢動物園等での保護育成の継続
- [連絡先] 671-3284

(カ) 文化財の調査・研究

○文化財の総合研究調査

- [趣 旨] 市内に所在する文化財の実情を把握し、文化財保護施策の基礎資料とするため、総合的な体系的な実態調査を推進します。(昭和53年度開始)
- [内 容] 各区内社寺等の文化財総合調査
- [連絡先] 671-3284

(キ) 文化財の普及・啓発

○案内板の設置

- [趣 旨] 市内の文化財に対して広く市民が正しい認識と理解を深めるように設置を行います。
- [内 容] 由来板・説明板を現地に設置します。
- [連絡先] 671-3284

○文化財の公開事業

- [趣 旨] 市内の文化財を紹介する企画展の開催や、公開事業を行います。
- [内 容] 新たに指定・登録された文化財を中心とした企画展の開催、国重要文化財「関家住宅」公開事業の実施。
- [実 績] 令和2年度 横浜市歴史博物館における「横浜の仏像」、「横浜市指定・登録文化財展」、「関家住宅」公開事業
- [連絡先] 671-3284

イ 小中学校企画課

○教育施設協力町村児童受入事業補助

- [内 容] 野外活動施設を置く市外町村の小中学生を横浜市に招待し、当該町村との交流を深めます。
- [実施主体] (公財) 横浜市スポーツ協会
- [実 績] 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止
- [連絡先] 671-3285

ウ 学校支援・地域連携課

(ア) 学校・地域連携の推進

○こどもの学び支援ボランティア

- [趣 旨] 地域人材や教員OBなど様々な知識や技能を有する人材をボランティアとして、支援を必要とする学校に、ニーズに合った派遣を行い、学校運営の充実を図ります。
- [内 容] 小中学校では、すでに地域の人材を中心に様々な支援を受けています。しかし、それでは補いきれない場合に、全市的な人材データベースを基に、学校教育事務所が、学校のニーズに合ったボランティア人材を紹介します。
- [実 績] 登録者数(令和2年度末) 434人
活動実績(令和2年度) 9,304回
- [連絡先] 671-3278 又は、各方面別学校教育事務所

○よこはま学援隊

- [趣 旨] 児童生徒の登下校見守り活動など、保護者や地域住民が行う学校の安全管理に係るボランティア活動を支援します。
- [内 容] 5人以上で構成され、通学路や校舎、校門等の安全管理活動を、概ね1日30分以上かつ週1日以上行い、教育委員会に登録している団体を「よこはま学援隊」とし、防犯器具等の貸与や、購入経費の支援等を行います。
- [実 績] 令和2年度支援校数：[内訳：一般型 205(小学校204、中学校1)、
特例型 44(小学校44、中学校0)]
- [連絡先] 671-3278 又は、各方面別学校教育事務所

○学校・地域連携推進事業

- [趣 旨] 学校教育の充実・多様化、地域の教育力の向上を目的に、学校教育と地域ボランティアを結び付ける人材の養成や、保護者や地域住民により行われる学校支援の活動等を支援します。

◇ 学校・地域コーディネーター養成講座

- 地域が学校を支援できる仕組みづくりを推進するために、学校と地域のパイプ役として調整を行う人材を養成します。(平成19年度開始)
- [対 象] 学校長の推薦を受けた地域住民、保護者、学校支援ボランティア関係者等
- [期 間] 令和2年9月～令和3年3月(全5回)
- [会 場] 横浜花咲ビル、各方面別学校教育事務所等
- [内 容] 学校・地域コーディネーターの意義・役割、活動事例校発表と意見交換、活動プラン作成等
- [実 績] 令和2年度 受講者数：67校94名(累計335校1,150名)
- [連絡先] 671-3278

◇ 地域学校協働活動事業

- 学校・地域コーディネーターを中心とした学校支援組織の活動や地域連携の取組を支援します。
- [対 象] 学校・地域コーディネーターを中心に、保護者、地域住民等で構成された運営委員会
- [内 容] 各学校と地域の実情に応じた学校支援ボランティア活動や地域連携の取組
- [実 績] 【新規設置型・継続実施型】302校(小学校229校、中学校72校、高等学校1校)
- [連絡先] 671-3278

◇ 放課後学び場事業

- 地域住民等のボランティアの協力により、中学生を対象とした放課後等の学習支援活動について支

援します。

- [対 象] 学校・地域コーディネーターを中心に、保護者、地域住民等で構成された運営委員会
又は学校
- [内 容] 小・中学生を対象に、学習習慣の確立と基礎学力の向上を目的とした、大学生や地域住民
等の協力による学習支援活動
- [実 績] 令和2年度実施校数：92 [内訳：委託実施型 小27・中37、学校配当型 小6・中22]

[連絡先] 671-3278

(イ) P T A活動の推進

○ P T A指導者研修への助成

- [趣 旨] 単位 P T A 役員の役割を理解するとともに、P T A 活動の望ましいあり方を研究するための
研修会に対し、補助を行います。(昭和28年度開始)
- [対 象] P T A の役員、委員
- [期 間] 令和2年4月～令和3年3月
- [実 績] 令和2年度
○ P T A 新任役員研修会 (新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止。資料のみ配
付)
○ 区・部会別 P T A 指導者研修会 (新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止)
○ P T A 連絡協議会研修会 (令和2年11月18日～12月20日 オンライン開催)
内 容：講演「第一線で活躍する一流人の子ども時代の共通点」
講師：(株)集中力 代表取締役 森 健次朗 氏
視聴者数：約600人

[連絡先] 671-3278

○ P T A 活動補助

- [趣 旨] P T A 活動の振興を図るため、広報誌発行に対して補助を行います。(昭和38年度開始)
- [対 象] 横浜市 P T A 連絡協議会
- [内 容] 令和2年度「P T A よこはま」年2回発行(補助は年1回)
各回約281,000部発行 会員の全世帯に配布
- [連絡先] 671-3278

○ 県下市立高等学校 P T A 連絡協議会への補助

- [趣 旨] 高等学校の P T A 活動の振興を図るため、横浜、川崎、横須賀市3市の市立高等学校
P T A で構成されている連絡協議会に対し、研修事業費の補助を行っていますが、令和2
年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため研修が実施されなかったため、補助は
行いませんでした。(昭和41年度開始)
- [対 象] 神奈川県下市立高等学校 P T A 連絡協議会
- [連絡先] 671-3278

○ 優良 P T A 表彰

- [趣 旨] 組織・運営面で優れた実績をあげている P T A に対し、感謝状を贈ります。また、この P
T A の中からさらに優秀な団体を神奈川県教育委員会に推薦します。
(昭和48年度開始)
- [対 象] 単位 P T A 団体
- [実 績] 令和2年度 優良 P T A : 17団体
- [連絡先] 671-3278

(ウ) 家庭教育の充実

○ 親の交流の場づくり事業

- [趣 旨] 学齢期の子を持つ親が、地域で交流・相談できるような関係を構築するきっかけづくりの
ため、学校・地域で活動する「おやじの会」や「P T A」又はそれに準ずる団体を中心と
なり、地域及び学校を含み構成される運営委員会への委託により事業を実施します。(平
成28年度開始)
- [対 象] 児童・生徒、保護者、地域住民等
- [期 間] 令和2年4月～令和3年3月

- [会場] 横浜市内等
[内容] 親子で楽しむことができる「体験・交流事業」や子育てについて学ぶ「学習会」など
[実績] 22の運営委員会により事業を実施
実施団体 4団体
参加人数 1,302人
[連絡先] 671-3278

○「家庭教育のヒント」（横浜市ホームページ内）

- [趣旨] 市立小学校新入学保護者を対象に、児童の発達段階を踏まえ、家庭での基本的な生活習慣の習得など、家庭内で保護者が子どもとともに家庭教育について学ぶために生涯学習ページ「はまなび」で公開しました。
[内容] 早寝・早起き・朝ごはん、親子でふれあう時間、思いやりや我慢の心、いじめをなくし笑顔があふれる社会を築くために、携帯ゲーム機や携帯電話について、相談先一覧等
[連絡先] 671-3278
※ 令和3年5月新たに家庭教育総合情報サイトを開設したため、当該ページは閉設済。

○「おやじの会」活動支援

- [趣旨] 「おやじの会」活動をきっかけに親子のふれあいの場や父親の子育て参加の機会を広め、家庭教育の充実を図ります。（平成17年度開始）
[内容] おやじの会が行う親子ふれあい事業に対し支援を行いました。また、「おやじの会」の活動活性化やネットワークづくりを推進しました。
[実績] おやじの会親子ふれあい事業
実施団体 5団体
参加人数 1,704人
[連絡先] 671-3278

(2)政策局

男女共同参画推進課

○男女共同参画推進啓発資料の配布・作成

- [趣旨] 男女共同参画に関する認識を広め、市民一人ひとりが自分の問題として取り組んでいくことを目指し、啓発活動を行います。
[内容] 男女共同参画に関する啓発資料を作成・配布します。また、小学校3・4年生を対象に、授業等での男女平等教育補助教材『どうしてわかるの?』の活用をお願いしています。
[連絡先] 671-2017

○男女共同参画センター運営事業

- [趣旨] 男女共同参画の推進に関する地域の課題解決に役立つ事業を実施するとともに、市民及び事業者による男女共同参画の推進に関する取組を支援するための市民利用施設を市内に3館設置し、運営しています。
[連絡先] 671-2017

(3)市民局

ア 市民協働推進課

○特定非営利活動法人認証等事務

- [趣旨] 特定非営利活動促進法に基づく事務について、法人の設立や定款変更の認証、認定、特例認定及び条例指定に関する事務、各種届出及び事業報告書等の受理などを行います。
[連絡先] 671-4737

○市民協働等推進事業

- [趣旨] 「市民協働条例」の趣旨を踏まえ、市民の皆様などからの相談に広く対応できる中間支援組織の支援や、協働の提案支援事業など、地域社会の皆様との協働を進めます。

[連絡先] 671-4734・4736

○市民協働推進センター事業

[趣旨] 市民等と行政の協働により、地域における様々な課題の解決や新しい取組を創発するために、市内における協働の取組を推進し、様々な主体の交流・連携を生むことを目的として事業を実施します。

[内容] (1) 総合相談窓口事業
(2) 情報活用・事業手法創出事業
(3) 交流・連携事業
(4) 市民活動団体支援事業
(5) 各区市民活動支援センター支援事業
(6) その他、協働の推進に必要な事業

[連絡先] 671-4734

○よこはま夢ファンド事業

[趣旨] 市民の皆様や企業等から寄附を募り、市民活動推進基金（よこはま夢ファンド）に積み立て、あらかじめ登録したNPO法人に助成するなど資金面での支援を行います。

[連絡先] 671-4734

イ 地域活動推進課

○元気な地域づくり推進事業

[趣旨] 地域で活動する様々な団体が連携し、課題解決に取り組む地域を全区で広げていくため、地域の取組を支援します。

[内容] 地域活動団体や市民活動団体の公共的・公益的な取組に活用できる、本市及び市・区社会福祉協議会で実施する支援制度をまとめた「支援制度ガイドブック」を配布しています。

[連絡先] 671-3624

ウ スポーツ振興課

(ア) 各種大会および競技会

市民体育の普及・振興とスポーツ精神の高揚を図るため、各種大会・交流会を開催するほか、県内・外の大会に代表選手を派遣します。

○都市間交流スポーツ大会

[趣旨] 五大都市（横浜、名古屋、京都、大阪、神戸）の市民がスポーツを通じて相互の友好を深め、もって市民の体力向上と健康で明朗な市民生活に資することを目的とします。

[実施主体] 五大都市の体育協会

[期間] 令和2年7月11日から12日

[会場] 名古屋市（毎年、横浜、名古屋、京都、大阪、神戸の各市持ち回り）

[実績] 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止

[連絡先] 640-0012（公財）横浜市スポーツ協会

○市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会（昭和22年度「郡市対抗駅伝競走大会」として開始）

[内容] 県下市町村の駅伝競走 51.5km 7区間

[実施主体] 神奈川県教育委員会ほか

[期間] 令和3年2月14日

[会場] 秦野市カルチャーパーク～県立相模湖公園

[実績] 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止

[連絡先] 671-3584

○国際交流（昭和41年度開始）

[内容] 仁川広域市・台北市の選手団を市内に受け入れ、市民のスポーツ交流を図ります。

[期間] 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止

[連絡先] 671-4566

○各種スポーツ大会の後援

- [内 容] 横浜市内を会場に行われるスポーツ大会等の後援を行います。
[実 績] 令和2年度 後援・共催：173件
[連 絡 先] 671-3287

○ジュニア競技力向上事業

- [趣 旨] 小学生から高校生の各年代を通して、一貫したジュニア選手の発掘・育成・強化を行うことや、指導者への医科学研修の実施による運動障害の予防などを目的としています。
[内 容] (1) 指導技術向上事業
指導者を対象に、審判・実技指導の技術を向上するための講習会を競技種目ごとに実施
(2) 合同強化練習
小学校高学年から高校生までもを対象に、競技種目ごとに実施
1回2時間以上、年間8回以上
[実 績] (1) 指導者技術向上補助事業 令和2年度 270人（8団体への補助）
(2) 合同強化練習 令和2年度 8種目 473人参加
[実施主体] (公財)横浜市スポーツ協会、(公財)横浜市スポーツ協会加盟競技団体
[連 絡 先] 640-0012 (公財)横浜市スポーツ協会

(イ) 市民スポーツ関係団体への補助

各種団体を育成・指導し、市民スポーツの普及・振興を図ります。

○公益財団法人 横浜市スポーツ協会への補助

- [趣 旨] 横浜市民の体育・スポーツを振興し、もって横浜市民の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として設立された、公益財団法人横浜市スポーツ協会に経費助成します。
競技スポーツの推進、スポーツ支援の実施、健康体力づくり事業、スポーツ・レクリエーション人材の養成・育成・活用事業、スポーツ・レクリエーション活動の機会・場の提供及び支援・助成、スポーツ施設の管理・運営事業等、生涯スポーツ社会実現のための取組を推進します。(昭和61年9月設立)
[連 絡 先] 671-3584

○女性スポーツ団体の支援

- [趣 旨] 横浜市婦人スポーツ団体連絡協議会を支援し、競技大会・研修会・講習会を実施しています。(昭和56年8月設立)
[連 絡 先] 671-3584

(ウ) 指導者の養成

スポーツ・レクリエーションの普及・振興を図るため、教室・行事の開催及び指導者の養成を行います。

○スポーツ・レクリエーション人材養成講座

- [趣 旨] 実技指導能力及び地域活動をコーディネートできる能力を身に付けた質の高い指導者を養成します。(平成17年度開始)
[対 象] 横浜市内在住・在勤・在学者
[内 容] スポーツリーダー研修、アウトドアリーダー養成講座、レクリエーション活動支援者養成講習会
[実施主体] (公財)横浜市スポーツ協会
[実 績] 令和2年度 受講者数：延べ29人
[連 絡 先] 640-0014 (公財)横浜市スポーツ協会

(エ) 市民参加のスポーツ大会等の開催

市民スポーツの振興を図るため、各種大会・イベント等を開催します。

○市民スポーツ大会

- [趣 旨] 競技ごとに大会を開催し、市民スポーツの振興と健康体力の増進を図ります。
[実施主体] 横浜市市民局、(公財)横浜市スポーツ協会
[実 績] 令和2年度 競技数：20競技 参加者数：16,653人

[連絡先] 640-0012 (公財)横浜市スポーツ協会

○YOKOHAMAビーチスポーツフェスタ（ビーチバレー、ビーチハンドボール、ビーチサッカー、ビーチテニス）（平成元年度開始）

[趣 旨] ビーチスポーツの普及と市民スポーツ振興を目指し、市民参加による大会を行います。

[実施主体] (公財)横浜市スポーツ協会 他

[期 間] 令和2年8月1日・2日

[会 場] 金沢区・海の公園

[実 績] 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止

[連絡先] 640-0018 (公財)横浜市スポーツ協会

○横浜元気!!スポーツ・レクリエーションフェスティバル（平成11年度開始）

[趣 旨] 毎年、体育の日を中心とした9月から11月に、誰でも気軽に参加出来るスポーツイベントを市内各施設で開催しています。

[実施主体] 横浜スポーツ・レクリエーションフェスティバル実行委員会
(構成団体：横浜市市民局、(公財)横浜市スポーツ協会 他)

[期 間] 令和2年9月～11月（10月10日の中央イベントは荒天中止）

[会 場] 各区スポーツセンター 他

[実 績] 令和2年度 参加者数合計：2,903人

[連絡先] 640-0018 (公財)横浜市スポーツ協会

○巡回卓球教室（平成19年度開始）

[趣 旨] 開港150周年記念で開催された2009世界卓球選手権横浜大会を契機に、卓球競技の普及と技術向上を図るため、大会開催2年前の平成19年度から実施しています。

[実施主体] 横浜市、横浜市卓球協会

[期 間] 令和2年12月～1月

[会 場] 横浜市立小学校

[実 績] 令和2年度 2校 59人

[連絡先] 671-4566

(オ) 市民の健康活動の促進とスポーツ振興

市民の健康づくり、体力づくりを通じて、健康で明るい市民生活の促進を図るとともに、市民スポーツの振興を図るため各種事業を行います。

○ラジオ体操

[内 容] 各区役所を通じて町内会等にラジオ体操カードを配付し、夏休み中の早起き体操の実施を促進します。

[連絡先] 671-4566

○ヨコハマさわやかスポーツ推進事業（昭和62年度開始）

[内 容] いつでも、どこでも、誰でもできるニュースポーツを通じて、市民の健康・体力づくりを図ります。

[実施主体] (公財)横浜市スポーツ協会

[実 績] 令和2年度 各区での普及活動、フェスティバル等
参加者：65,879人

[連絡先] 640-0015 (公財)横浜市スポーツ協会

○よこはまこどもマリンスクール（昭和60年度開始）

[内 容] 海事思想の普及と、青少年の健全育成を目的とし、海と船と港に関する知識や技術を習得するとともに、心身を鍛練し、たくましくおおらかな21世紀を担う“はまっ子”を育成します。

[実施主体] (公財)横浜市スポーツ協会

[会 場] 日本丸、南伊豆臨海学園 他

[対 象] 小学4～6年生

[実 績] 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止

[連絡先] 640-0018 (公財)横浜市スポーツ協会

(カ) 横浜市スポーツ推進委員

- [趣 旨] スポーツ基本法に基づき、地域に密着した体力づくりの促進、各種スポーツ教室の企画・運営及び各種研修会の開催並びに横浜マラソン等、各種大会・行事への参画を行っています。(昭和38年度開始)
- [任 期] 2年
- [内 容] (1) 各種スポーツ推進委員研修会・研究大会等の開催・参加(令和2年度中止)
(2) 世界トライアスロンシリーズ横浜大会等各種大会の運営協力(令和2年度中止)
(3) 区で行うスポーツ事業の企画・運営(各区にて)
- [実 績] 第32期スポーツ推進委員 2,637人(令和2年4月1日現在)
[任期 平成31年4月1日～令和3年3月31日]
- [連絡先] 671-3584(スポーツ振興課(事務局))

(キ) トップスポーツチーム連携

- [趣 旨] 横浜を本拠地として活動するトップスポーツチームとの連携・協働を通じて、地域スポーツの振興及び地域活性化を図ります。
- [内 容] 令和2年10月に「横浜スポーツパートナーズ」を発足し、上記趣旨に沿った取組を実施
- [連携対象] ・横浜DeNAベイスターズ(野球)
・日体大FIELDS横浜(女子サッカー)
・ニッパツ横浜FCシーガルズ(女子サッカー)
・Y.S.C.C.(フットサル)
・横浜FC(男子サッカー)
・横浜F・マリノス(男子サッカー)
・Y.S.C.C.(男子サッカー)
・横浜ビー・コルセアーズ(バスケットボール)
・横浜GRITS(アイスホッケー)
・日立サンディーバ(女子ソフトボール)
・YOKOHAMA TKM(女子ラグビー) ※令和3年3月31日時点
- [連絡先] 671-4566

(ク) 市民参加のスポーツ大会等の開催

市民スポーツの振興を図るため、各種大会・イベント等を開催します。

○横浜シーサイドトライアスロン大会(平成22年度開始)

- [内 容] (トライアスロン) パラトライアスロン・スプリント 25.75Km
一般・デビュー・リレー 25.5km
(アクアスロン) 一般・パラトライアスロン・ペア 5.5Km
ペアチャレンジA(小学生低学年と高校生以上) 1.35Km
ペアチャレンジB(中学生以下と高校生以上) 2.25Km
- [実施主体] 横浜シーサイドトライアスロン大会実行委員会
(構成団体:横浜市、(公社)日本トライアスロン連合、(公財)横浜市スポーツ協会ほか)
- [期 間] 令和2年9月28日
- [会 場] 横浜・八景島シーパラダイス、金沢工業団地周辺
- [実 績] 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止。
- [連絡先] 680-5538 横浜シーサイドトライアスロン大会実行委員会事務局

○横浜マラソン(平成26年度から市民参加型フルマラソンとして実施)

※開催時期を春から秋に変更したことに伴い、平成28年度については、未開催です。

- [趣 旨] スポーツ振興や健康増進に寄与し、経済波及効果やシティセールス効果が期待できる、「する、みる、ささえる」すべての人が楽しめる大会です。
- [大会名称] 横浜マラソン
- [実施主体] 横浜マラソン組織委員会
(主な構成団体:横浜市、神奈川県、(公財)横浜市スポーツ協会)
- [期 間] 令和2年11月1日
- [コ ー ス] フルマラソン:
みなとみらい大橋～横浜中央卸売市場本場～パシフィコ横浜～横浜赤レンガ倉庫～横浜税関～神奈川県庁本庁舎～横浜市開港記念会館～日本大通り～横浜スタジアム～横浜

市庁舎～横浜中華街（玄武門）～山下公園～三溪園・本牧市民公園～根岸駅前～横浜南部市場（折り返し）～首都高速湾岸線（杉田～本牧ふ頭）～横浜港シンボルタワー～山下公園～大さん橋～横浜赤レンガ倉庫～横浜ハンマーヘッド～パシフィコ横浜

[実績] 「横浜マラソン2020」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となりましたが、「オンライン横浜マラソン」（計2回）を開催しました。

【第1回】

開催期間：令和2年11月1日～14日

種目：フルマラソン、ハーフマラソン、10km

参加人数：1,992人（フルマラソン：1,068人、ハーフマラソン：489人、10km：435人）

【第2回】

開催期間：令和2年12月1日～14日

種目：フルマラソン、ハーフマラソン、10km

参加人数：1,416人（フルマラソン：875人、ハーフマラソン：336人、10km：205人）

[連絡先] 651-0666 横浜マラソン組織委員会事務局

(ケ) 大規模スポーツイベントの誘致・開催

大都市横浜にふさわしい質の高いスポーツイベントを誘致・開催し、市民スポーツの振興や、横浜のティセーラスを図ります。

○横浜慶應チャレンジャー国際テニストーナメント2020 男子大会

[内容] 2007年より慶應義塾が主催してきたプロテニスの国際大会です。男女の大会が並行して行われ、男子大会は男子プロテニス協会（ATP）公認のチャレンジャーツアーであり、グランドスラムへの登竜門です。

[実施主体] 慶應義塾

[期間] 令和2年4月13日～19日

[実績] 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止

[会場] 慶應義塾大学日吉キャンパス 蝮谷テニスコート

[連絡先] 671-4574

○第35回皇后盃全日本女子柔道選手権大会

[内容] 昭和61年から毎年4月に開催される女子柔道の無差別日本一を決める大会です。

平成4年から大会優勝者に皇后盃を授与するようになり、平成5年から大会名称の冠に「皇后盃」をつけるようになりました。平成20年（第23回大会）から横浜文化体育館で開催しています。

[実施主体] (公財) 講道館、(公財) 全日本柔道連盟

[期間] 令和2年4月19日の予定でしたが新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、12月27日に延期

[会場] 横浜文化体育館の予定でしたが新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、東京・講道館にて開催

[実績] 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、無観客開催

[連絡先] 671-4574

○ITU世界トライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会（平成21年度開始）

[内容] エリート（トップアスリート）の部	スタンダード	51.5Km
	パラトライアスロン	25.75km
エイジ（一般）の部	スタンダード・リレー	51.5Km
	スプリント・パラトライアスロン	25.75Km

[実施主体] 国際トライアスロン連合

世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会

（構成団体：横浜市、(公社) 日本トライアスロン連合、(公財) 横浜市スポーツ協会ほか）

[期間] 令和2年5月16日、17日

5月16日（土）エリートの部、エリートパラの部

5月17日（日）エイジの部（スタンダード・スプリント）、
リレーの部、パラトライアスロンの部

[会場] 山下公園周辺特設会場

[実績] 「2020世界トライアスロンシリーズ横浜大会」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となりましたが、「Yokohama Future Project」（4事業）を実施しました。

- ①山下公園を走ろう！キッズファンラン
【開催日】11月21日（土）【参加者数】23人
 - ②横浜トライアスロンセミナー2020
【開催日】11月23日（月）、12月6日（日）、12月19日（土）【参加人数】合計68人
 - ③Green Triathlon 横浜SDGs
【開催日】11月21日（土）【来場者数】629人
 - ④World Triathlon Yokohama Online
【開催期間】12月1日（火）～1月11日（月）【参加者数】359人
- [連絡先] 680-5538 世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会事務局

○2020 ジャパンパラ水泳競技大会

- [内 容] パラリンピックメダリストら日本のトップ選手が出場する国内最高峰の大会です。
- [実施主体] (公財) 日本障がい者スポーツ協会
- [期 間] 令和2年5月22日～24日
- [会 場] 横浜国際プール
- [実 績] 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止
- [連絡先] 671-4574

○ジャパンオープン 2020 (50m)

- [内 容] この年に行われる国際大会の選考会、さらにオリンピック・世界選手権の壮行会も兼ねる大会です。
- [実施主体] (公財) 日本水泳連盟
- [期 間] 令和2年6月4日～7日
- [会 場] 横浜国際プール
- [実 績] 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止
- [連絡先] 671-4574

○第37回全日本少年軟式野球大会 (昭和59年度開始)

- [内 容] 全国12ブロックの大会を勝ち抜いた中学生の軟式野球チーム、16チームが集い、頂点を目指す中学生世代の軟式野球の全国大会です。
- [実施主体] (公財) 全日本軟式野球連盟、横浜市
- [期 間] 令和2年8月17日～20日
- [会 場] サーティーフォー保土ヶ谷球場
- [実 績] 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止
- [連絡先] 671-4574

○全国小学生学年別柔道大会

- [内 容] 小学生を対象とした柔道の全国大会です。
- [実施主体] (公財) 全日本柔道連盟
- [期 間] 令和2年9月14日～19日
- [会 場] 横浜武道館
- [実 績] 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止
- [連絡先] 671-4574

○2020全日本ジュニア体操競技選手権大会 (昭和61年度開始)

- [内 容] 全国のトップクラスのジュニア選手が日頃から鍛えた技を競い合う大会です。上位入賞者は、全日本体操競技個人総合選手権大会に出場する権利を取得できます。
- [実施主体] (一社) 全日本ジュニア体操クラブ連盟、(公財) 日本体操協会
- [期 間] 令和2年9月20日～22日
- [会 場] 横浜武道館
- [実 績] 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止
- [連絡先] 671-4574

○ダイハツ・ヨネックスジャパンオープン2020バドミントン選手権大会

- [内 容] 男子シングルス、女子シングルス、男子ダブルス、女子ダブルス、混合ダブルスの五種目の個人戦の大会です。
- [実施主体] (公財) 日本バドミントン協会 (NBA)

[期 間] 令和2年9月22日～27日
[会 場] 横浜アリーナ
[実 績] 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止
[連絡先] 671-4574

○第38回日本カーリング選手権大会

[内 容] 当該年度、もしくは翌年度の国際公式戦に出場する日本代表の選考会を兼ねています。
[実施主体] (公社) 日本カーリング協会
[期 間] 令和3年2月6日～14日の予定でしたが新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、2月7日～14日に変更
[会 場] KOSÉ新横浜スケートセンターの予定でしたが新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため北海道・稚内市にて開催。
[実 績] 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、無観客開催
[連絡先] 671-4574

○横浜慶應チャレンジャー国際テニストーナメント2021

[内 容] 2007年より慶應義塾が主催してきたプロテニスの国際大会です。男女の大会が並行して行われ、男子大会は男子プロテニス協会(ATP)公認のチャレンジャーツアーであり、グランドスラムへの登竜門です。
[実施主体] 慶應義塾
[期 間] 令和3年2月～3月の予定でしたが新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、延期
[会 場] 慶應義塾大学日吉キャンパス 蝮谷テニスコート
[実 績] 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、延期
[連絡先] 671-4574

(コ) ラグビーワールドカップ2019 レガシー事業

・ラグビー選手等による小学校訪問事業

[内 容] 横浜市内18の小学校(各1校)にラグビーワールドカップ出場経験者等を派遣し、講演やタグラグビーの実技指導を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、全ての学校で中止
[連絡先] 671-4566

・親子ラグビー教室

[内 容] ラグビーワールドカップ2019[™]開催都市特別サポーター(神奈川・横浜)による親子で参加できるラグビー教室を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止
[連絡先] 671-4566

・未就学児向けラグビー体験プログラム

[内 容] 4・5歳の未就学児を対象としたラグビー体験プログラム「うんどうの達人」を横浜市内の保育園、幼稚園、こども園で実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止
[連絡先] 671-4566

・タグラグビー指導者講習会

[内 容] タグラグビー指導者向けの講習会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止しました。その代わりに、神奈川県ラグビーフットボール協会と連携し、指導者向けのタグラグビー動画を作成しました。
[連絡先] 671-4566

・第13回リポビタンヒーローズカップ

[内 容] 2019年2月から、横浜で決勝大会が行われている唯一のミニラグビー全国大会
[実施主体] (特非) ヒーローズ
[期 間] 令和3年3月27日(土)
[会 場] 新横浜公園日産スタジアム及びしんよこフットボールパーク
[実 績] 約750人(選手・指導者・大会関係者等) ※無観客開催

[連絡先] 671-4566

エ オリンピック・パラリンピック推進課

○東京2020オリンピック・パラリンピック横浜市推進事業

[趣 旨] 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に最大限貢献するため、大会に向けた機運の醸成や、本市で予定されている競技の円滑な開催のため関係機関との連絡調整を行います。また、事前キャンプ実施に向けた取組を実施します。

[内 容] (1) 大会開催に向けた機運醸成
東京2020大会に向けたオリンピック・パラリンピックの機運醸成のため、ホストタウン構想関連事業や広報・PR活動などを実施します。
(2) 競技開催に向けた検討及び関係機関との調整
本市で開催が予定されている競技の円滑な開催に向けて各種計画等の検討を進めるとともに、大会組織委員会や東京都、競技団体、その他関係機関との調整を行います。
(3) 事前キャンプ実施に向けた取組
事前キャンプの受け入れに向け、各国競技団体等との調整・交渉を行います。

[実 績] ・英国ホストタウン交流事業として、オリパラ推進校において、英国オリンピック委員会や市内在住の英国人の方とのオンライン交流を実施しました。(市立横浜商業高等学校、北山田小学校、東山田小学校)
・共生社会ホストタウンの取組みとして、英国GDI Hub及び、英国パラリンピアンによるオンラインセミナーを実施しました。

○オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツ振興事業

[趣 旨] 東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を契機に、市内のスポーツ振興を図り、オリンピック・パラリンピックの機運を高めます。

[内 容] 横浜市内の小・中学校や特別支援学校、市内で開催されるスポーツイベント等にオリンピック・パラリンピアンを派遣し、講演、実技指導、部活動指導などを実施しました。また、市内小学校においてパラスポーツ体験やパラアスリート講演等のパラスポーツ普及啓発プログラムを実施しました。

[実 績] ・オリンピック・パラリンピアンによる学校訪問(12校)
・その他スポーツイベントへの派遣(11件)
・パラスポーツ普及啓発プログラム(42件)

(4)文化観光局

文化振興課

○公益財団法人横浜市芸術文化振興財団への補助

[趣 旨] 芸術文化を総合的に振興することにより、横浜独自の魅力ある都市創造のための社会基盤の整備を推進し、もって創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現に寄与することを目的として設立された公益財団法人横浜市芸術文化振興財団が実施する文化事業等に対する補助を行っています。

[連絡先] 671-3714

(5)子ども青少年局

青少年育成課

(ア)道志村自然体験推進事業

○道志村キャンプ場優待利用等事業 (平成25年度開始)

[内 容] 18歳以下の横浜市民を対象に、山梨県道志村内のキャンプ場の施設使用料の助成等を行います。

[実 績] 令和2年度利用者数 延べ5,797人

[連絡先] 671-2324

○道志村児童受入事業

- [期 間] 令和2年11月4日～5日※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止
- [内 容] 山梨県道志村の小学生を横浜市に招待し、本市児童との交流を深めます。
- [実施主体] (公財)よこはまユース
- [実 績] 令和2年度来浜児童数：山梨県道志村 0人
- [連 絡 先] 671-2324

(イ) 青少年指導者事業

○青少年指導員事業 (昭和44年度開始)

- [趣 旨] 地域社会における青少年の自主的活動とその育成組織活動を推進することにより、青少年の健全育成を図ることを目的としています。
- [役 割] 青少年の指導と団体の育成、青少年の育成に係る地域活動の推進、地域環境の整備と施設への協力活動、青少年に関する相談と愛護活動、青少年の指導育成と福祉の増進
- [委 嘱] 自治会・町内会等を推薦母体として、区長は推薦された候補者の中から市長に推薦し、市長が委嘱します。(令和2年4月1日現在 委嘱人数 2,524人)
任期2年(第27期任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日)
- [連 絡 先] 671-2324

3 学習の「場」

(1)教育委員会

ア 生涯学習を推進するための施設（生涯学習文化財課）

○市民活動・生涯学習支援センター（所管は各区地域振興課）

[設置趣旨] 市民の自主的で自立した学習活動を支援し、区における生涯学習の一層の推進を図ります。(平成6年11月から実施) ※詳しくは、P.36 「4 地域の生涯学習～区における生涯学習推進・支援」をご覧ください。

[内 容] ○情報の収集・提供
○学びや活動の相談・コーディネート
○機材・教材の提供（貸出し）
○情報交換及び交流の場の提供（交流コーナーの設置など）
○その他（講習会・研修会などの自主事業の企画・実施）

[実 績] 令和2年度 相談件数：11,234件 設備・機材利用件数：23,645件

※P.39 「令和2年度市民活動・生涯学習支援センター 相談・利用統計」参照

[連絡先] P.41～「各区地域振興課及び市民活動・生涯学習支援センター令和2年度事業概要」参照

○横浜市社会教育コーナー

[設置趣旨] 社会教育指導者の研修や市民の教養向上のための講座を実施します。また、市民の生涯学習・社会教育活動の場として施設を提供します。

[設 置] 昭和57年5月1日

[所在地] 〒235-0016 横浜市磯子区磯子三丁目6-1-1

[開館時間] 9時～21時（日曜日・祝日は17時まで）

[休館日] 年末年始、施設点検日

[施設概要] 延床面積：789.182㎡、スポーツ広場：800㎡
研修室A・B・C、アートルーム、トレーニングルーム、交流スペース等

[実施事業] 自主事業：おはなし会ボランティア養成講座、横浜学校・地域コーディネーター連絡会、家庭教育学級ばんぷきん等25事業

[運営主体] 特定非営利活動法人 横浜市民アクト

[実 績] 令和2年度 施設利用回数：2,183回 施設利用者数：19,073人

[連絡先] 761-4321

○横浜市歴史博物館

[設置趣旨] 古代から開港期までを中心とした横浜の歴史に関わる資料を収集、保管するとともに、調査研究を進め、その成果を展示などにより公開することで、市民の学習活動及び学術、文化の発展に寄与します。

[設 置] 平成7年1月開館

[所在地] 〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-18-1

[開館時間] 9時～17時（ただし、入館は16時30分まで）

※野外施設について：その他の公園施設、歳勝土遺跡部分については24時間オープン（休館日）月曜日（祝日を除く）、年末年始（12/28～1/4）

[施設概要] 敷地面積 7,278㎡
構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上6階地下1階
延床面積 9,269㎡

1階 駐車場、エントランスホール、ミュージアムショップ
2階 常設展示室、歴史劇場、スタディサロン、映像コーナー、
企画展示室、体験学習室、図書閲覧室、講堂、研修室

野外施設「大塚・歳勝土遺跡公園」

(所在地) 〒224-0028 横浜市都筑区大塚西1番（代表地番）

(面積) 約6.6ha

(主な利用施設)

(ア) 遺跡復元・再現施設

○大塚遺跡 復元竪穴住居7棟、復元高床倉庫
型どり復元遺構1ヶ所、環濠約250m

- 歳勝土遺跡 復元方形周溝墓5ヶ所、再現墓道約100m
- (イ) その他の博物館施設 工房(約300㎡)
- (ウ) その他の公園施設 解説板、地形模型(1ヶ所)、体験広場(約1,200㎡)
- [運営主体] (公財) 横浜市ふるさと歴史財団(指定管理者)
- [実績] 横浜市歴史博物館 令和2年度 常設・企画展示室入館者数: 56,343人
- [連絡先] 912-7777

○横浜開港資料館

- [設置趣旨] 開港期を中心とする横浜の歴史に関する資料を収集・保存・調査・研究し、その成果を広く市民に公開することにより、市民の横浜の歴史に対する理解を深め、文化の向上に寄与します。
- [設置] 昭和56年6月開館
- [所在地] 〒231-0021 横浜市中区日本大通3(旧英国総領事館)
- [開館時間] 9時30分～17時(ただし、入館は16時30分まで)
※閲覧室利用は10時～16時30分(資料の出納・複写申込は午後4時まで)
※展示室のみ19時まで開館する日あり(入館は18時30分まで)
(休館日) 月曜日(祝日を除く)、年末年始(12/28～1/3)
※閲覧室は上記の休館日のほか、火曜日(祝日を除く)、月末整理日、資料整理週間等
- [施設概要] 敷地面積 3,026㎡
構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、地上3階地下1階
延床面積 2,900㎡(旧館・附属棟1,200㎡ 新館1,700㎡)、旧館は旧英国総領事館
- [運営主体] (公財) 横浜市ふるさと歴史財団(指定管理者)
- [実績] 令和2年度 常設・企画展示室入館者数: 12,780人
- [連絡先] 201-2100

○横浜都市発展記念館・横浜ユーラシア文化館

- [設置趣旨] 横浜都市発展記念館は、開港期以降の横浜の都市形成の歴史、市民生活の変遷及び横浜がはぐくんだ文化に関する資料を収集し、保管し、展示し、及び展示資料として市民の利用に供するとともに、その学習、調査等のため必要な事業を行うことにより、ふるさと意識の醸成、国際平和等に資するとともに、市民の学習、学術及び文化の発展に寄与します。
横浜ユーラシア文化館は、ユーラシアの文化に関する資料を展示し、及び保管し、並びにこれらの資料を中心としてユーラシア諸地域の文化交流に関する調査研究等を行い、その成果を広く市民に公開することにより、国際文化都市横浜の発展に寄与します。
- [設置] 両館とも 平成15年3月15日開館
- [所在地] 両館とも 〒231-0021 横浜市中区日本大通12(旧横浜市外電話局)
- [開館時間] 両館とも 9時30分～17時(ただし、入館は16時30分まで)
※展示室のみ19時まで開館する日あり(入館は18時30分まで)
(休館日) 月曜日(祝日を除く)、年末年始(12/28～1/3)
- [施設概要] 建物 鉄筋コンクリート造 地上4階 地下1階
延床面積 2,906.09㎡(内 地下収蔵庫約200㎡ 1階受付及び事務室約200㎡
2階ユーラシア常設展示室約300㎡ 3階企画展示室約200㎡
4階都市発展常設展示室約300㎡)
- [運営主体] (公財) 横浜市ふるさと歴史財団(指定管理者)
- [実績] 横浜都市発展記念館 令和2年度 常設・企画展示室入館者数: 14,035人
横浜ユーラシア文化館 令和2年度 常設・企画展示室入館者数: 14,254人
- [連絡先] 663-2424

○横浜市三殿台考古館

- [設置趣旨] 三殿台遺跡の出土品を中心に公開展示します。
- [設置] 昭和42年1月31日開館
- [所在地] 〒235-0021 横浜市磯子区岡村4-11-22 国指定史跡三殿台遺跡内
- [開館時間] 4～9月: 9時～17時、10～3月: 9時～16時
(休館日) 毎週月曜日、年末年始(12/28～1/4)
- [施設概要] 考古館本館 122.0㎡(収蔵庫 66.0㎡ 展示室56.0㎡)
○住居跡保護棟 431.0㎡
○復元住居模型 3棟(19.6㎡、27.5㎡、22.1㎡)

- 縄文式模型（中期・加曽利式E式期）、弥生式模型（中期・宮ノ台式期）
- 古墳時代模型（後期・鬼高式期）
- 遺構の標示施設（住居跡、その他遺構の位置、模型、形を石柱で標示）
- [運営主体]（公財）横浜市ふるさと歴史財団（指定管理者）
- [実績] 令和2年度 入館者数：11,597人
- [連絡先] 761-4571

○横浜市八聖殿郷土資料館

- [設置趣旨] 庶民の生活用具であった民俗資料を中心に収集を行い、公開展示しています。併せて安達謙蔵氏より寄贈された八聖像を保有しています。
- [設置] 昭和48年3月29日開館
- [所在地] 〒231-0822 横浜市中区本牧元町76-1 本牧臨海公園内
- [開館時間] 9時30分～16時（休館日）第3水曜日、年末年始（12/28～1/4）
- [施設概要] 延床面積 876.2㎡
構造 RC塔屋・地下室付銅板付葺2階建
屋外展示棟 16.55㎡
資料展示室、図書閲覧室
- [運営主体]（公財）横浜市ふるさと歴史財団
- [実績] 令和2年度 入館者数：8,066人
- [連絡先] 622-2624

イ 図書館施設

○横浜市中央図書館（1館）、各地域図書館（17館）

- [設置趣旨] 市民の生涯学習を支援・促進する場として、図書館資料の提供を行います。
- [設置] 大正10年から事業開始（中央図書館は平成6年2月から業務開始）
- [所在地] 中央図書館：〒220-0032 横浜市西区老松町1 TEL 262-0050
地域図書館：17館【P.120「横浜市立図書館一覧」参照】
- [開館時間]

	中央図書館	地域図書館(山内図書館を除く)	山内図書館
火～金曜日	9時30分～20時30分 ※学習室は19時まで	9時30分～19時	9時30分～20時30分
土・日・月、祝(休)日	9時30分～17時		
年末年始	12月28日：9時30分～17時 1月4日：12時～17時		
休館日	施設点検日（月1回）、年末年始（12月29日～1月3日）、図書特別整理日		

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、開館時間等の一部変更を行いました。

[中央図書館施設概要] 建物延面積：21,834.36㎡ 鉄骨鉄筋コンクリート造地上5階地下3階

[事業概要] ①館内事業

- 図書館資料の収集、閲覧
- 図書館資料の利用相談、レファレンス（調査相談）
- 講習会、展示会、おはなし会などの事業や読書普及活動

②貸出

- 個人貸出 全館あわせて1人6冊まで2週間貸出を行う
- 団体貸出 読書活動の振興を目的として横浜市内で活動する地域団体、社会教育団体等で、会員が30人以上の団体に、会員数により最高1000冊まで長期貸出を行う（中央、保土ヶ谷、金沢、港北、山内、戸塚図書館で実施）
- グループ貸出 横浜市内で読書に関する活動をしている、会員5人以上のグループに30冊まで30日間貸出を行う
- 移動図書館 中央図書館から移動図書館車で、2週間の間隔で市内21か所を巡回、個人貸出を行う

③視覚障害者支援事業 対面朗読、録音図書・点字図書の貸出等

④配送貸出 来館困難な心身障害者を対象に実施（中央図書館）

[連絡先] 262-0050

ウ 青少年を育成するための施設（小中学校企画課）

○少年自然の家

[設置趣旨] 健全な青少年の育成を図ることを目的に設置しました。

[運営主体]（公財）横浜市スポーツ協会

1 赤城林間学園

（設置）宿 泊 棟：昭和54年4月開館

（所在地）〒379-1203 群馬県利根郡昭和村糸井7135

TEL 0278-24-7011（学園）

（開館期間）通年

（休館日）年末年始（12/28～1/4）及び施設点検日

プログラム実施のため、年末年始に開館する場合あり

※令和2年3月3日～令和2年5月31日は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため休園

※令和3年3月9日～令和3年3月24日は施設修繕工事のため休園

（施設概要）宿泊室、研修室、食堂、運動場、

キャンプファイヤー場、集会場、駐車場等

（実績）令和2年度利用者数：3,205人

2 南伊豆臨海学園

（設置）昭和55年11月開館

（所在地）〒415-0532 静岡県賀茂郡南伊豆町子浦1437

TEL 0558-67-0255（学園）

（開館期間）通年

（休館日）年末年始（12/28～1/4）及び施設点検日

プログラム実施のため、年末年始に開館する場合あり

※令和2年3月3日～令和2年5月31日は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため休園

※令和2年11月1日～令和3年2月28日は施設修繕工事のため休園

（施設概要）宿泊室、研修室、会議場、キャンプファイヤー場等

（実績）令和2年度利用者数：1,042人

[連絡先] 640-0017（公財）横浜市スポーツ協会

エ 学校開放（学校支援・地域連携課）

[設置趣旨] 学校教育に支障のない範囲で、市立小・中学校等の学校施設を地域に開放することにより、市民の身近なレクリエーション活動、文化活動、スポーツ活動の場として提供し、生涯学習の振興を図ります。

[設置] ○校庭・体育館（昭和34年度）

○図書室・特別教室（昭和55年度）

○校庭夜間（昭和58年度）

[開放施設] 【P.114～「学校開放等の実施状況一覧」参照】 [開放時間] 学校ごとに異なる。

○校庭・体育館等：原則平日18時～21時 休日9時～21時

○音楽室等特別教室：原則週3日（日曜日及びその他2日）

○市民図書室：週1～2日（日曜日及びその他1日）

[運営主体] 各学校文化・スポーツクラブ

[実績] 令和2年度 ○校庭・体育館等（487校） 利用件数：97,193件

○校庭夜間（22校） 利用件数：1,328件

○音楽室等特別教室（83校） 利用件数：535件

○市民図書室（81校） 利用者数：42,991人

[電気料の徴収]

夜間に校庭、体育館及び格技場を利用する場合、実費相当の電気料を徴収しています。

[予約管理システム]

利用者の利便性向上や、公平性、公開性を高めるため、平成19年度から4か年をかけて、

学校開放予約管理システムを導入しました。インターネット上での施設予約や実績管理、電気料金の自動計算等が可能です。

[連絡先] 671-3278

(2)政策局

男女共同参画を推進するための拠点施設（男女共同参画推進課）

○男女共同参画センター

[設置趣旨] 男女共同参画の推進に関する施策を実施し、並びに市民及び事業者による男女共同参画の推進に関する取組を支援するための施設として設置しています。

[実施事業] 情報事業、調査研究・事業開発事業、広報啓発事業、相談事業、講座事業、協働連携事業

[運営主体] (公財) 横浜市男女共同参画推進協会（指定管理者）

・男女共同参画センター横浜

[設置] 昭和63年9月10日

[所在地] 〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町435-1

[開館時間] 平日：9時～21時 日・祝日：9時～17時（休館日）毎月第4木曜日、年末年始

[施設概要] 延床面積 5,999.78㎡

情報ライブラリ、子どもの部屋、交流ラウンジ、健康サロン、ホール、セミナールーム、会議室、和室、音楽室、多目的スタジオ、生活工房、フィットネスルーム

[利用実績] 令和2年度 来館者数：167,895人 有料施設利用者数：48,493人

[連絡先] 862-5050

・男女共同参画センター横浜南

[設置] 平成17年4月1日（同日付で廃止された横浜市婦人会館の建物を利用して開館）

[所在地] 〒232-0006 横浜市南区南太田1-7-20

[開館時間] 9時～21時（休館日）毎月第3月曜日、年末年始

[施設概要] 延床面積 2,982.71㎡

子どもの部屋、交流ラウンジ、研修室、会議室、和室、音楽室、生活工房、トレーニング室

[利用実績] 令和2年度 来館者数：79,017人 有料施設利用者数：34,908人

[連絡先] 714-5911

・男女共同参画センター横浜北

[設置] 平成17年10月29日

[所在地] 〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南1-17-3

[開館時間] 平日：9時～21時 日・祝日：9時～17時（休館日）毎月第4月曜日、年末年始

[施設概要] 延床面積 7,899㎡（横浜市民ギャラリーあざみ野）との複合施設

子どもの部屋、交流ラウンジ、レクチャールーム、セミナールーム、会議室、音楽室、生活工房、健康スタジオ

[利用実績] 令和2年度 来館者数：156,182人 有料施設利用者数：46,252人

[連絡先] 910-5700

(3)市民局

ア 地域の市民利用施設（地域施設課）

○地区センター（所管は各区地域振興課）

[設置趣旨] 地域住民の文化・スポーツ・学習等自主的活動や交流の拠点施設とします。

[設置] 昭和48年7月から

[設置数] 80館

[開館時間] 平日・土曜日9時～21時、日曜日・祝日9時～17時

（休館日）年末年始、点検日（原則月1回、施設ごとに異なります。）

[施設概要] 会議室、和室、プレイルーム、料理室、体育室等

*施設により若干異なります。

[運営主体] 指定管理者

[利用実績] 令和2年度：3,544,794人

○コミュニティハウス

(学校施設活用型は教育委員会事務局学校支援・地域連携課／所管は各区地域振興課)

- [設置趣旨] 地域の自主活動や、福祉・ボランティア、学習、児童・青少年活動などの身近な拠点として、学校施設の活用や既存施設の転換などにより整備します。
- [設置] 平成2年度コミュニティ・スクール事業として開始。平成7年度からコミュニティハウス事業に名称変更。
- [設置数] 118館(学校施設活用型83館、その他35館)
- [開館時間] 9時～21時(学校施設活用型以外のコミュニティハウスは、日曜・祝日9時～17時)(休館日)年末年始ほか*施設により異なります。
- [施設概要] 研修室、和室、ミーティングサロン、図書コーナー等*施設により異なります。
- [運営主体] 指定管理者(学校施設活用型は除く)
- [利用実績] 令和2年度:531,249人(学校開放は除く)

イ スポーツ施設(スポーツ振興課)

○横浜市平沼記念体育館・スポーツセンター(スポーツセンターは各区地域振興課所管)

- [設置趣旨] 地域住民が気軽に利用でき、地域スポーツの核となるよう設置しました。
- [開館時間] 9時～21時(施設により時間延長あり)(休館日)施設点検日及び年末年始
- [施設概要] 施設規模、室場などは各施設により異なります。
(主な室場) 体育室、トレーニング室、研修室、体力相談室 等
(特別室場) プール(西)、テニスコート(保土ヶ谷、港北)、弓道場(戸塚、泉) 等
- [運営主体] (公財)横浜市スポーツ協会(平沼記念体育館及び港北、青葉を除く16館)
シンコースポーツ・東急ファシリティサービス共同事業体(港北)
コナミスポーツ・東急コミュニティー共同事業体(青葉)
- [実績] 令和2年度利用者数 横浜市平沼記念体育館 51,344人
スポーツセンター 2,006,596人

○横浜文化体育館[令和2年9月6日をもって運営終了]

- [設置趣旨] 地域・職域のスポーツ・レクリエーション活動、国際的な競技大会、その他各種集会、コンサート等に利用できるよう設置しました。
- [設置] 昭和37年5月
- [所在地] 〒231-0032 横浜市中区不老町2丁目7番地
- [開館時間] 9時～22時(休館日)施設点検日及び年末年始(12/29～1/3)
- [施設概要] アリーナ、ステージ、観客席、会議室(平沼記念レストハウス)
- [運営主体] 横浜市体育協会・ミズノ共同事業体
(令和2年4月1日より横浜市スポーツ協会・ミズノ共同事業体に名称変更)
- [実績] 令和2年度 利用者数:14,482人
- [連絡先] 641-5741

○横浜武道館

- [設置趣旨] 地域・職域のスポーツ・レクリエーション活動、国際的な競技大会、コンサートその他各種集会等に利用できるよう設置しました。
- [設置] 令和2年7月
- [所在地] 〒231-0028 横浜市中区翁町2丁目9番地10
- [開館時間] 9時～22時(休館日)不定期※詳しくは下記の連絡先までお問い合わせください。
- [施設概要] 武道場、多目的室、アリーナ、観客席
- [運営主体] (公財)横浜市スポーツ協会
- [実績] 令和2年度 利用者数:149,054人
- [連絡先] 226-2100

○横浜国際プール

- [設置趣旨] 市民の日常の健康増進や体力づくりはもとより、国際大会をはじめ各種競技大会の開催、選手や指導者の育成などを行う総合的な室内水泳競技場として設置しました。
- [設置] 平成10年7月
- [所在地] 〒224-0021 横浜市都筑区北山田七丁目3-1
- [開館時間] 9時30分～22時30分(土・日・祝は7時30分～21時30分)
(休館日)施設点検日及び年末年始(12/30～1/3)

- [施設概要] ○メインプール 50m×10コース（水深の調節が可能です。）
 ○飛込プール 25m×25m
 ※メインプール・飛込プールは冬季にスポーツフロアに転換
 （テニス5面、バスケットボール4面等）
 ○サブプール 50m×8コース
 （一部は水深の調節が可能。壁を移動して2つの25mプールへの分割可能）
 ○観客席 メインプール：約4,000席 サブプール：約400席
 ○その他 トレーニングルーム、サブアリーナ、多目的ホール、テニスコート等
- [運営主体] 市体協・コナミスポーツ・トーリツグループ
 （令和2年4月1日より横浜市スポーツ協会・コナミスポーツ・トーリツグループに名称変更）
- [実績] 令和2年度 利用者数：317,842人
- [連絡先] 592-0453

○温水屋内プール

- [施設概要] 屋内プール25m、児童プール等（旭は屋外プール有、金沢は浴場エリア有）
- [運営主体] よこはまプールサポーターズ（旭プール・都筑プール）
 KSSC横浜ウォータープロモーション（港南プール・保土ヶ谷プール・金沢プール）
- [所在地・実績]
- 1 横浜市旭プール（設置：昭和48年7月）
 〒241-0005 横浜市旭区白根二丁目33番1号 TEL 953-5010
 （開館期間） 通年（屋外プール夏期のみ営業）
 （休館日） 施設点検日（定例：毎月最終火曜日※祝日の場合は翌日、臨時）
 及び年末年始（12月29日～1月3日）
 令和2年度 利用者数：40,729人
 - 2 横浜市港南プール（設置：昭和49年7月）
 〒234-0054 横浜市港南区港南台六丁目22番38号 TEL 832-0801
 （開館期間） 通年
 （休館日） 施設点検日（定例：毎月第4火曜日※祝日の場合は翌日、臨時）
 及び年末年始（12月29日～1月3日）
 令和2年度 利用者数：39,026人
 - 3 横浜市保土ヶ谷プール（設置：昭和55年11月）
 〒240-0025 横浜市保土ヶ谷区狩場町238番地3 TEL 742-2003
 （開館期間） 通年
 （休館日） 施設点検日（定例：毎月第4火曜日※祝日の場合は翌日、臨時）
 及び年末年始（12月29日～1月3日）
 令和2年度 利用者数：0人 ※大規模修繕に伴い全館休館
 - 4 横浜市都筑プール（設置：昭和59年11月）
 〒224-0062 横浜市都筑区葛が谷二丁目2番 TEL 941-8385
 （開館期間） 通年
 （休館日） 施設点検日（定例：毎月最終火曜日※祝日の場合は翌日、臨時）
 及び年末年始（12月29日～1月3日）
 令和2年度 利用者数：40,564人
 - 5 リネツ金沢（横浜市金沢プール）（設置：平成15年6月）
 〒236-0003 横浜市金沢区幸浦二丁目7番1号 TEL 789-2181
 （開館期間） 通年
 （休館日） 施設点検日（定例：毎月第4火曜日※祝日の場合は翌日、臨時）
 （7、8月は無休）及び年末年始（12月29日～1月3日）
 令和2年度 利用者数：36,264人

○屋外プール

[施設概要] 大プール、幼児プール等

[運営主体] (公財)横浜市スポーツ協会
(横浜プールセンター)

※28年度より本牧市民プールは閉鎖のため市直営

[所在地・利用者数]

- 1 横浜プールセンター (設置: 昭和40年7月)
〒235-0008 横浜市磯子区原町14番1号 TEL 761-1948
(開館期間) 7月上旬～9月上旬 ※期間中は無休
令和2年度 利用者数: 0人
※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため営業中止
- 2 本牧市民プール (設置: 昭和44年7月)
〒231-0822 横浜市中区本牧元町46番1号
※28年度6月末より施設閉鎖

○鶴見川漕艇場

[設置趣旨] 横浜市唯一の漕艇場として、漕艇競技の普及・振興と市民の健康・体力づくりのために設置しました。

[所在地] 〒230-0004 横浜市鶴見区元宮二丁目6番地

[開場時間] 4月1日～9月15日: 9時00分～17時30分

9月16日～3月31日: 9時00分～16時00分

※受付は15時00分まで

(休場日) 毎週月曜日 (祝日の場合は翌日) 及び年末年始 (12/28～1/4)

[運営主体] (公財)横浜市スポーツ協会

[実績] 令和2年度 利用者数: 8,613人

[連絡先] 582-8680

○たきがしら会館

[所在地] 〒235-0012 横浜市磯子区滝頭三丁目1番68号

[開館時間] 9時00分～21時00分

(休館日) 年末年始 (12月29日～1月3日)

[施設概要] 体育館、ホール、武道場、会議室等 (昭和58年9月築、平成23年9月から市民利用施設)

[運営主体] (公財)横浜市スポーツ協会

[実績] 令和2年度 利用者数: 64,203人

[連絡先] 752-4050

(4)文化観光局

文化施設 (文化振興課)

○横浜美術館

[設置趣旨] 美術の専門文化施設として設置しました。

[設置] 平成元年11月

[所在地] 〒220-0012 西区みなとみらい3-4-1

[開館時間] 10時～18時

(休館日) 木曜日 (祝日を除く。木曜日に祝日開館した場合、その翌日)、年末年始

このほか臨時休館及び展示室休室については、逐次、横浜美術館ウェブサイトトップページでご案内しています。

[施設概要] 延床面積 26,829㎡

グランドギャラリー、展示室、美術情報センター、子どものアトリエ、市民のアトリエ、アートギャラリー、レクチャーホール 等

[実施事業] 展覧会 (企画展、コレクション展) の開催ほか、アトリエ等の機能を使い美術振興事業を実施

[運営主体] (公財) 横浜市芸術文化振興財団

[連絡先] 221-0300

※令和3年3月から大規模改修のため休館中。令和5年度中にリニューアルオープン予定

○横浜みなとみらいホール

[設置趣旨] 音楽の専門施設として設置しました。

[設置] 平成10年2月

[所在地] 〒220-0012 西区みなとみらい2-3-6

[施設概要] 延床面積 18,688㎡ 大ホール(2,020席・他車椅子用スペース14席)、小ホール(440席)、リハーサル室等

[運営主体] (公財)横浜市芸術文化振興財団

[連絡先] 682-2020

※令和3年1月から令和4年10月まで大規模改修のため休館

○横浜能楽堂

[設置趣旨] 能、狂言その他の古典芸能の専門施設として設置しました。

[設置] 平成8年6月

[所在地] 〒220-0044 西区紅葉ヶ丘27-2 掃部山公園内

[施設概要] 延床面積 5,695㎡ 本舞台(客席486席・車椅子スペース5席含む)、第二舞台、研修室等

[運営主体] (公財)横浜市芸術文化振興財団

[連絡先] 263-3055

○久良岐能舞台

[設置趣旨] 能、狂言その他の古典芸能の専門施設として設置しました。

[設置] 昭和62年10月

[所在地] 〒235-0021 磯子区岡村8-21-7 久良岐公園内

[施設概要] 延床面積 341㎡ 能舞台(52畳)、和室、茶室

[運営主体] (株)シグマコミュニケーションズ

[連絡先] 761-3854

○横浜にぎわい座

[設置趣旨] 大衆芸能の専門施設として設置しました。

[設置] 平成14年4月

[所在地] 〒231-0064 中区野毛町3-110-1

[施設概要] 専用面積 4,358㎡ 芸能ホール(391席・車椅子対応可)、小ホール、練習室、制作室等

[運営主体] (公財)横浜市芸術文化振興財団

[連絡先] 231-2525

○横浜赤レンガ倉庫1号館

[設置趣旨] 歴史的建造物を活用した文化施設として設置しました。

[設置] 平成14年4月

[所在地] 〒231-0001 中区新港1-1-1

[施設概要] 延床面積 5,575㎡ ホール(150~350席・可動席)、多目的スペース等

[運営主体] (公財)横浜市芸術文化振興財団

[連絡先] 211-1515

○横浜市民ギャラリー

[設置趣旨] 美術を中心とした市民の文化活動の場として設置しました。(平成26年10月10日よりリニューアルオープン)

[設置] 昭和39年4月

[所在地] 〒220-0031 西区宮崎町26-1

[施設概要] 延床面積 3,428㎡ 展示室、アトリエ等

[実施事業] 貸館事業、企画展等

[運営主体] (公財)横浜市芸術文化振興財団/西田装美株式会社共同事業体

[連絡先] 315-2828

○横浜市民ギャラリーあざみ野

- [設置趣旨] 美術を中心とした市民の文化活動の場としてアートフォーラムあざみ野の中に設置しました。
- [設置] 平成17年10月
- [所在地] 〒225-0012 青葉区あざみ野南1-17-3 アートフォーラムあざみ野内
- [施設概要] 延床面積 1,975㎡ 展示室(1、2)、アトリエ等
- [実施事業] 貸館事業、企画展等
- [運営主体] (公財)横浜市芸術文化振興財団
- [連絡先] 910-5656

○横浜市市民文化会館関内ホール

- [設置趣旨] 横浜の芸術文化活動を振興する施設として設置しました。
- [設置] 昭和61年9月
- [所在地] 〒231-0013 中区住吉町4-42-1
- [施設概要] 延床面積 9,112㎡ 大ホール(1,038席・車椅子8台対応可)、小ホール(264席)、リハーサル室等
- [運営主体] (株)tvkコミュニケーションズ・(株)テレビ神奈川・(株)横浜メディアアド・(株)清光社・(公財)横浜市芸術文化振興財団 共同事業体
- [連絡先] 662-1221

○吉野町市民プラザ

- [設置趣旨] 身近な文化施設として設置しました。
- [設置] 平成元年7月
- [所在地] 〒232-0014 南区吉野町5-26
- [施設概要] 延床面積 2,760㎡ ホール(200席・車椅子席4席含む)、スタジオ(3室)、ギャラリー(140㎡)、会議室
- [運営主体] (株)tvkコミュニケーションズ・(公財)横浜市芸術文化振興財団・(株)清光社・(株)横浜メディアアド共同事業体
- [連絡先] 243-9261

○岩間市民プラザ

- [設置趣旨] 身近な文化施設として設置しました。
- [設置] 平成3年7月
- [所在地] 〒240-0004 保土ヶ谷区岩間町1-7-15
- [施設概要] 延床面積 3,298㎡ ホール(177席・車椅子席4席含む)、スタジオ(4室)、リハーサル室、ギャラリー(85㎡)、レクチャールーム
- [運営主体] (株)tvkコミュニケーションズ・(公財)横浜市芸術文化振興財団・(株)清光社・(株)横浜メディアアド共同事業体
- [連絡先] 337-0011

○大倉山記念館

- [設置趣旨] 身近な文化施設として設置しました。
- [設置] 昭和59年10月
- [所在地] 〒222-0037 港北区大倉山2-10-1 大倉山公園内
- [施設概要] 延床面積 2,989㎡ (文化施設 1,872㎡、大倉精神文化研究所 1,117㎡) ホール(80席・可動席)、ギャラリー、集会室(10室)
- [運営主体] 日比谷花壇・西田装美共同事業体
- [連絡先] 544-1881

○長浜ホール

- [設置趣旨] 身近な文化施設として設置しました。
- [設置] 平成9年5月
- [所在地] 〒236-0011 金沢区長浜114-4 長浜野口記念公園内
- [施設概要] 延床面積 1,080㎡ (うち旧細菌検査室96㎡) ホール(104席・可動席)、多目的ルーム、音楽練習室、会議室、旧細菌検査室(常設展)
- [運営主体] 横浜メディアアド・相鉄・神奈川共立共同事業体
- [連絡先] 782-7371

○陶芸センター

- [設置趣旨] 市民が広く利用できる作陶専門施設として設置しました。
- [設置] 平成5年8月
- [所在地] 〒231-0824 中区本牧三之谷59-3 本牧市民公園内
- [施設概要] 延床面積 396㎡
- [施設概要] 成形室、各種教室、自由作陶教室、窯場、釉掛け場、登り窯（レプリカ）
- [運営主体] シンリュウ(株)
- [連絡先] 623-8904

○大佛次郎記念館

- [設置趣旨] 大佛次郎旧蔵資料を中心とした資料の保存・研究・公開及び大佛次郎の業績の普及活動のために設置しました。
- [設置] 昭和53年5月
- [所在地] 〒231-0862 中区山手町113 港の見える丘公園内
- [施設概要] 延床面積 1,166㎡ 展示室、ギャラリー、記念室、サロン、閲覧室、喫茶店
- [運営主体] (公財)横浜市芸術文化振興財団
- [連絡先] 622-5002

○区民文化センター

- [設置趣旨] 地域に根差した個性ある文化の創造に寄与するための施設です。
- [設置] 設置年月日は各区民文化センターにより異なります。
- [所在地] 鶴見区 : サルビアホール (鶴見中央1-31-2 シークレイン内)
神奈川区 : かなつくホール (東神奈川1-10-1)
港南区 : ひまわりの郷 (上大岡西1-6-1:ゆめおおおか中央棟4階)
旭区 : サンハート (二俣川1-3:二俣川ライフ5階)
磯子区 : 杉田劇場 (杉田1-1-1:らびすた新杉田4階)
緑区 : みどりアートパーク (長津田2-1-3)
青葉区 : フィリアホール (青葉台2-1-1:青葉台東急スクエアSouth1本館5階)
戸塚区 : さくらプラザ (戸塚町16-17 戸塚区総合庁舎内)
栄区 : リリス (小菅ヶ谷1-2-1)
泉区 : テアトルフォンテ (和泉中央南5-4-13いずみ中央ライフ3階)
- [施設概要] ホール、ギャラリー、リハーサル室等
*施設規模は各区民文化センターにより異なります。
- [運営主体] 各指定管理者
- [連絡先] 各施設

(5)子ども青少年局

青少年施設（青少年育成課）

○横浜市野島青少年研修センター

- [設置趣旨] 青少年及び青少年指導者、育成者の活動の場としての研修施設です。
- [設置] 昭和53年7月（平成5年7月移転建て直し）
- [所在地] 〒236-0025 金沢区野島町24-2（野島公園内）
- [開館時間] ①宿泊：14時～翌11時 ②日帰り：9時～17時（休館日）年末年始、施設点検日
- [施設概要] 延床面積 3,967㎡
宿泊室（8名定員×25室）、食堂、厨房、浴室、研修室（3室）及び和室（2室）
- [運営主体] (公財)よこはまユース
- [利用実績] 令和2年度 宿泊利用：1,849人 日帰利用：716人
- [連絡先] 782-9169

○横浜市青少年育成センター

- [設置趣旨] 青少年や青少年指導者・育成者の養成や活動支援を通して青少年育成活動の推進を図ります。
- [設置] 昭和61年9月
- [所在地] 〒231-8454 中区住吉町4-42-1（関内ホール地下1・2階）

[開館時間] 月～土曜：9時～22時 日曜・祝日：9時～17時 (休館日) 年末年始、施設点検日
[施設概要] 延床面積 1,307.47㎡ (関内ホール共用部分含む)
研修室、ミーティングルーム、和室、スタジオ、活動支援室
[運営主体] (公財) よこはまユース
[利用実績] 令和2年度 利用者数：19,625人
[連絡先] 664-6251

○横浜こども科学館

[設置趣旨] 科学に関する資料や装置の展示・体験、プラネタリウムの投影等により、科学知識の普及啓発と創造性豊かな青少年を育成することを目的とします。
[設置] 昭和59年5月
[所在地] 〒235-0045 磯子区洋光台5-2-1
[開館時間] 9時30分～17時
[休館日] 第1・3火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始、施設点検日
[施設概要] 地上5階、地下2階
延床面積 6,484.26㎡ 宇宙劇場、常設展示室など
[実施事業] 日曜日や春休み、夏休みには工作教室、天文教室やパソコン教室などを開催
[運営主体] コングレ・NTTファシリティーズ共同事業体
[利用実績] 令和2年度 入館者：82,773人 宇宙劇場入場者：43,108人
[連絡先] 832-1166

○青少年野外活動センター

[設置趣旨] 青少年の心身の健全な成長を図ります。
[運営主体] (公財) 横浜市スポーツ協会
[所在地・利用者数]

- 1 三ツ沢公園青少年野外活動センター (設置：昭和57年3月)
〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1 TEL 314-7726
(開館期間) 通年 (休館日) 年末年始、施設点検日
令和2年度 利用者数：1,809人
- 2 くろがね青少年野外活動センター (設置：昭和57年7月)
〒225-0025 横浜市青葉区鉄町1380 TEL 973-2701
(開館期間) 通年 (休館日) 年末年始、施設点検日
令和2年度 利用者数：4,919人
- 3 こども自然公園青少年野外活動センター (設置：平成元年7月)
〒241-0834 横浜市旭区大池町65-1 TEL 811-8444
(開館期間) 通年 (休館日) 年末年始、施設点検日
令和2年度 利用者数：9,389人

[連絡先] 640-0017 (公財) 横浜市スポーツ協会

○横浜青年館

[設置趣旨] 青少年の福祉の向上と心身の健全な育成を図るため、青少年グループ・サークル及び団体等の社会教育活動の場、並びに青少年の相互交流の場として設置。
[設置] 昭和62年5月
[所在地] 〒232-0041 南区睦町1-15-15
[開館時間] 9時～21時 (休館日) 第1月曜日、年末年始
[施設概要] 延床面積 884.37㎡ 音楽室、多目的室、絵画室、和室、集会室、演劇練習室
[設置運営主体] みなみ青少年地域活動拠点運営委員会
[利用実績] 令和2年度利用者数 12,156人
[連絡先] 711-9610

4 地域の生涯学習～区における生涯学習推進・支援

区役所(18区)では地域振興課を中心に、市民に最も身近な行政機関として地域における生涯学習の推進・支援を各区の実情にあわせて進めています。また、地区センター、コミュニティハウスなどの区民利用施設でもさまざまな事業を実施しています。

(1)地域振興課について

昭和44年、婦人・青少年などの社会教育関係団体の育成、学級・講座などの社会教育事業の実施、社会体育の振興等を図るため各区に「社会教育係」が設置されました。

平成6年、市民の学習ニーズの多様化に伴い、また生涯学習支援の観点から、地域の生涯学習施策を総合的に推進するため、機構改革により「社会教育係」と「地域文化振興担当」とを統合して「生涯学習支援係」に名称を変更し、充実・強化を図ってきました。

平成16年から、地域の実情にあわせ、「生涯学習支援係」の名称をとっていない区もあります。

ア 市民活動・生涯学習支援センター

市民の自主的な学習活動や地域活動が活発化し、これらの活動に対する支援体制の充実とサービス拠点の整備が求められるようになったことを背景に、平成6年11月から順次、「生涯学習支援センター」を設置し、次の事業を実施しています。

○情報の収集・提供

公的機関・施設、学校、団体等から、積極的に情報を収集し、整理・分類を行い、利用者のニーズに応じて情報を提供します。

○学習や活動の相談・コーディネート

- ・これから生涯学習や活動を行いたいという方への相談やグループ紹介などのコーディネートを行います。
- ・利用者(グループ・団体)が自分自身で解決できない問題を持った場合に、支援センター職員(学習相談員)が利用者とともに考え、情報を提供したり、学習や活動の技術や方法を紹介したりすることによって、利用者が自発的・自立的にテーマや手段・方法を選んで学習や活動を進めていけるよう支援します。
- ・人材バンクに登録された方の学習活動の支援、団体・施設などとのコーディネートや、グループ・団体・ボランティアへの支援とネットワークの形成支援などのコーディネートを行います。
- ・地域・学校・様々な団体や生涯学習関連施設・企業などをつなぐネットワークづくりを行います。

○機材・教材の提供(貸出し)

情報紙の作成や講座の開催など学習や活動に必要な機材を備え、貸出しを行っています。

○情報交換及び交流の場の提供

打合せや軽作業をするためのミーティングテーブルを備えた交流コーナーや、会議や研修などを行う研修室、貸ロッカー・貸レターケースを設置しています。

○その他

- ・地域における人材の発掘・育成・活用

平成16年度より、区版市民活動支援センターとの複合化により、正式名所を「市民活動・生涯学習支援センター」とし、学びと活動を支援するセンターとして、更なる機能の充実が図られています。

※P.38「市民活動・生涯学習支援センターの設置経過」参照

イ 社会教育の推進

環境、人権、福祉、教育、地域社会の問題などの現代的な課題をテーマに学習する学級・講座、つどいを開催するなどの事業を行っています。事業の実施にあたり、次の専門職員を配置しています。

○社会教育主事（補）

社会教育に関する専門的な知識を有する職員であり、社会教育活動の企画、立案、実施にあたっての助言等を行うとともに、社会教育団体の育成にあたっています。区における社会教育振興の中心的存在として、トータルな生涯学習推進施策の推進、企画、実践のコーディネートが期待されています。

○社会教育指導員

社会教育推進のため、各区に1名配置し、学級・講座等のコーディネートや学習グループ・団体の支援などにあたっています。

ウ 青少年の健全育成

地域における青少年の健全育成活動を進めるため、次の事業等を行っています。

○青少年育成事業 ○学校・家庭・地域連携事業 ○放課後児童育成事業 ○青少年団体への支援等

エ 地域スポーツの振興

地域におけるスポーツの振興や区民の健康づくりを進めるため、次の事業等を行っています。

○スポーツ推進委員事業 ○スポーツ大会・教室の実施 等

オ 地域の文化振興

地域における文化振興を図るため、次の事業等を行っています。

○文化祭・コンサートの開催 ○文化団体の支援 ○文化活動の支援 等

カ その他関連課等

地域振興課の他、総務課（人権、選挙啓発等）、区政推進課（まちづくり等）、福祉保健センター（高齢者、障害者、地域福祉、健康づくり、母子保健等）の部署で様々な生涯学習事業を実施しています。

(2)市民活動・生涯学習支援センターの設置経過

昭和63年度

【第1次横浜市生涯学習基本構想】

横浜市の生涯学習施策を進めるための基本的考え方を示した「横浜市生涯学習基本構想」を策定。次の3つの方向性が示される。

- ①「学習機会の体系化」
- ②「支援体制の整備」⇒生涯学習支援センターの整備へ
- ③「生涯学習推進体制の確立」

平成5年度

【ゆめはま2010プラン】

「充実した人生を楽しむため、学びたいときに“いつでも、どこでも学べる”場と仕組みを整備し、生涯を通して学び続けることのできる社会を実現」という考えの下に、生涯学習支援システムの整備（生涯学習支援センターの整備）と学習機会の充実と場の整備（専門性を持った学習施設の整備）が施策として掲げられる。

平成6年度 ○生涯学習支援センター事業を各区で開始（各区に学習相談員を配置）
○磯子区、港北区、栄区の3区に生涯学習支援センターを設置
（他区は生涯学習相談コーナーを開設）

平成7年度 ○青葉区、都筑区、戸塚区に設置（計6区）

平成8年度 ○鶴見区、神奈川区、西区、南区、港南区、泉区に設置（計12区）

平成9年度 ○旭区に設置（計13区）
○神奈川県生涯学習情報システムとネットワーク化

平成10年度 ○瀬谷区に設置（計14区）

平成11年度

【第2次横浜市生涯学習基本構想】

「今後の生涯学習支援策は、市民一人ひとりが学びや活動によってみずからの課題をみずからの手で解決する力を高めていくことを重視する」という基本的な考え方のもと、推進目標の一つである「市民の自立的な生涯学習の推進」において「身近な機関での学習支援の充実」を必要とした。「生涯学習支援センターの機能強化」については「従来の相談機能に加え、グループやボランティアへの支援、ネットワーク形成支援などのコーディネーター機能を拡充する」としている。

○保土ヶ谷区に設置（計15区）

平成12年度

【横浜市市民活動推進条例】（市民局地域振興課）

平成11年度に提出された横浜市市民活動推進検討委員会の報告書において提言された「横浜市における市民活動との協働に関する基本方針（横浜コード）」を、市民活動と行政の共通ルールとするため、その趣旨を条例に反映したもの。市民活動の定義や協働の原則などを明文化するとともに、市民活動を推進するために、情報及び活動場所の提供等を予算の範囲内で行うことも明記。

○緑区、中区、金沢区に設置（18区全区で展開）

平成15年度

【市民活動支援センター地域レベル展開ガイドライン】（市民局市民活動支援課）

各区での市民活動支援センター展開にあたって、生涯学習支援センターなどの類似事業との複合化につとめるといふ方針が出される。

平成16年度

【第6期横浜市生涯学習推進会議意見具申】

「社会貢献をしたい、グループ形成して活動範囲を拡大したい、という市民ニーズに対応するため、社会参画につながる生涯学習を推進していく」ための機能強化が生涯学習支援センターに求められる。

○神奈川区、都筑区で生涯学習支援センターが市民活動支援センターと複合化

平成17年度 ○南区、保土ヶ谷区、緑区、青葉区、瀬谷区で生涯学習支援センターが市民活動支援センターと複合化

平成18年度 ○鶴見区、栄区で生涯学習支援センターが市民活動支援センターと複合化

平成19年度 ○中区、旭区、金沢区で生涯学習支援センターが市民活動支援センターと複合化

平成20年度 ○港南区、西区、戸塚区、磯子区、港北区、泉区で生涯学習支援センターが市民活動支援センターと複合化（18区全区で複合化）

平成23年度

【市民活動支援センター事業展開ガイドライン】（市民局市民活動支援課）

全18区展開が完了し、「横浜市中期4か年計画（2010～2013年）」が策定されたことをうけ、平成23～25年度における、各区市民活動支援センターの事業展開の方向性を示すガイドラインを策定。

【第3次横浜市生涯学習基本構想】

「生涯学習を通じて、市民一人ひとりがいきいきと暮らせる「ちから」を育み、さまざまな人々がつながりながら、支えあい、豊かに共生するまち“横浜”を創造します」を基本理念とした本構想では、基本方針のひとつである「「ちから」をつなぐ」において、市民活動・生涯学習支援センターを「区の生涯学習推進の中核として総合的な生涯学習推進の役割を担っていく」施設に位置付けている。

平成25年度

【横浜市市民協働条例】（市民局市民活動支援課）

多様な主体と幅広い分野で協働の取り組みが進み、多くの実績を重ねる中、協働の現場からは、より適切なパートナーシップの構築のために、協働で行う事業の進め方等についてさらなる規範を定める必要性が指摘されたことを受け、横浜市市民活動推進条例を全部改正したもの。「市民公益活動」や「市民協働」、「中間支援組織」などを定義した。

平成26年度

【市民活動支援センター事業展開ガイドライン改訂】（市民局市民活動支援課）

平成25年4月1日に施行された「横浜市市民協働条例」を踏まえ、「各区市民活動支援センターは区域における中間支援組織として、地域課題の解決や魅力ある地域づくりに向けた、市民公益活動と生涯学習活動を支援する」ことを基本理念とするなど、ガイドラインを改訂。

(3) 令和2年度市民活動・生涯学習支援センター 相談・利用統計

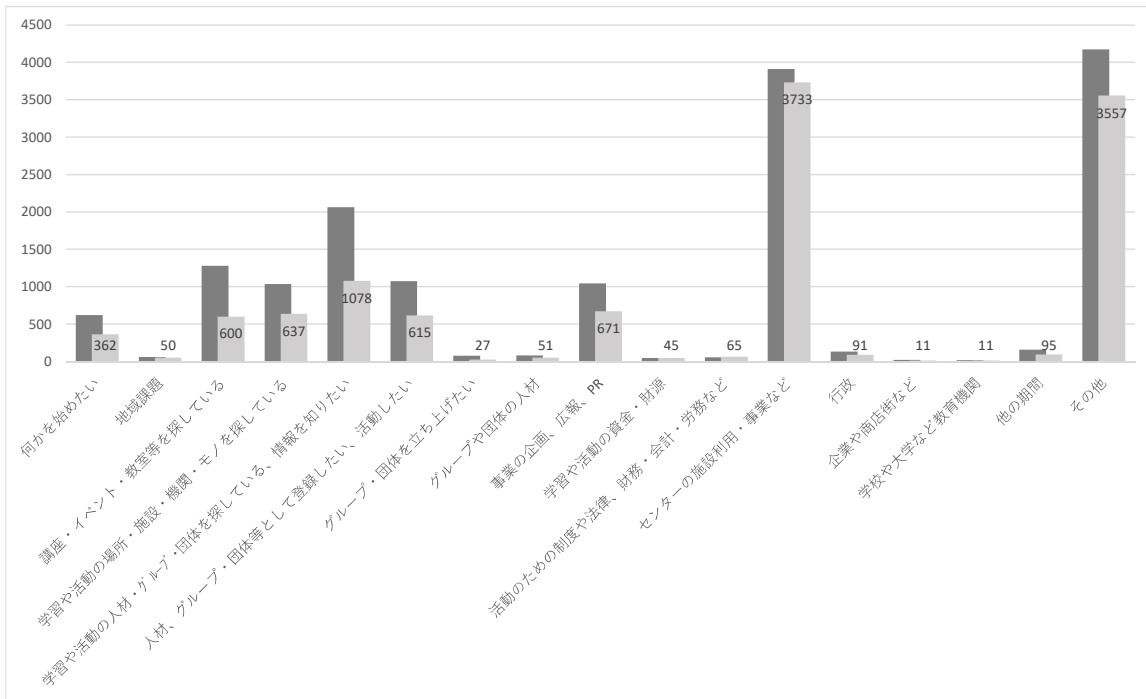
相談統計／設備・機材利用統計

区	相談統計(件)		設備・機材利用統計(述べて件数)						
			①会議室等	②ミーティングコーナー等	③印刷機(リソグラフ)	④パソコンコーナー	⑤機材貸出	総利用件数	
	前年度	前年度							
鶴見	420	437	133	1,423	155	32	329	2,072	2,812
神奈川	196	216	194	260	188	31	104	777	1,434
西	432	748	—	2,225	146	設備なし	7	2,378	3,915
中	335	682	770	951	70	212	507	2,510	6,037
南	1,514	1,953	1,114	168	146	0	106	1,534	3,870
港南	207	460	217	556	263	3	85	1,124	2,773
保土ヶ谷	355	667	655	875	466	70	358	2,424	4,237
旭	103	275	454	236	356	設備なし	220	1,266	3,542
磯子	1,279	1,701	328	115	306	設備なし	75	824	1,206
金沢	2,545	2,852	301	0	196	0	192	689	1,214
港北	396	594	44	16	44	設備なし	82	186	665
緑	347	720	792	513	144	42	429	1,920	2,581
青葉	456	552	—	156	98	0	14	268	470
都筑	637	755	—	406	350	980	68	1,804	3,138
戸塚	716	1,209	695	470	75	10	187	1,437	3,995
栄	821	184	286	486	343	0	315	1,430	2,835
泉	363	592	191	—	設備なし	設備なし	116	307	652
瀬谷	112	238	—	218	185	17	275	695	1,075
合計	11,234	14,835	6,174	9,074	3,531	1,397	3,469	23,645	46,451

- ◇ 「—」は「設置なし」又は「カウントせず」を意味します。
- ◇ 会議室数やミーティングコーナーのテーブル数などは、各区により異なります。
- ◇ 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための利用制限がありました。

相談コード（相談内容の傾向）

※ は令和2年度 は令和元年度



「相談統計」と「設備・機材利用統計」について

本ページで取り扱っている統計は、「相談傾向の統計」と「設備・機材利用件数」という限定した項目についての件数をカウントしたものです。したがって、センターの利用者総数や訪問者数を示すものではありません。また、区によって、保有する機材や会議室の数、開館時間、センター職員の人数等の設置状況が異なるため、一概に比較できるものではありません。

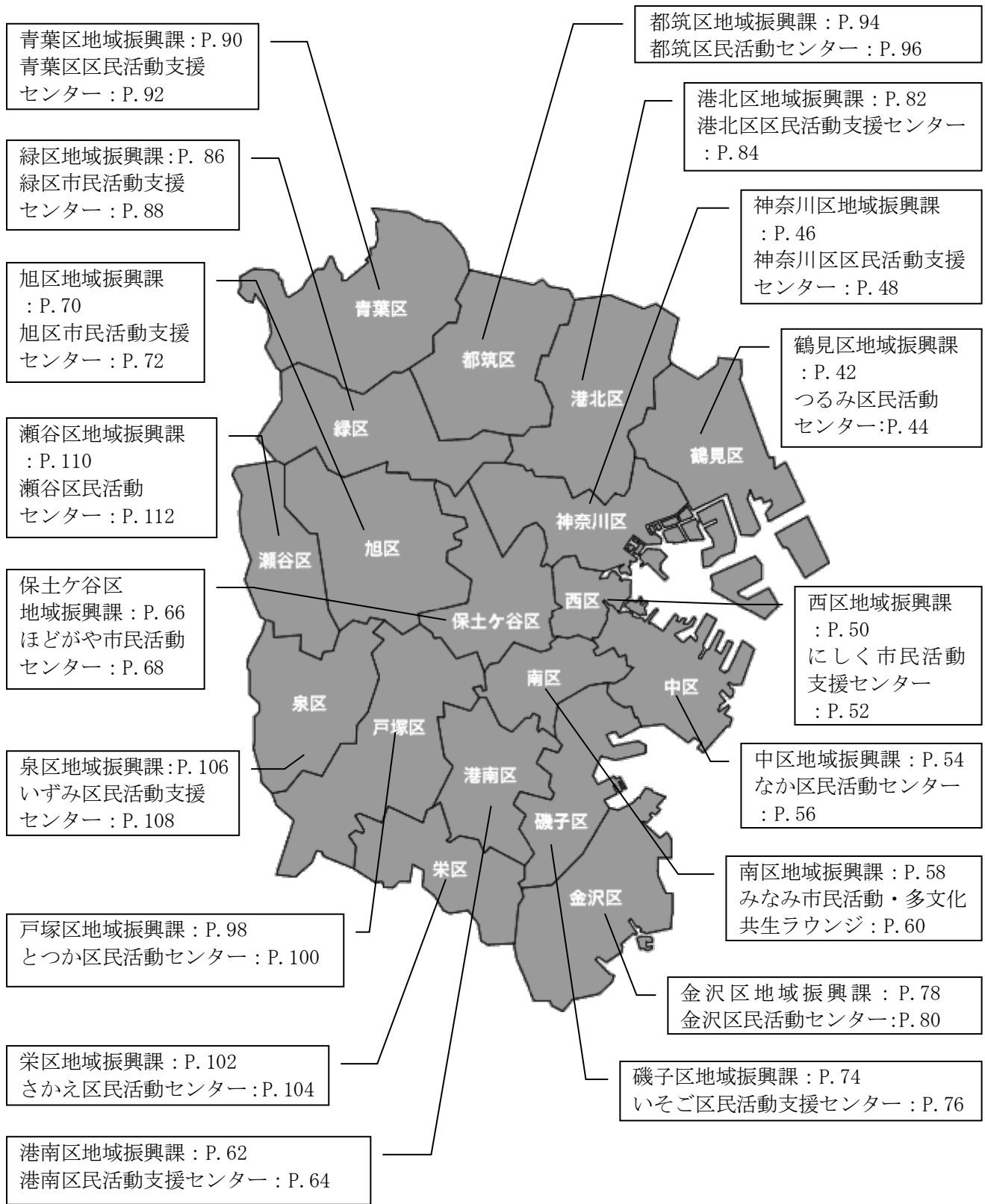
「相談統計」…相談対応件数をカウントするとともに、相談内容を17のコードに分け、相談の傾向の把握等に活用しています。

「設備・機材利用統計」…機材貸出や会議室の利用件数をカウントしています。

「相談コード」…1件の相談に対し、複数のコードを選択している場合があります。そのため、相談件数の合計とは一致しません。

(4)各区地域振興課及び市民活動・生涯学習支援センター令和2年度事業概要

各区地域振興課や市民活動・生涯学習支援センターでは、区ごとに地域のニーズや特色を捉えた事業展開を行っています。



● 鶴見区

〒230-0051 鶴見区鶴見中央3-20-1 Tel (510) 1691～1693・1695

(地域振興課 区民活動支援係)

【生涯学習事業推進の考え方・目標】

区民による生涯学習、スポーツ、文化活動、青少年育成、国際交流などの自主的な活動を支援するとともに、自主的・自発的な地域活動のきっかけとなるような多様な学習機会を提供しました。

【区民活動支援係の主な事業】

事業名	事業説明
ア 地域文化・区民活動等推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・つるみ区民活動センターにおいて、学びや活動のきっかけづくり、活動及び発表の場の提供等、活動の段階に応じた多様な支援を行い、区民の自主的な活動や学びを推進しました。 ・区民に文化・芸術活動を発表する機会や、身近な場所で気軽に文化・芸術に触れられる機会を提供することによって、区内の文化交流や文化振興を推進しました。
○ つるみ区民活動センター事業	<ul style="list-style-type: none"> ・活動団体や活動を始めようとしている個人・団体の支援、学習相談、情報収集、情報提供、登録団体パネル展、市民活動や生涯学習の情報紙「あぶりお」の発行（6回/年）、ホームページ、Twitterも利用し、情報提供を充実しました。 ・主に鶴見区の歴史や文化をテーマに区民を講師として定期的に開催してきた「つるみMACHI塾」をコロナ禍における制限下で実施するため緊急事態宣言発出の5月よりZoom配信に取り組み、対面とオンラインを併用したハイブリッド開催で全6回行いました。また、パソコンを用意して初心者向けZoom体験ワークショップを全2回開催し、活動団体や町会長向けのスマホ講座を2回開催しました。 ・区民活動センターの新たな利用者や活動者を増やすことを目的として、区民が気軽に市民活動を体験することができる講座「つる楽しいむ」では、登録団体の協力を得て親子でトンボの生態について体験学習をしました。 ・区民利用施設職員を対象とした研修・交流会を2回開催し、施設間の顔の見える関係づくりを進め、つながりを強化しました。
○ 地域文化推進事業	鶴見区文化協会が主催する区民文化祭の開催を支援しました。これにより様々な分野で文化活動をしている区民に発表の場を提供するとともに、芸術文化鑑賞の機会を提供し、文化活動への参加を促しました。
○ 読書推進事業	「第二次鶴見区読書活動推進目標」の取組として鶴見図書館と連携し、読書講演会を1回開催しました。
イ 青少年育成事業	地域社会における青少年の自主的活動と、その育成組織活動を推進することにより、青少年の健全育成を図りました。
○ 青少年指導員事業	青少年の健全な育成に向けて、より良い地域環境をつくるため、青少年指導員が行う活動に対し、支援を行いました。
○ 青少年交流活動推進事業	・青少年育成サイエンス交流事業 横浜サイエンスフロンティア高等学校と連携し、地域の青少年が理系分野に興味を持つ機会を作ることにより、科学・理科の側面から青少年の健全育成を推進しました。
○ 学校・家庭・地域連携事業	区内の中学校区における学校・家庭・地域が連携した青少年の問題行動防止や健全育成活動事業に補助金を交付し支援しました。
○ つるみ子育て・個育ちフォーラム支援事業	子育て支援関係者や青少年健全育成にかかわる団体等のネットワーク化を一層推進し、関係者の活動発表の場を設ける一方、子どもたちが心豊かに育つ地域づくりについて考える場を提供しました。
ウ 区民スポーツ振興事業	生涯スポーツの普及・振興を目的とする諸団体の活動支援を通じ、団体の育成を行いながら区民の健康増進、地域コミュニティの形成を図りました。
○ 体育協会への補助事業	体育協会に補助金を交付し、様々な区民スポーツ大会を支援しました。これにより区民がスポーツを身近に楽しむ機会を提供しました。
エ スポーツ推進委員事業	地域におけるスポーツ振興を図るため、スポーツ推進委員が行う活動に対し、支援を行いました。
オ 多文化のまち・つるみ推進事業	多文化共生推進の拠点となる鶴見国際交流ラウンジの運営を委託し、外国につながる子どもたちの学習支援や、ボランティアの育成等を行いました。
カ 鶴見区民まつり支援事業	区民のふるさと意識を醸成し、相互の交流や親睦を深めるため、各フェスティバル実行委員会の企画・運営を支援しました。
キ 区民利用施設の管理・運営	区民利用施設での事故を防止し、利用者の安全を確保するために、施設の点検や修繕を行いました。

生涯学習・社会教育事業 ● 歴史と文化のある「鶴見」を学ぶ・語る・広める 「つるみ MACHI 塾」●

鶴見区の各地域の歴史について在住の区民の方々を講師に迎え、必要に応じて支援しながら講座を開催しました。地域への熱い思いや研究成果を残していく事にもつながり、区民の方々の関心も高まって、改めて鶴見の郷土史を共有する有意義な機会となりました。地元ケーブルテレビの撮影もあり各々1時間番組として放送され、地域施設や学校で再度講演をするという広がりも見られました。コロナ禍における利用制限が懸念されたため、急ぎオンライン（Zoom）講座の準備をすすめ、会場とZoomのハイブリッド開催としました。Zoom接続が不安な方には事前ワークも実施、また、受講者に限定しない初心者向けZoom体験ワークショップも開催しました。さらに、スマホをもたない市民活動団体や町会長を対象に神奈川県との協働によるスマホ体験講座を実施する等、コロナ禍における新しい生活様式に対応する区民のチャレンジを支援しました。

● 本講座（全6回）

- 第1回 川崎領だった「江ヶ崎」を知る
- 第2回 蛇も蚊も 悪疫退散！「生麦」を知る
- 第3回 川崎領だった「江ヶ崎」を知るⅡ
- 第4回 古墳・庚申塔・石橋が語る「駒岡」を知る
- 第5回 縄文時代からはじまる「末吉」を知る
- 第6回 諏訪家のお城もあった「寺尾」を知る
- 初めてのZoom体験講座（全2回）
- 初めてのスマホ体験講座（Android編、iphone編）



● 市民活動体験講座「つる楽しいむ」 新たな市民活動の担い手の発掘・育成を目的とする体験型講座 ●

講座：「トンボのふしぎ」～鶴見のトンボはドコから来てドコまで飛ぶの？～

講師：登録団体「トンボはドコまで飛ぶかフォーラム（トンボフォーラム）」のメンバーとジュニア調査員

対象：小学生（3年生以下は保護者同伴）

日程：令和2年7月25日（土）、26日（日）全2日間

- 初日「トンボの生態を学ぶ」開催場所：つるみ区民活動センター
内容：①トンボの絵を描こう②アイスブレイク（自己紹介）③トンボの生態④クイズと質問⑤トンボフォーラム活動紹介
- 2日目「トンボとり大作戦」開催場所：JFEトンボみち（鶴見区小野町）
内容：①トンボフォーラムからの活動趣旨説明②トンボ捕獲とマーキング③トンボ池の生き物の観察

トンボの種類や出現数は環境に大きく影響されるため、環境の豊かさを知るバロメーターにもなっています。講師を依頼した「トンボはドコまで飛ぶかフォーラム」では2003年より横浜市環境創造局の「京浜の森づくり事業」の一環として、京浜臨海部においてトンボのマーキング調査等を実施しており、ビオトープ（トンボみち）のあるJFEなどの企業や地域住人とのエコロジカルネットワークを育んでいます。コロナ禍の影響が及ぶ中での開催となりましたが、人数を限定し、フィールドワークを取り入れることで重要な取組を実際に体験が出来た今回の講座は、夏休み中の小学生に区内の自然に親しんでもらい、生物多様性についての認知と環境への関心を高めるものとなりました。



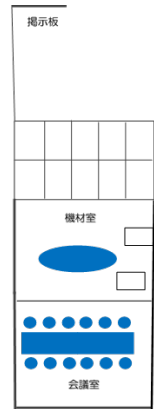
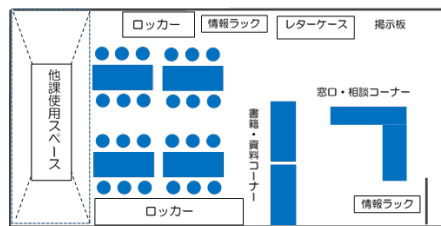
読書推進事業 「第二次鶴見区読書活動推進目標」の取組として鶴見図書館と連携しました。

令和2年度 つるみ読書講演会「バレエときどき読書」……………参加者51人

- ・ 講師：斎藤 友佳理（東京バレエ団芸術監督）
- ・ 開催日：令和3年3月7日（日）

■つるみ区民活動センター

住所	鶴見区鶴見中央3-20-1 (鶴見区役所 2階)
交通	JR 鶴見駅 徒歩7分
電話	510-1694
FAX	510-1716
利用時間	平日・土・祝日 8:45~17:00 第3水曜日21:00まで ※第3水曜日が祝日の場合は 17:00まで
休館日	・日曜日 ・年末年始 ・施設点検日



■地域の状況と特色

縄文時代の遺跡も多く見られ、旧東海道の合の宿として賑わった時代や、別荘地としての顔をもっていた鶴見は、戦後、京浜工業地帯の中核として発展し、外国人の方が多く住む国際色豊かなまちとなりました。歴史や文化を重んじる一方、新しいものも積極的に受け入れてきた地域の特性をいかす自主事業の企画・実施と、相談者自身の学びや活動につながる助言やコーディネートがおこなえるよう努めています。

■学習情報の提供

学習を進めるための情報や活動のきっかけとなるような情報を利用者のニーズに合わせて提供しています。

- ・生涯学習情報紙「あぶりお」の発行
- ・「鶴見区団体・サークル名簿」の発行（閲覧用）
- ・「利用登録団体一覧表」の発行（閲覧用）
- ・団体活動紹介ファイルのコーナーを書庫に開設
- ・小中学生の調べ学習用図書一覧の提供
- ・ネット検索性パソコンコーナー開設（閲覧用）

■学びや活動の相談・コーディネート

生涯学習を行ううえでの相談や、活動を進めるうえでの悩みなどについて、相談員と一緒に考えアドバイスします。また、生涯学習ボランティア「鶴見人ネット」に登録された方と団体・施設とのコーディネートを行っています。

■ミーティングコーナー・会議室・作業コーナー（印刷機・紙折機・帳合機・断裁機）の提供

打合せや作業をするためのコーナーや会議室があります。

ご利用いただくには、事前に「団体利用登録」や「貸出機材利用登録」が必要となります。

また、登録団体は貸しロッカー・レターケースもご利用いただけます。

■学習機材の貸出（貸出機材利用登録後、予約優先）

学びや活動に必要な機材の貸出しを行っています。

貸出機材一覧：パソコン・プリンター・プロジェクター・CD ラジカセ・マイク・電動ステープラー・パウチ・拡声器・スクリーン

令和2年度 つるみ区民活動センターの取組報告

生涯学習・社会教育推進事業「つるみMACHI塾」

多くの歴史や文化がある「鶴見」の魅力を「学ぶ・語る・広める」

鶴見区の各地域の歴史について区民の方々に講師にお話をいただきました。講師の方々の熱心な研究成果を残していく事にもつながり、区民の方々の関心も高まって、改めて鶴見の歴史を共有する事ができる有意義な機会となりました。終了後には、講師が地域施設や学校でお話いただく等の広がりも見られました。会場受講者に制限があったため、同時に Zoomを使用したオンライン配信講座も準備しました。接続が不安な方への事前ワーク等も行いましたので、Zoom 利用に慣れてきた方が増えてきました。また、パソコンを用意しての初心者向け Zoom 体験ワークショップも別途開催しました。

- 本講座 第4水曜（R2.9～12）計6回 ※同時に Zoom 配信
- 第1・3回 川崎領だった江ヶ崎を知る！ 第2回「蛇も蚊も」で悪疫退散「生麦」を知る！
- 第4回 古墳・庚申塔・石橋が語る「駒岡」を知る！ 第5回 縄文時代から続く「末吉」を知る！
- 第6回 諏訪家のお城もあった「寺尾」を知る！
- 初めての Zoom 体験ワークショップ講座 全2回 （8/29、11/11）

市民活動体験講座 「つる楽たいむ」

新たな市民活動の担い手を育てる

トンボのふしぎ

～鶴見のトンボはどこから来てどこまで飛ぶの？～

登録団体「トンボはどこまで飛ぶかフォーラム」・ジュニア調査員と共に夏休み親子4組でトンボを捕りに行き、トンボの生態について学びました。

- 1日目 7/25（土） ワークショップ トンボの生態を学ぶ
①トンボの絵を描こう ②トンボを知ろう（トンボの羽化動画）③トンボクイズや質問コーナー
- 2日目 7/26（日） フィールドワーク トンボとり大作戦
トンボを捕獲して翅にマジックで番号をマーキングし、記録を取り、放虫しました。
シオオシオトンボやショウジョウトンボなど14匹を記録しました。



区民利用施設 施設間連携事業：職員向け研修

区民利用施設の「つながり」を強化

施設スタッフに向けてサービス向上のための研修（計2回）を実施しました。また、各施設に生涯学習ボランティア「鶴見人ネット」登録者を紹介及び派遣の仲介をしました。

生涯学習ボランティア「鶴見人ネット」支援事業

「鶴見人ネット登録者一覧表」更新

登録数 108件（2020/10現在）

日々地域で活躍されている「街の先生」の登録更新作業
「仕事や趣味で培った様々な特技、知識・経験をボランティアで活かしたい」という方々に登録していただきました。

● 神奈川区

(地域振興課)

〒221-0824 神奈川区広台太田町3-8 TEL(411)7092・7093

【生涯学習事業推進の考え方・目標】

現代的課題や地域における課題を区民と協働で解決することを目指し、健康で楽しく暮らせるまちづくりを進めます。また、区民自らが解決する場と情報を提供します。

【主な事業】

事業名	事業説明
ア 生涯学習推進事業	
○ 市民活動・生涯学習支援事業	区民がよりよい地域づくり、住みやすいまちづくりを目指す、自主的で自立した市民活動・生涯学習活動を支援するとともに、事業を通じて区民との協働を推進しました。 また、区民活動支援センターの事業として、各種活動支援講座の開催や区民活動支援センターだより「ぐるーばる・あい」を発行しました。
○ かながわ湊フェスタ	区内で活動する多種多様な市民活動団体・生涯学習団体等が自らの活動をPRする場とするとともに、かながわ湊フェスタへの参加をきっかけに、市民活動団体・生涯学習団体や活動者同士が交流を深めることで活動の活性化を図り、また、来場者が生涯学習・市民活動を始める手がかりとなることで、いきいきと活動する区民を増やし、地域の活性化を目的とするものです。 ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため令和2年度は中止。
○ 神奈川区生涯学級	区民が運営委員会を組織し、企画・運営をしている生涯学習講座を、例年開催しています。運営委員同士のつながりや、講座の運営方法のスキル等が深まる中で、運営委員会から区民活動の核となる人材が羽ばたいていくことを目指しています。 ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため令和2年度は区民企画型講座は中止し、運営委員向けのスキルアップ講座を実施しました。
イ 青少年育成事業	
○ 青少年指導員事業	青少年指導員の活動を支援し、親子ふれあい型事業や小学校音楽フェスティバル等、青少年の健全育成を目的とした事業を、例年実施しています。 ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため令和2年度は複数の事業が中止。
ウ 区民スポーツ振興事業	
○ 区体育協会支援事業	区体育協会の活動を支援し、年間を通じて各種スポーツ大会・教室等を開催することにより、生涯スポーツの促進を図りました。 ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため令和2年度は複数の事業が中止。
○ スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員の活動を支援し、スポーツ・レクリエーション活動を推進することにより、区民の健康増進、地域コミュニティの実現を図りました。 ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため令和2年度は複数の事業が中止。
エ 地域文化振興事業	
○ 文化活動支援事業	区文化協会の活動を支援し、区民音楽祭、文化展等、地域文化の振興を図る事業を開催しました。 ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため令和2年度は複数の事業が中止。
オ 子育て・青少年元気づくり支援事業	
○ 青少年パワー発揮事業	青少年が自主的に取り組んでいるバンド活動等を披露する場として、青少年パワー発揮事業「B-SKY FES」の実施を例年支援することで、青少年の活動発表の場を創設しています。 ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため令和2年度は中止。

神奈川県 生涯学習推進事業の紹介

1 かながわ地域支援補助金

地域の課題解決を目指す事業を応援する補助金です。

子育て支援、高齢者支援、地域の魅力アップ、担い手の育成など、住民目線の地域課題の解決に向けて、自主的に活動する事業に対して、支援を行っています。



屋外で行った「新型コロナウイルス感染症対策セミナー」の様子



※写真は「かながわ湊フェスタ2019」（令和元年度実施回）

2 かながわ湊フェスタ ～神奈川県民活動支援センター 活動PR展～

神奈川県で活動する市民活動団体・生涯学習団体等が自らの活動をPRし、活動者同士が交流を深める場として、直近では令和元年11月3日（日）神奈川公会堂で開催、57団体が参加、約3,000人が来場しました。

湊フェスタは、市民活動団体・生涯学習団体等で構成される実行委員会の企画運営及び参加団体等の協力により実施しています。
※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため令和2年度は中止。

3 神奈川県生涯学級

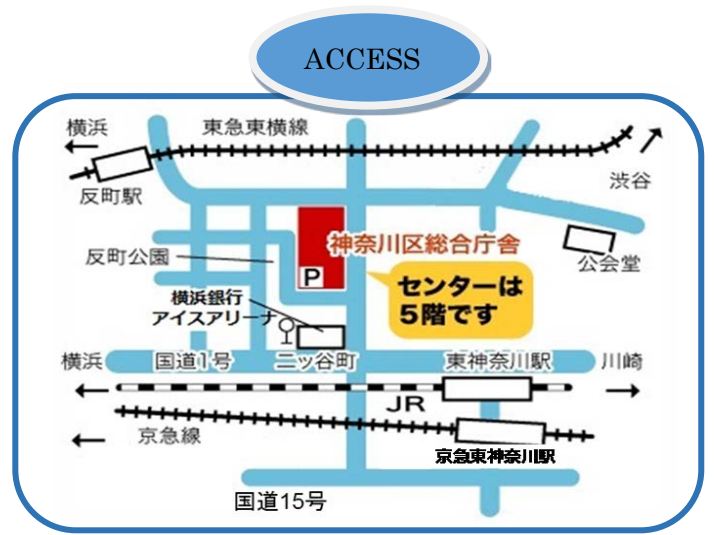
神奈川県では、区民による自主活動グループ（運営委員会）を立ち上げ、地域活動の担い手となるような人材の育成を目指しています。それぞれの運営委員会が企画・運営まで携わった「神奈川県生涯学級」を例年開催し、区民と共に地域課題の解決を目指しています。

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため令和2年度は区民企画型講座は中止し、運営委員向けのスキルアップ講座を実施しました。



子育て中の母親からなる運営委員会向けスキルアップ講座の様子

ACCESS



■神奈川県区民活動支援センター

住所	神奈川県広台太田町3-8 神奈川県総合庁舎5階
交通	JR東神奈川駅、京浜急行京急東神奈川駅、東急東横線反町駅下車各徒歩7分
電話	411-7089
FAX	323-2502
利用時間	8:45~17:00
休館日	土・日・祝日・年末年始

●フリースペース



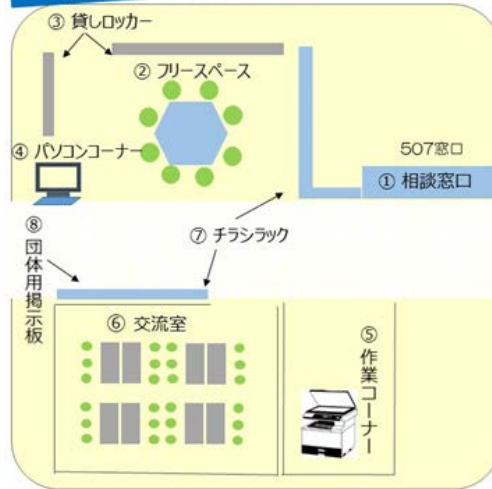
●パソコンコーナー



●交流室



神奈川県区民活動支援センターフロアMAP



●貸しロッカー



●相談窓口



■神奈川県の特徴

神奈川県は、海に面していることから、鎌倉時代から神奈川湊（みなと）として賑わい、江戸時代には東海道沿いで神奈川宿として栄えるなどして発展してきました。

現在は、「海」と「緑」と「丘」のある表情豊かな街として多くの区民に愛されています。

■学習相談・情報提供

これから市民活動やボランティア活動、生涯学習をしたい人や活動を広げたい人、様々な分野の学習機会を求めている人に講座・イベント・施設・人材等の情報提供や学習相談を行います。

■学習機材の利用・貸出（要利用登録）

- ① 持ち出し可能機材（プロジェクター、スクリーン、ワイヤレスマイク・アンプほか）
- ② 設置機材（印刷機、丁合機、紙折機、電動パンチほか）

■団体情報・人材情報「かながわ区民助っ人BANK」の提供

生涯学習やまちづくり、教育、福祉などの幅広い分野でボランティア活動をしたい人と、ボランティアを頼みたい人との橋渡しをします。

■打合せ・活動スペースの提供、情報閲覧

- ① 交流室（登録制）：市民活動団体、生涯学習グループが打合せや会議ができるよう、交流室を設けています。（定員24名）※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、16名までの人数制限あり。
- ② ミーティングスペース：資料整理、情報収集、情報閲覧、打合せがいつでもできます。

■情報紙の発行

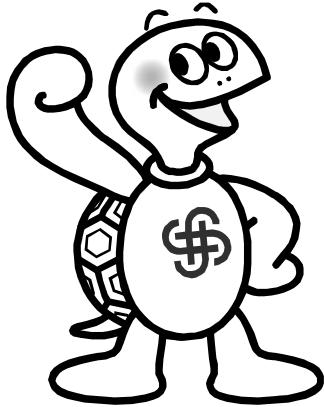
区民活動支援センターだより「ぐるーぱる・あい」を年間6回発行しています。この情報紙の編集は、紙面の一部について区民の方々が編集ボランティアとして参加しています。企画から取材、編集校正までを自らの学びとして活動し発行に携わっています。

区民活動支援センターだより
「ぐるーぱる・あい」

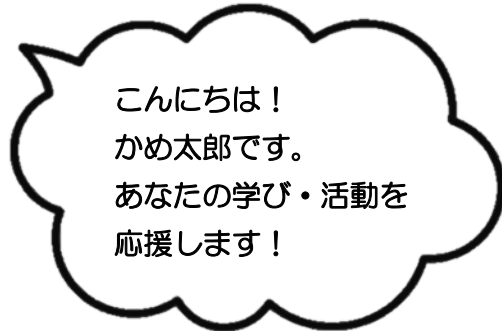


ようこそ 神奈川区区民活動支援センターへ

神奈川区区民活動支援センターは平成16年9月、横浜市では最初にできた区版市民活動・生涯学習支援センターです。



神奈川区マスコットキャラクター
かめ太郎



メンバー募集やイベント情報を記載する掲示板

令和2年度 主催事業

《活動PR》

センターに登録している生涯学習・市民活動団体の活動をPRする「活動PRポスター展」を区役所1階区民ホールで開催し、PRポスター97枚を掲示しました。

また、センター交流室にて「クリスマスキャンドルナイト」を開催しました。登録団体であるウクレレグループによる生演奏も披露されました。

※「かながわ湊フェスタ」は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止になりました。

《区民向け講座の開催》

毎年、地域施設間連携事業の一つとして神奈川区民助っ人 BANK 登録者や区の事業にご賛同いただいた方に講師をお願いし、『地域デビュー講座』を実施してきました。

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、令和元年度開催予定だったボイストレーニング講座が休止となっています。

《支援センター主催の交流会》

密を避けるため、かながわ区民助っ人 BANK 登録者と利用登録団体を対象とした交流会を複数日に渡り開催しました。また助っ人 BANK 登録者を対象にテレビ朝日のアナウンサー経験を持つ講師を招いて「コミュニケーション講座～人前での話し方、人をひきつける話術のコツ～」を学びました。さらに利用登録団体向けの講座として横浜市市民局市民協働推進課および登録団体を講師に招いて「NPO 法人入門講座」を開催しました。いずれも検温、手指消毒、マスク着用など感染予防対策をした上で人数を制限するなど工夫をして実施しました。

《令和3年度の予定》

新型コロナウイルス感染症の影響で活動ができない・仲間と会えないという登録者向けに、「みんなの文化祭」を開催します。活動発表の場所を提供し、再び仲間と活動をする機会をつくることで、今後の活動継続に向けて励みになる催しを目指します。また、自治会町内会も含めた登録者向けに少しでも活動が継続できるよう「Zoomの使い方講座」を実施します。その後、市民活動団体・個人向けに、Zoomでの団体交流会を実施予定です。

区民活動支援センター情報誌「ぐるーぱる・あい」の編集ボランティアのページを担当しているメンバーを増やすために「編集ボランティア養成講座」を開催します。

また、今年度も引き続き神奈川区地域施設間連携会議を開催し、地域の人材や地域資源に関する情報交換等を行っていきます。

● **西 区**
(地域振興課)

〒220-0051 西区中央 1 - 5 - 10

TEL (320) 8390～8393・8396

【生涯学習事業推進の考え方・目標】

区民一人ひとりが、学びや活動によって自らの課題を自らの手で解決する力を高め、主体的に社会参加していくことを目標としています。

そのために、区民の自発性に基づく学習・文化・スポーツ活動等の振興と、社会のさまざまな課題に対応した各種生涯学習事業を推進するとともに、地域における連帯意識の醸成を図るための環境整備や支援を進めています。

【主な事業（生涯学習支援関係）】

事業名	事業説明
ア 区民活動支援関係	
○ にしく市民活動支援センター事業	市民活動がより活発化し、誰もがいきいきと生活できる元気な地域が創られるように、区民の皆さんの活動や生涯学習を支援しました。令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、集合形式での講座実施などの従来通りの運営が困難となりましたが、Zoomなどを利用したリモートでのつながりづくりに積極的に取り組んでいます。 区内各施設間で情報共有し、効果的に事業が進められるよう、区内施設実務担当者会議等を開催し連携を図りました。
○ 市民活動・生涯学習支援事業	「コロナに負けるな！西区元気プロジェクト2020」内で、地域で活動する団体の出展による「日替わり活動紹介ブース」を設置しました。また、Webでの動画配信として、横浜市YouTubeを活用して地域活動の様子を配信しました。
○ 読書活動推進事業	区民の方々が身近な場所で読書活動を楽しむことができるよう、区役所・図書館・学校等が連携して読書活動の推進に取り組みました。
イ 地域文化振興関係	
○ 西区文化祭ほか (西区文化協会活動支援)	西区文化祭では、絵画、書道、写真等の作品を展示する創作展を開催しました。また、子ども書道教室(西区文化協会、西区子ども会と連携)、「にしくシティガイドグループ」による「わがまち西区ガイドウォーク」(西区文化協会と連携)を開催しました。その他、西区の歴史や著名人を紹介する情報誌「にしぶんか」を発行しました。
ウ 青少年関係	
○ 青少年育成団体支援事業	青少年の健全育成を目的とする青少年指導員事業等地域活動支援を行いました。
○ 西区子ども会支援事業	西区子ども会、西区文化協会と連携し、子ども書道教室を開催しました。出来上がった作品は、西区役所内にある区民ホールに展示し、子ども書道展として公開しました。
エ スポーツ関係	
○ スポーツ活動団体支援事業	スポーツ推進委員の活動や、スポーツ協会の事業を支援しました。
○ 西区ハマのウォーキングフェスティバル事業	区内の各種団体で構成される西区スポーツ振興事業推進委員会により、区民の健康づくりや西区の魅力発見等につながるコースを設定し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を講じながらウォーキングイベントを開催しました。

～西区ハマのウォーキングフェスティバル事業～

【開催概要】

名称：第14回ハマのウォーキングフェスティバル
 「ソーシャルディスタンス 西区ゆっくり散歩」
 日時：令和2年12月6日（日）
 会場：《スタート会場（集合場所）》
 戸部公園運動広場
 《ゴール会場》
 臨港パーク潮入の池
 参加人数：671人



幅広い世代の市民ウォーキングへの興味を呼び起こし、ウォーキングを通じた心と体の健康づくりの普及・啓発を図ることや、イベントを通じた西区の魅力再発見など地域の活性化に寄与することを目的に開催しています。第14回となる令和2年度は、800名募集のところ、1,031名の申込みがあり、当日は671名が参加しました。屋外での開催ではありますが、参加者が多数集まるイベントであるため、新たにキャッシュレス決済を導入するなど、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を講じながらの開催となりました。

～コロナに負けるな！
 西区元気プロジェクト2020～



【日替わり活動紹介ブース開催概要】

日時：令和2年11月2日（月）～12月4日（金）
 10時30分から14時30分まで
 会場：西区役所正面入口前
 参加団体：25団体
 来場者数：約1,400人

西区では、新型コロナウイルス感染拡大の中にあって、地域が連綿と続けてきた地域活動を維持し、未来に向けて地域の活力を促進するとともに、地域経済の活性化を図るため、「コロナに負けるな！西区元気プロジェクト2020」として、様々な取組を連携したプロジェクトイベントを実施しました。

当プロジェクトでは、地域で活動する団体が日替わりで出展する「日替わり活動紹介ブース」を設置し、非常事態においても地域が力強く活動している様子を内外にアピールしました。

～わがまち西区ガイドウォーク～

わがまち西区ガイドウォーク
 みなとみらい21地区と岩亀横丁
 実は2つの地区には歴史上の共通点が!!



【開催概要】

日時：令和3年3月27日（土）
 参加者数：15人
 コース：日本丸メモリアルパーク～ドックヤード
 ガーデン～グランモール公園～旧三菱重工正門
 ～岩亀横丁～横浜道～岩亀稲荷（解散）

西区まち歩きボランティアガイド養成講座修了生の有志により、平成30年度から本格的に活動を始めた「にしくシティガイドグループ」によるガイドウォークを開催しました。イヤホンを利用したガイドでソーシャルディスタンスを確保しながら実施し、みなとみらいから岩亀横丁までのコースを桜を楽しみながら歩きました。



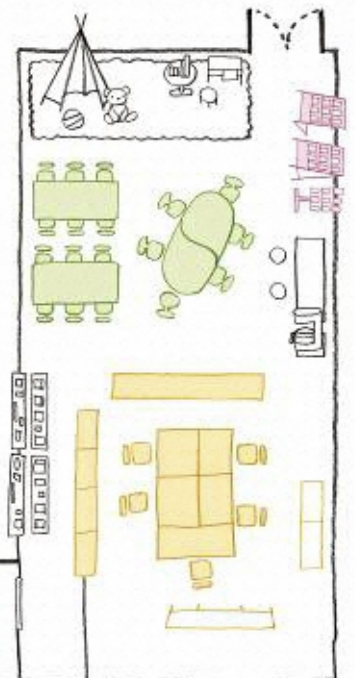
にしく市民活動支援センター にしとも広場

住所	横浜市西区中央1-5-10 西区役所1階
交通	京浜急行戸部駅徒歩8分 相鉄平沼橋駅徒歩10分
電話	045-620-6624
F A X	045-620-6624
利用時間	9:00 ~ 17:00
休館日	水曜(祝日含む)・年末年始

<地図>



<館内の様子>



<館内図>

市民活動、生涯学習および地域活動を通じて、地域の課題を地域で解決する「市民力」の向上による、豊かな地域づくりを応援しています。

令和2年度運営報告

今年度は、新型コロナウイルス感染症が発生したことから、コロナ禍による地域の変化に対応することに重点をおき、ニーズを把握しながら事業を実施し、感染症対策を徹底の上、運営しました。

Zoomの基本講座や、オンライン周辺機材を整備し活動の継続と拡がりを支援しました。

登録団体・者に対して、現在困っていること、センターに期待することなど、活動状況把握のためのアンケートを2度行いました。結果は令和2年度、令和3年度事業運営に反映することとなりました。



2020(令和2)年度事業

■活動をつなぎ広げるオンライン講座

「Zoom の必要性はわかっているけど、使い方がわからない」という声に応じて Zoom 体験講座を開催しました。Zoom への参加の仕方を学ぶ「体験編」、主催の仕方を学ぶ「ホスト編」を開催、活動者のみならず、西区の施設、自治会からも多く参加がありました。



■登録人材ボランティアの活動支援

緊急事態宣言が解除された6月から、月に1回以上、活動紹介の日(来て・見て・聞いての日)を再開しました。夏休みの子ども向け講座、落語、西区ガイドによる歴史講座など、会場と Zoom 視聴を組み合わせることで少しでも多くの方に参加いただけるよう開催方法を工夫しました。



■情報の発信・提供

情報紙『にしとも広場』を年2回、にしとも広場のイベント案内を主とした「にしとも広場 mini」を年4回発行しました。情報紙は、コロナ禍だからこそそのテーマとして、9月号は「つながりを諦めない(オンラインの可能性)」、3月号は、自分の住む地域を見つめ直す機会として「いま、出会い直しの時」と設定しました。



■西区地域づくり大学校

第9期となる今年度は、「今だからこそ地域のつながりづくり」をテーマに実施しました。少人数開催とし、20名が参加しました。全6回の講座では、講義、ワークショップ、現場訪問そしてプラン実践まで行いました。

講座実施にあたっては、Zoom 受講の選択を可能としました。欠席をしても後日録画での聴講が可能であることから、特に子育て中の方の参加のしやすさにつながり、全体の出席率の向上につながりました。

最終講義では、受講生それぞれが実践したチャレンジプランについて報告しあい、活動や日頃のことについて相談しあう同期の仲間づくりができました。



● 中 区

〒231-0021 中区日本大通35 Tel (224) 8134～8138

(地域振興課 市民活動支援担当、文化・スポーツ・青少年等担当)

【区民活動支援事業推進の考え方・目標】

区民が市民力を発揮して新しい公共を創造し、地域の様々な課題解決の担い手となっていただけるよう、区民の活動を段階に応じて育成・支援するとともに、活動に有効な情報提供を行います。

また、区役所内各課、区内各施設との連携を一層深め、青少年指導員やスポーツ推進委員、区内で活動しているNPO団体などのボランティアと協力して、区民が楽しみながら活動し、学び、地域に親しむ機会を提供することを目的とする事業を企画し、実施します。

【市民活動支援担当、文化・スポーツ・青少年等担当の主な事業】

事業名	事業説明
ア 区民活動支援事業	
○ 市民活動支援事業	「なか区民活動センター」を拠点に、市民活動団体の活動支援やボランティア人材の活躍の場の創出やコーディネート、区民利用施設との連携事業等を行いました。
○ 生涯学習支援事業	地域で活躍する人材の育成や生涯学習、人材活用のための事業・講座等を実施しました。
○ 文化活動支援事業	中区で活動する文化活動団体の自立を図るとともに催事の魅力を高めるため、地域の文化事業の支援を行いました。
○ 読書活動推進事業	区内の施設や団体と連携し、区民の読書推進及び施設・団体間の連携強化を目的としたイベント等を実施しました。
イ 多文化交流事業	
○ なか国際交流ラウンジ運営事業	「なか国際交流ラウンジ」を運営し、外国人市民に情報提供すると共に、日本語教室の開催や外国につながる若者の居場所作り、多文化共生理解事業等を行いました。
ウ 青少年育成事業	
○ 青少年指導員事業	青少年指導員による、地域社会における青少年育成活動の支援等を行いました。
○ 青少年活動への補助事業	区内青少年団体の活動を支援するため、補助金の交付を行いました。
エ 地域スポーツ振興事業	
○ スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員による地域におけるスポーツ活動の支援を行いました。
○ 体育協会への補助事業	区民の生涯にわたる健康増進と地域社会の連帯を図るため各種区民スポーツ大会の開催支援等を行いました。

■ 市民活動支援担当、文化・スポーツ・青少年等担当の事務事業紹介のページ

<中国語版・防火啓発 DVD の作成>

なか国際交流ラウンジと中消防署が連携し、ラウンジの「Rainbow(レインボー)スペース」で活動する外国につながる若者たちが、消防庁の作成した「厨房における火災予防」の広報用映像を編集し、翻訳加工や中国語での出演などのリメイクをして完成しました。

【DVD の活用方法】

- (1) 年末年始消防特別警備期間（12/20～1/4）に、主に中華街の飲食店等へDVDを配布
- (2) 中区総合防災フェア（12/12）に、レインボースペースの若者がブース出展
- (3) 中消防署及びなか国際交流ラウンジホームページで中国語版の映像を公開



DVDパッケージも制作

<ランニングクリニック>

区民のライフステージに合わせた健康づくりを推進するため、ランニングフォームやトレーニング方法などをプロのランニングコーチがオンライン会議サービス「Zoom」を使って指導しました。

【開催日】

令和3年2月27日（土）、3月13日（土）

【内容と参加人数】

横浜マラソン完走を目指す区民約10名参加

(1) ランニングフォーム指導

事前に送信された動画に基づいてランニングフォームの診断を行い、フォームの改善に向けたアドバイスや、横浜マラソンに向けたスケジュールリング、トレーニング方法の講義を行いました。



オンライン配信風景



オンライン配信画面

<本活コミュニケーション>

読書活動推進事業として、区内の書店で朗読会イベントを実施しました。

【開催日・場所】

令和2年11月8日（日）

TSUTAYA BOOKSTORE 島忠ホームズ新山下店

【内容と参加人数】

中区在住の小学生とその保護者約80名参加

(1) 朗読イベント

中区内にある横浜立野高校出身の廣嶋玲子先生著書「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」の朗読会を地域の書店と共同開催しました。



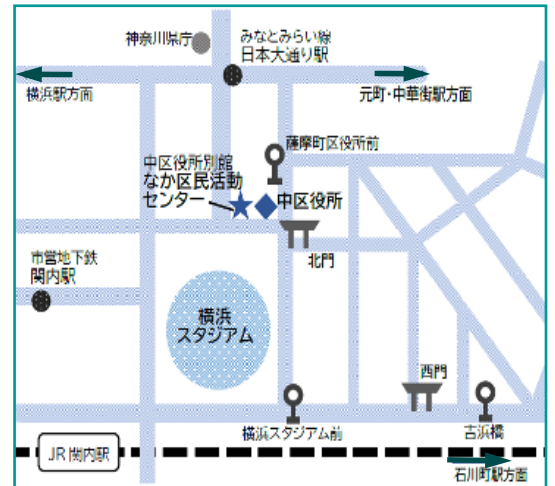
朗読会



朗読図書

■なか区民活動センター

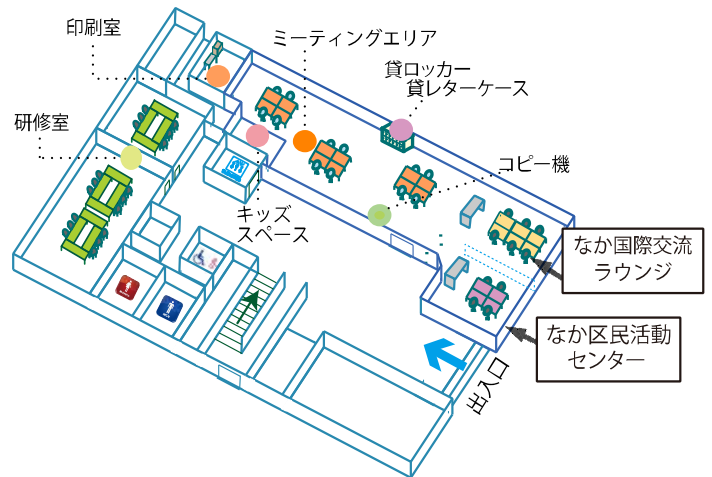
住所	中区日本大通35 中区役所別館		
交通	JR関内駅(南口)より徒歩7分 市営地下鉄関内駅(1番出口)より徒歩7分 みなとみらい線日本大通り駅(3番出口)より徒歩4分		
電話	224-8138	FAX	224-8343
Eメール	na-katsudou@city.yokohama.jp		
休館日	第3日曜日・年末年始		
開館時間	月～土 9:00～21:00、日・休日 9:00～17:00		
H P	https://www.city.yokohama.lg.jp/naka/kyodo_manabi/kyodo_shien/kumin_katsudo/ncac.html		



外観



ミーティングエリア



「なか区民活動センター」は、市民の自主的な活動（市民活動・生涯学習・地域活動など）をサポートしています。

利用者数 ※1	11,088 人 (前年度 29,561 人)
登録団体数※2	159 団体 (前年度 147 団体)
相談件数 ※1	335 件 (前年度 682 件)

(※1：令和2年度 ※2：令和3年3月末)

■学習・市民活動情報の提供・相談

ボランティア・子育て・教育・国際・スポーツ・文化など様々な分野のチラシを配架しています。また、新しく学習・市民活動を始める方の相談を受け付けています。

■人材バンクの運営

中区のボランティア人材バンクである「なかく街の先生」を登録・運営し、各種施設や地域・学校等に対して、事業やイベントで活躍できる講師を紹介しています。

■情報紙・情報冊子の発行

なか区民活動センターの情報紙「なかぼぼら」を隔月で発行し、団体の活動に役立つ情報をPRしています。

また、なかく街の先生を紹介する「なかく街の先生ガイド」、区民利用施設で活動するサークル・団体を紹介する「なかく活動ガイド」を発行・配布しています。

■印刷室・貸出機材

ミーティングエリアにはコピー機（有料）、印刷室には印刷機（有料）・紙折機・丁合機などがあります。また、センターに登録している市民活動団体は、貸出用のパソコン・プロジェクター・ロッカー・レターケースなどを無料で利用できます。





令和2年度 なか区民活動センターの事業

【団体支援事業】

○よろずアップ企画

なか区民活動センターが登録団体の支援として団体と共催で行う事業

・写真と模型でよみがえる

横浜市電

(1/30, 1/31)

市電が走った街の昔と今の定点写真やHO

ゲージの模型展示

(参加者334名)



・「社会教育士」の可能性を知る (3/20)

社会教育に携わっている方向けの情報提供と交流会 (参加者25名)

○団体支援講座

・オンラインで通話体験講座

(8/4, 8/6, 8/25, 8/27)

グループでの活動や会議に役立ててもらうためスマートフォンの基礎知識や、Wi-Fi、SNSの基礎学習講座を開催 (参加者22名)



【人材活用事業】

○お家でやってみよう (動画配信)

なかく街の先生の紹介も兼ねて、コロナ禍の中でも家で出来るプチ講座を動画にして配信



・男の料理、石鹸づくり、ヨガ、太極拳、ヨガ呼吸法、リンパストレッチ、演奏、睡眠のお話、認知症予防、消しゴムハンコ、牛乳パック工作、不調改善体操、健康講座 等

○なかく活動ガイド発行 (3月発行)

なかく活動ガイド及びダイジェスト版を更新。区内施設で活動する286のサークル・団体を紹介



【生涯学習事業】

○中区タウンピクニック

人材育成講座の修了生が企画運営する、中区の街歩き講座。新市庁舎見学やガーデンネックレス横浜会場の散策など。(11/25、3/23)

【人材育成講座】

○一時託児協力者養成講座 (3/12, 3/19, 3/26)

区内で活動する一時託児ボランティアを増やすための養成講座を実施 (参加者10名)



○子育てサークル交流会・体験会 (9/29)

子ども家庭支援課・地域子育て支援拠点と連携しサークル加入促進のための交流会実施 (参加者27名)

【区民利用施設連携事業】

○中区民利用施設ネットワーク会議

区民利用施設の連携や情報共有を目的に実施。連携事業の実施報告や施設間の連携事例の発表、施設間の情報共有等を行う。(10/22 参加者24名、2/22 参加者24名)

○区民利用施設キーワード探し等

区民利用施設のPRを目的に毎度実施しているスタンプラリーの代替企画として、「キーワード探し」「まちがい探しクイズ」「クロスワードパズル」実施 (1,227名参加)



○区民利用施設の紹介動画配信

キーワード探し企画に合わせて、全25施設の館内案内やアクセス方法等を紹介した動画を作成・配信

【読書推進事業】

・中区ブックフェスタ参加 (10/1~11/30)

動画での書籍紹介を、多数の施設等でリレー方式で紹介し、読書活動の促進につなげた。

【ガーデンネックレス横浜連携事業

「花と緑の作品展」10/31~11/1

センター登録団体や街の先生の活動のPRを目的に、花と緑にちなんだ写真・絵画・創作品・フラワーアレンジメント等の展示イベントを開催
環境創造局事業「秋のローズ&ガーデンマーケット」と同時開催 (参加者約3,600名)



【情報誌「なかぼぼら」発行 (隔月)】

【生涯学習事業推進の考え方・目標】

地域活動に参加するきっかけづくりや、区民ニーズにあった市民活動の情報提供に努めています。また、区民が企画運営する講座を実施する中で、地域のつながりをひろげ、担い手づくりをすすめます。

さらに、地域の特性や現代社会の課題（少子・高齢化社会、国際化など）を視野に入れながら、人材育成や地域文化・スポーツの振興などをめざして事業を展開しています。

【区民活動推進係の主な事業】

事業名	事業説明
ア 生涯学習の推進	
○ 地域人材発掘講座	地域課題の解決に向け、運営委員が企画運営する講座を行い、地域の担い手を育成する学習機会の場を設けました。
○ みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ (市民活動支援センター及び国際交流ラウンジ)	さまざまな分野の学習や市民活動に関する相談、情報の提供を通じて、地域の生涯学習や市民活動を支援しました。
イ 青少年育成事業	
○ 青少年健全育成活動支援事業	作文募集と発表の場「ボイス・オブ・ユース」を開催しました。
○ 青少年指導員事業	青少年指導員の地域活動を通して青少年の健全育成を図りました。
ウ 地域スポーツ振興事業	
○ スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員の活動を通して社会体育の振興を図りました。
○ スポーツ協会への支援事業	加盟している種目別競技団体を支援して、スポーツ振興を図りました。
エ 区民文化活動支援事業	
○ 南区文化祭支援事業	区民参加の創作作品展、合唱祭、ステージ等発表をパネル展示により、実施しました。
○ みなみ区民文化活動支援事業	区民の文化活動を活性化させるため、活動団体が自主的・主体的に企画・実施する事業について、補助金交付による支援を行いました。
○ 読書活動推進事業	読書が区民の身近に感じられるようすべての世代が本に触れられる機会を提供しました。
オ 一時託児事業	市民参加型事業が増えることに伴い、子育て中の親たちの社会参加を促進するため、保育協力者（ボランティア）派遣などを行いました。

◇◆◇南区区民活動推進係 事業紹介◇◆◇

1 南区地域人材発掘講座（区民（運営委員）が企画運営する講座）

区民の皆さんが地域課題の解決を目指し、南区内の区民利用施設（地区センター等）を活用し、実施する講座です。（令和2年度4講座実施）

【親子で一緒に「日本語を正しく読もう！書こう！」】



実施期間:令和2年11月28日、12月12日、令和3年1月9日、1月30日の土曜日、全4回（1/9、1/30は資料送付による開催）

受講生 親子7組/運営委員3人

南区で外国に関わる人の割合が増加している中、日本語を母国語としない親子を対象に小学校生活がスムーズにいこう、ひらがな、カタカナ、漢字の読み書きを学びました。最終回に実施したアンケートでは、「日本語を学習する良い機会だった」「また勉強したい」という意見がありました。

【パステルシャインアート】



実施期間:令和2年11月7日、12月5日、令和3年1月16日、2月6日の土曜日、全4回（1/16、2/6は、資料送付による開催）

受講生 20人/運営委員3人

心身ともに穏やかな生活を送るために、パステルを使って絵を描くことにより、ホッとできる環境の場を提供しました。アンケートでは、「参加してよかった」「他の人の作品を見られて良かった」「最初は緊張したが、温かい雰囲気ですりやすかった」という意見がありました。

【更に輝くママクリエイターになろう】



実施期間:令和2年11月24日、12月8日、15日、令和3年1月12日、全4回
受講生 10人/運営委員4人

母として子育てをしながら、クリエイターとして活躍しているもう一つの顔を持つママ達を集めて、自分の仕事の魅力をアピールできるチラシや名刺の作り方を学びました。また、一人ではなく、仲間づくりや地域とつながることの大切さについても学ぶことができました。最終回に実施したアンケートでは、多くの受講者の方が「大変よかった」と回答し「同じ地域の方とのつながりができ、ありがたかった」などの意見がありました。

【主婦の視点が活きる！インタビュースキル講座】



実施期間:令和2年11月5日、19日、12月3日、17日、令和3年1月6日、21日、2月4日、全7回

受講生 5人/運営委員5人

情報発信のスキルを習得して、南区の魅力を発信する場を提供しました。アンケートでは、「参加してよかった」「予想以上にしっかりした仕上がりで良かった」という意見がありました。

2 南区文化祭(パネルで振り返る南区文化祭)

毎年、区内で活動する文化団体が、日ごろの活動の成果を発表する場でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、開催中止となりました。そこで、令和2年度は、日頃の活動の発表や昨年度の文化祭の様子を、写真パネルとして展示をしました。

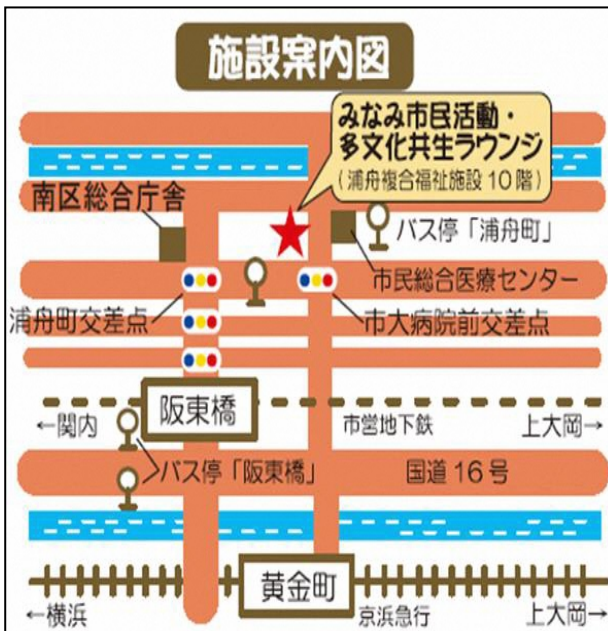
実施期間:令和2年12月7日～10日

会場 :南区役所1階多目的ホール



■みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ

住所	南区浦舟町3-46 (浦舟複合福祉施設10階)
交通	市営地下鉄阪東橋駅徒歩5分 京急黄金町駅徒歩10分
電話	232-9544 / 【外国語】242-0888
FAX	242-0897
利用時間	月～金 9:00～21:00 (相談業務は17時まで) 土日・祝日 9:00～17:00
休館日	施設点検日(第3月曜日) 年末年始



■南区の特徴

区内中央を流れる大岡川を七つの丘が囲み、さまざまな時代背景を映し出す歴史的文化財が数多く残されているため、区の内外からたくさんの方々々が歴史探索に訪れています。下町情緒豊かな商店街も見所です。

みなみ市民活動・多文化共生ラウンジの利用には中高年齢の方が多くみられ、さまざまな学習や活動に対する意欲が伺われます。また、南区は近隣の中区と並んで、外国人住民が多く生活しているため、特にニューカマーと言われている外国人の日本語学習をサポートする市民活動が盛んです。

■主な施設

《事前に利用登録が必要な場所》

研修室1～3 (研修室1と研修室2は、真ん中のパーテーションを取り外し、ひと部屋としての利用も可能) ・多目的室・作業室 (印刷機や紙折機、裁断機などを備えています) ・貸しロッカー・貸しレターケース・キッズスペース・展示コーナー

《事前の利用登録が不要な場所》

ミーティングコーナー (ちょっとした打ち合わせや急な会議などにご利用ください)

■機材の貸し出し

プロジェクター・ワイヤレスアンプ&マイク・パラバルーン・おもちゃ・紙芝居等

■みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ刊行物

情報紙「アクセスみなみ」を年4回発行。登録団体の紹介やイベント情報の提供をしています。

英語・中国語・やさしい日本語による多言語情報紙「みなみの風」を年4回発行。地域に住む外国の方々に役立つ情報の提供をしています。

南区「街の先生ガイド」は毎年、「グループ・サークルガイド」は隔年で発行しています。

生涯学習・市民活動支援と多文化共生

みなみ市民活動・多文化共生ラウンジは、さまざまな分野の学習や市民活動に関する相談・情報の提供を通じて、地域の皆様の生涯学習や市民活動を支援しています。また、市内ではじめての国際交流ラウンジ機能を併設した市民活動センターとして、外国の人々が、南区で円滑な日常生活を送れるよう、情報提供や生活相談などを実施するとともに、日本人も外国人も垣根のない環境づくりに努めています。

<市民活動・地域活動の支援>

① まるごとみなみ施設間連携事業

南区内の区民利用施設間のつながりを深めるために、オンライン会議ツール Zoom を取り入れ、個別接続練習から始め、全体交流会をオンラインで行うことができました。他区施設の事例紹介を聞くなどオンラインならではの取り組みができました。また、施設紹介動画づくりに 20 施設が参加し、動画作成をしました。

② みんなの「わっ！」フェスタ

今年度は、動画配信という形で、開催しました。「体験コーナー」「活動紹介」「多文化ステージ」「日本語スピーチ」の4分野で26本の動画を12～3月の期間、ホームページ特設ページ及びラウンジ内モニターで公開・配信しました。

③ 市民活動支援講座

市民活動団体と街の先生を対象に、プロの映像ディレクターによる「スマホで作る簡単動画講座」を開催しました。編集や作成方法を学び、動画を作成し、みんなの「わっ！」フェスタ特設サイトにアップできました。

また、退職後の居場所づくり・地域でのつながり、市民活動への参加に結びつく「地域課題講座」(全3回)を開催しました。

<生涯学習の支援>

① 「街の先生」の登録・派遣

- ・地域施設・学校等へ11件の派遣依頼を受けました。(令和2年度の登録数は153名)
- ・市民活動支援講座との共催で街の先生の研修を実施しました。

② 街の先生地域関連事業

1. 動画紹介

街の先生の紹介動画をみなみラウンジのホームページに掲載しました。

2. パネル展の開催

2021年3月、中村地域ケアプラザとの共催で「街の先生パネル展」を開催しました。



<施設の特徴>

広々とした館内は、明るく開放感にあふれています。自慢は、冬の晴れた日に西側の各部屋から見える富士山のパノラマです。

また、掲示スペースがたくさんあり、様々な情報入手することができます。地下鉄・京急・バスなど交通の便もよく、とんりには市民総合医療センター、近くに横浜橋通商店街があります。



～外国人も日本人も垣根のない地域づくりを目指します～

当ラウンジは、市民活動支援センターの機能に加え、国際交流ラウンジ機能も備えています。

窓口では、曜日ごとに外国語スタッフを配置し、多言語での相談に対応しています。区役所や学校への通訳ボランティアの派遣や学校への母語支援ボランティアの紹介もしています。

そのほか、令和2年度は「みなみ多文化共生推進事業」として次の事業を実施しました。

- ①日本語ボランティア養成講座の開催
- ②外国人無料専門相談の定期開催
(法律・在留・教育)
- ③学校を核にした多文化共生事業
- ④キッズ翻訳サポート事業
- ⑤外国籍等青少年の交流支援事業
- ⑥多文化共生コミュニティづくり事業

また、日本語教室や外国につながる子どものための学習支援教室などを運営している市民活動団体とも連携し、活動に協力しています。

● 港南区

〒233-0003 港南区港南四丁目 2-10 TEL(847)8397 Fax(842)8193

(地域振興課)

【区民活動支援・生涯学習事業推進の考え方・目標】

区民一人ひとりの描くライフデザインが、より豊かなものとなるように、スポーツ、文化、青少年、子育て、区民活動など、様々な分野での区民の主体的な活動を支援しています。

港南区民活動支援センターでは、そうした各種団体・グループの活動や、これから活動をはじめたい人をコーディネートします。

【主な事業】

事業名	事業説明
ア 区民活動・生涯学習支援事業	
○ 区民企画運営講座	地域の課題解決をテーマとして、区民の企画運営による「区民企画運営講座」で広く区民を募集し、1グループに対して活動支援を行いました。
○ 地域デビュー講座	参加者同士の出会いや交流が、地域に一步踏み出すきっかけとなるよう2件の講座を実施しました。
○ 港南区施設交流会	区民利用施設スタッフ向けの交流会を開催しました。
○ 区民活動支援センター展	移転に伴う区民活動支援センターの案内、そして登録団体・グループ及び街のアドバイザーの活動を広く区民に紹介するために、「区民活動支援センター展」を開催しました。
○ 市民活動・生涯学習情報提供事業	区民活動支援センター通信及び街のアドバイザーリストや街のアドバイザーガイドを発行するとともに、区内の活動団体を紹介したグループガイドを活用して情報提供を行いました。また、地域ポータルサイト「ひまわりタネット」で区内施設の講座・イベントや登録団体情報の発信を行いました。
○ 区民活動支援センター運営事業	学習相談・市民活動に必要な情報提供・機材貸出しなどを実施することにより、区民の自主的な活動・学習を側面で支援しました。
イ 青少年みらい応援事業	
○ 子どものゆめ応援講演会	子どもたちが夢を持ち、将来について考えるきっかけとなるよう講演会を実施しました。
○ 地域で育て子どもたち事業補助金	地域が実施する「子どもたちが地域に愛着を持ち、健やかに成長するための事業」に補助金を交付しました。
○ 学校・家庭・地域連携事業	学校・家庭・地域の連携づくりとなる中学校区ごとの取組に対し、支援を行いました。
○ こうなん子どもゆめワールド	子どもたちの自主性や創造性を育むきっかけを提供するとともに、イベントを通じて幅広い世代の交流の場を提供しました。
○ 青少年指導員事業	青少年指導員の活動を通じて青少年の健全育成に取り組みました。
ウ 地域スポーツ振興事業	
○ スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員の活動を通じてスポーツの振興を図りました。
○ スポーツ協会への事業補助	区内のスポーツ団体が集まるスポーツ協会の活動を支援し、区民の体育振興を図りました。
エ 地域文化推進事業	
○ 港南区文化活動推進事業	こうなん文化交流協会への事業補助や、文化活動団体への後援等を通じて、区民の文化振興や文化交流を図りました。

■令和2年度の主な事業紹介

港南区区民企画運営講座

区民企画運営講座は、地域の課題解決につながる区民の主体的な学習活動を支援するものです。講座の運営を通じて、区民に地域課題解決のための知識と方法等を学習する機会を提供すると同時に、グループの皆さんも講座の運営方法等を学習していただくことを目的としています。各講座は、それぞれの講座の運営委員が企画運営し、区は必要に応じて支援します。また、運営委員同士の学びや、ネットワークづくりに役立てるために、年間3回の運営委員交流会を企画しましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために中止しました。（令和2年度：1講座実施）

地域デビュー講座

～ハンドメイドdeつながろう～

小物づくりをとおしての参加者同士の出会いや交流が地域に一步踏み出すきっかけとなるよう①ふろしきの使い方②ペーパークイリング③デコ鮭作り④クラフトバンドのクリスマス飾り⑤つながって作るあなたの一步の全5回の連続講座を実施しました。コロナ禍の中、距離を取っての開催のため、新たなグループ作りには発展しませんでしたでしたが、次年度の開催に期待する声が多く聞かれたことに期待が持てました。



第51回 港南区少年野球大会

コロナ禍の中でも感染対策を行い、開催することができました。港南区在住の小学生で編成されたチーム18チーム・360名程度が参加し、トーナメント戦を行いました。

日時：令和2年7月19日～8月2日



【古屋会長による表彰式の模様】



【優勝 港南西洗ヤングスターズ】

こうなん子どもゆめワールド2020 さかなクンがやってくる！

～海とお魚をめぐるかんきょうのおはなし

子どもたちに大人気のさかなクンによる講演会を開催しました。クイズを交えながらのお魚を取り巻く海や川、環境のお話に、子どもたちは大盛り上がりでした。

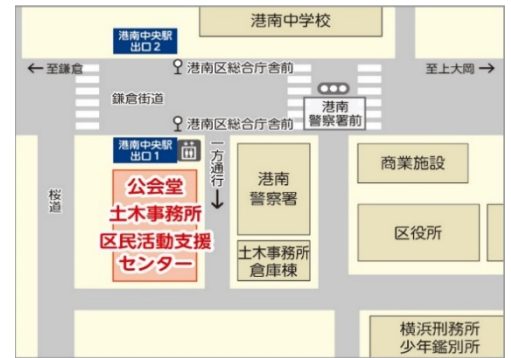
また、子どもたちからの質問にも、豊富な知識で丁寧にお答えいただき、子ども達は熱心に耳を傾けていました。さかなクンからお話のあった「今日からできること」について、一人でも多くの子どもたちが実践してくれることを期待しています。



日時：令和2年11月8日 1回目 11:00～11:40、2回目 14:00～14:40

■港南区民活動支援センター

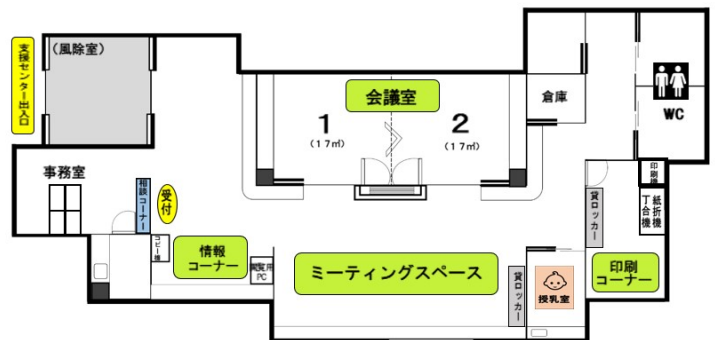
住所	港南区港南中央通10-1 港南公会堂棟1階
交通	市営地下鉄「港南中央駅」、 バス停「港南区総合庁舎前」下車すぐ
電話	841-9361
FAX	841-9362
利用時間	月～金 午前8:45～午後5:15 第2・4土曜 午前9:00～正午 (4/1より火～日 午前9:00～午後5:00)
休館日	第1・3・5土曜 日曜・祝休日・年末年始 (4/1より(毎週月曜・年末年始))



令和3年3月末に
移転し、
新しくなりました！



こうなんタネットちゃん



■港南区民活動支援センターの紹介

港南区民活動支援センターは令和3年3月末に移転し、4月から新体制で運営がスタートしました。今後はネットワーク機能とコーディネート機能を一層強化し、人と地域のつながりづくりや、「何かを始めたい」「活動を広げたい」という皆さんの自主的な活動をサポートしていきます。

活動の相談やコーディネート

相談内容にに応じて、活動や学習に必要な情報・機材の提供、講師・施設などの紹介やコーディネートをしています。また、さまざまな知識や技術を地域活動に役立てたい人の「街のアドバイザー」への登録、依頼も随時受付しています。

交流の場やつながりづくり

イベントなどを通して、グループ・団体同士の情報交換や交流の場を提供しています。さらにネットワーク機能を活かし区民利用施設と課題や情報を共有・連携しています。

情報の拠点

館内の情報コーナーには、地域の情報、講座・イベントのちらしを配架しています。また、活動団体・街のアドバイザーを紹介する冊子（こうなんグループガイド・街のアドバイザーガイド）や情報誌（支援センター通信・街のアドバイザーリスト）を発行しています。

場所や機材の提供

※会議室、機材の使用は事前の利用登録が必要です。
情報の閲覧や作業に使えるミーティングスペース、打ち合わせや体験講座などに利用できる2つの会議室があります。資料やちらしを作るための印刷機（有料）・丁合機・紙折り機、その他プロジェクターやパラバルーンなどの貸出機材もあります。

令和2年度

港南区民活動支援センター実施事業

■情報の発信・提供

街のアドバイザーガイドの発行（8月）

「街のアドバイザー」は、知識や技術・技能を地域活動に役立てたいと考えている方にボランティア講師としてご登録いただく制度です。

2年度毎の更新で再編集し、新たな「街のアドバイザーガイド」を発行しました。自主事業やイベントで活用していただけるよう区民利用施設や小・中学校に配布し、コーディネートに繋がっています。



■交流事業

港南区施設交流会（2月）

区内の施設間の交流を図るとともに、利用者の方にとって使いやすい施設になるよう、共通のテーマを中心に話し合う機会として毎年開催しています。

今年度は、『コロナ時代の地域活動を支えるために』をテーマに開催しました。前半は、横浜市こころの健康相談センター担当係長で精神科医師の小西潤氏による「コロナに負けない心のケア」の講演で、施設職員がコロナ禍における日々の生活や利用者対応等の業務に活かせるよう、こころの健康を保つための方法等を伺いました。後半の交流会では、事前アンケートと講演をふまえ、コロナ禍において区民利用施設として何ができるか、について意見交換をしました。緊急事態宣言の発出もあり、会場参加とZoom参加のハイブリット開催となりましたが、これからZoomを取り入れようとしていた区民利用施設にとって、オンラインツール活用に向けての実践の場として大いに参考になったようです。



■支援事業

学び舎ひまわり（10月～12月）

「協働による地域づくり」を推進するため、区連会・区社協・区役所の三者が協働で実施しました。受講生がそれぞれの視点で地域を見つめ直し、みんなで話し合いを重ね、ブラッシュアップしながらマイプランを作成しました。自分の地域についての理解を含め、新たな発見や課題の解決につなげています。

区民活動支援センター展（3月）

新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、当初予定していたサマーフェスティバル（8月）と活動紹介展（12月）が開催できなかったため、新たに「区民活動支援センター展」を企画し、①新支援センターの情報②支援センターの業務紹介③登録団体のちらし展示（参加48団体）④街のアドバイザーの活動報告⑤利用者さんの声



の5つのテーマで展示を行いました。熱心に大型印刷物を見たり、ちらしを持ち帰る方が多数いらっしゃいました。また、団体の活動記録として写真撮影をしたり、今後のちらし作りに活かせるよう他団体のちらしを参考にしている姿も見られました。

● 保土ヶ谷区

〒240-0001 保土ヶ谷区川辺町2-9

TEL (334) 6307

(地域振興課 生涯学習支援係)

【生涯学習事業推進の考え方・目標】

区民の自発的な学習活動や仲間づくりを支援し、区民が積極的に地域活動に参加できる環境づくりを推進します。そして、区民が地域活動を通じて感じた課題を行政と協力しながら解決していける地域コミュニティの形成を目指します。

【生涯学習支援係の主な事業】

事業名	事業説明
ア ほどがや☆元気村事業	団塊世代の方々に地域の新たな担い手として元気に活躍していただくきっかけとして、ボランティアによる実行委員会を中心に、保土ヶ谷区に残る唯一の水田を活用し、児童・生徒をはじめ多くの区民との交流の場(元気村)をつくりました。 ・実行委員会のボランティア(32名) ・児童・生徒(45名)
イ はぐくみプロジェクト事業	区民が地域に関心を持つきっかけをつくり、地域活動に参加する機会を設けることで、協働の担い手となる主体性のある人材の発掘・育成を行いました。また、区民利用施設が連携して地域活動を活性化する体制づくりを目指して、施設職員・区職員のスキルアップと情報共有を図る研修を開催しました。
ウ 市民活動支援事業	市民活動・生涯学習活動の拠点である「ほどがや市民活動センター」から、活動の支援となる事業を発信しました。
○ ほどがや市民活動センター自主企画事業	市民活動センターとして、区民の地域デビューや地域の市民活動・生涯学習支援につながる事業(研修会・講座・イベント等)をオンライン等を活用しながら実施し、新たな地域の担い手の育成を図りました。
○ 街の学習応援隊事業	様々な分野の知識や経験、技能・技術をボランティア活動に活かしたいと希望している個人・団体(街の学習応援隊登録者)を、区内の団体や施設に紹介し、地域の活動の支援につなげ、応援隊登録者自身が自らの活動を地域に発信し、活発に活動していくための支援を規模を縮小しながら行いました。
○ ほどがや生涯学習フォーラム	生涯学習グループやまちづくり活動実施団体が実行委員会を立ち上げ、イベントの実施を目指したものの、実施はできませんでした。20周年の節目にあたるため、過去の参加者から広く寄稿文等で思い出を募集し、記録集を作成しました。
エ 地域・まちづくり活動支援事業	地域課題解決に取り組む各種団体を支援するとともに、団体同士の連携や個別の活動の地域との連携を目指しました。
○ 保土ヶ谷区市民活動はぐくみ補助金	誰もが安心して心豊かに暮らせる住みよい地域づくりを行う市民活動団体の「事業」(公共の福祉向上や、市民の利益増進につながり、公益上の必要性が認められる事業)、3団体3事業に対し、事業費を補助しました。
○ ほどがや会議	地域のつながりをつくるための対面での事業を避け、「ほどがや防災塾」として防災に関する動画を作成しました。
オ 青少年健全育成事業	青少年の健全育成を図るため、青少年を対象にした事業を実施しました。
○ 青少年指導員事業	青少年の健全育成を図るため青少年指導員の活動を支援しました。
○ 青少年健全育成促進事業	例年、参加者の交流や子供の創造性を育てることを目的とした事業を実施しますが、今年は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止しました。毎年発行している青少年指導員だよりでは、各地区の魅力を再発見する特集記事を作成しました。
○ ほどがやバンドバトル事業	青少年指導員と青少年のスタッフが協力したバンド演奏会を無観客で開催しました。
○ がやっこ育成事業	横浜国立大学という地域資源を活用し、教授・学生と連携して「がやっこ」(元気な保土ヶ谷の子どもたち)の健全育成をオンラインで図りました。
カ スポーツの街ほどがや推進事業	区内のスポーツ振興や普及、健康増進のためのスポーツ大会を実施しました。
○ 少年少女球技大会	スポーツを通じた身体の発育発達を促進するとともに、友情や協調性、責任感を身に付けることで少年少女の健全な育成を図ることを目指しました。(中止)
○ グラウンドゴルフ大会	グラウンドゴルフを通して、参加者の健康維持や増進、世代や障害をこえた参加者相互の交流を図ることを目的に開催を目指しました。(中止)
○ かるがもファミリーマラソン大会	地域におけるスポーツの普及・振興と青少年の健全育成、参加者の健康増進や相互交流を図ることを目指しました。(中止)
○ スポーツ推進委員事業	地域に根差したスポーツ振興・普及活動が適切に行えるよう、スポーツ推進委員の力量向上や人的ネットワークの形成を図ることを目的に開催しました。
○ 体育協会事業	区内のスポーツ団体により組織された区体育協会が行う区民体育の普及や発展、区民相互の交流事業を支援しました。
○ 区内スポーツ団体連携強化事業	区体育協会事務局の自主運営体制強化のための支援を行いました。
○ プロスポーツ推進事業	区内唯一のプロスポーツチームである横浜FCとの連携体制を強化し、横浜FCへの区民の愛着を一層育み、区の魅力をさらに高めました。
キ 保土ヶ谷区芸術の街事業	保土ヶ谷区内の文化活動による地域振興をめざして事業を展開しました。
○ 保土ヶ谷区民文化祭	区民に身近な場での芸術鑑賞の機会を提供し、また日ごろの活動の成果を発表する場として「芸能祭」「写真展」「演奏会」「華道会・茶会」「作品展」等を例年開催していますが、今年は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、「作品展」のみ実施し、新たにオンラインにて紹介ページを開設しました。
○ 区民ギャラリー	公募による区内在住・在勤・在学のアマチュア作品を年間を通じて展示しました。
○ 区民オーケストラ	地域で活躍している区民オーケストラと協働でコンサート開催を目指しました。(中止)
○ 区の歌普及事業	区の歌を普及するため、区内イベントに向けて練習に取り組みました。(イベント参加なし)
ク 国際文化理解事業	国際文化や多文化共生の理解を深めるための文化紹介事業を実施しました。
○ 小学校における国際文化理解授業	区内の小学校(4校)でブルガリア理解授業を実施しました。
○ ブルガリア関連イベント	区民向けのブルガリア料理教室をYouTubeで配信しました。区内主要イベントでのブルガリアブース出展等は中止になりました。

《令和2年度 事業紹介》

ほどがや☆元気村事業

区内唯一の水田を活かし、地域の新たな担い手として、団塊の世代の方々を中心とした地域の皆様に元気に活躍していただきながら、子ども達と一緒に田植えや収穫祭などのイベントを行う区民の交流の場をつくりました。

ホームページはコチラ <http://www.hodogaya-links.com/genki/>



青少年健全育成事業

地域における青少年健全育成を目的として、青少年指導員事業などを実施しました。

- ・ほどがやバンドバトル（11月）
- ・青少年指導員だより「ほどがやの風」発行（3月）



スポーツの街ほどがや推進事業

区内におけるスポーツの振興や普及、青少年の健全育成、参加者の健康増進と相互交流を目的に、スポーツ大会の実施を目指しました。

また、地域におけるスポーツ活動の担い手であるスポーツ推進委員の研修会を実施しました。

- ・少年少女球技大会（中止）
- ・グラウンドゴルフ決勝大会（中止）
- ・かるがもファミリーマラソン大会（中止）など

Jリーグに加盟している横浜FCの練習場が区内にあることから、保土ヶ谷区と横浜FCはホームタウン活動及び地域活性化に資する様々な事業を連携して実施しています。

- ・保土ヶ谷区民DAY（中止）
- ・区内小学校サッカー教室（中止）
- ・ランドセルカバー作成、配付（横浜FC仕様）

はぐくみプロジェクト事業

年間を通じた体系的な人材育成プログラムを実施し、「協働の担い手」となる主体性のある区民を育みました。

- ・はぐくみ塾（全5回）
講座を企画・運営する力を養成し、主体性を持って継続的に活動できる区民を育みました。
- ・区民企画型講座（全3講座）
はぐくみ塾修了生が区民対象の連続講座を企画・運営しました。
- ・女性のための生涯学習講座（全3回）
地域で活躍するため、仲間同士での学びを行いました。
- ・はぐくみCafe
はぐくみプロジェクトの活動報告会を兼ねた交流の場を設け、人と人の繋がりの創出を目指しました。
- ・地域デザインセミナー
地域支援の強化を目的として、人的ネットワークの形成及び職員のスキルアップを図りました。

国際文化理解事業

保土ヶ谷区とブルガリア共和国ソフィア市が締結しているパートナー都市協定に対する認知度向上と、多文化共生についての興味・関心・意識を高めることを目的とし、区民向けのイベントや小学校での国際文化理解授業を実施しました。

- ・ブルガリア料理教室（1回）動画配信での開催
- ・ブルガリア小学校理解授業（2月）



がやっこ育成事業

横浜国立大学の教授・学生と連携して「がやっこ」（元気な保土ヶ谷の子どもたち）を健全育成することを目的に、3つの事業の実施を目指しました。

- ・がやっこ先生（中止）
学業面に限らず、幅広い活動で子どもたちの支援
- ・がやっこ科学教室（4講座12回：オンライン実施）
子どもたちの好奇心と探究心の育成
- ・がやっこ探検隊（2コース各4回講座：オンライン実施）
日頃体験できないような体験学習の実施

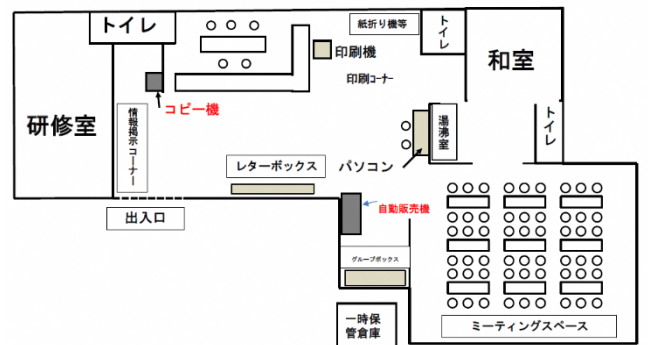
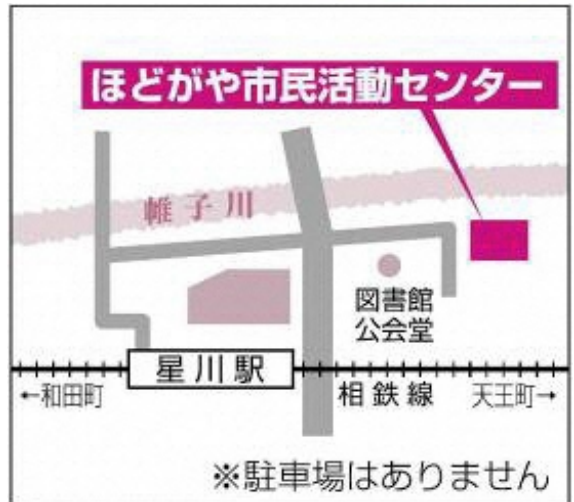
ほどがや会議(ほどがや防災塾)

「みんなでやればまちを良くできる」という協働の意識を持つことを目的に、テーマを「防災」にしぼり、動画を作成しました。保土ヶ谷区の地形から災害時の被害を想定する等、避難時の取組等を学生の視点から動画にまとめ、地域防災を身近に考える機会としました。



■ほどがや市民活動センター(愛称:アワーズ)

住所	保土ヶ谷区星川1-2-1 (保土ヶ谷図書館並び)
交通	相鉄線星川駅 徒歩4分
電話	334-6306
FAX	339-5120
HP	http://hodogaya-ours.jp/
利用時間	9:00~21:00 (日・祝は17:00まで)
休館日	12/29~1/3・第3月曜日 (祝日の場合は翌平日)



ほどがや市民活動センターは、「いつものまちで新たな一歩」を応援します！！

=ミッション=

私が暮らすこのまちを、私の手でつくる。住んでいる場所が「私とみんなのまち」になる。アワーズは、地域の多様な人たちが「集まり・活動し・交流する」場所です。ここで自ら主体となって活動に参加していくことで、まちに愛着をもち、「私とみんなのまち」を共につくっていく地域の関係構築を促します。

事業を通じて、まちに「活動」の種をまき、芽が出るように水をやり、花が咲くまで見届けます。

【土を耕す】

初めての人には気軽に立ち寄れる場づくり・ニーズにあう鮮度の高い情報発信・相談対応を、活動団体には必要な場所や設備、運営に役立つ情報等を提供します。

→場の提供(各種登録)、情報発信(HP・メルマガ・情報紙)、街の学習応援隊、相談窓口

【種をまく】

講座やイベントに参加した人には、その後の活動展開へつなげる働きかけを行い、活動団体や区内施設の職員間には、地域での活動をより発展させるためのネットワークを構築します。

→みんなのひろば、地域デビュー講座、地域デザインセミナー、インターンシップ受入れ

【水をやる】

参加者が自ら目的意識をもって企画から運営に関わることで、主体性・自立性をはぐくみ、所属する団体や活動を「自分のこと」として考え、新たな活動を生み出す応援をします。

→ほどがやサンプラプロジェクト、ほどがや会議

【見届ける】活動への助言やステップアップへの目標整理、新たな視点からの提案をします。



■令和2年度事業目標

- ① 情報の受発信並びに相談・コーディネート の充実
- ② ネットワーク化を進める
- ③ 施設どうしの連携を進める

■実施事業<令和2年度事業 抜粋>

① 情報の受発信

情報紙「アワーズ」(年2回) 78 か所配架
 ホームページリニューアル・メルマガ配信 (月1回・配信先 698 件)

② ネットワーク化を進める

区内の施設間の連携の機会を生み出すことを目的に、保土ケ谷区との協働で「地域デザインセミナー」を開催。またコロナ禍で支援情報等を全国の市民活動支援センターと共有・協力するため、「新型コロナウイルス」支援組織社会連帯(CIS)に参加。社会の変化を見据えたネットワークづくりを行った。



施設間連携促進事業「地域デザインセミナー」

③ 施設どうしの連携を進める

コロナ禍でも活動連携の輪が広がるように、「ほどがやサンプラプロジェクト」では、近隣施設や大学生、若手社会人が企画をして Zoom でクリスマス会を実施。また、保土ケ谷小学校6年生の地域清掃のイベント企画運営を大学生がコーディネートをする等のつながりも生まれた。他にも「ほどがや防災塾」や「ちょっと体験講座」等の事業でも、市内や区内の施設等と連携した事業展開を試みた。



ほどがやサンプラプロジェクト (左: Zoom クリスマス会、右: 保土ケ谷小学校企画「おそうじサンタ」)



動画制作「ほどがや防災塾」



「街の学習応援隊ちょっと体験講座」

④ その他 (新型コロナウイルス感染症対策、施設機能の充実)

館内設備の消毒徹底と、利用者への検温・手指消毒の案内等を実施するとともに、活動のオンライン化支援として、WEB カメラやマイクの貸出し機材を揃えた。

● 旭 区

〒241-0022 旭区鶴ヶ峰1-4-12 TEL(954)6095

(地域振興課 生涯学習支援係)

【生涯学習事業推進の考え方・目標】

近年の少子・高齢化や余暇時間の増加、価値観の多様化など、様々な社会環境の変化により、人々は心の豊かさを求めるようになり、多くの区民が学習や活動の機会を求めるようになりました。

そこで、区民の生涯学習等に対するニーズに応えるため、学習機会や情報の提供、学習グループ相互の交流などの事業を推進するとともに、区民の自主的な学習や活動を支援します。

【生涯学習支援係の主な事業】

事業名	事業説明
ア 市民活動支援センター活動事業	
○ 市民活動支援センター事業	市民活動・生涯学習に係る相談や機材の貸出し、ミーティングコーナーの提供、新しい生活様式に対応するための技術支援を行いました。
○ 生涯学習支援バンク事業	生涯学習支援バンク登録者（生涯学習アドバイザー）に対して、講師としての活動の場を提供し、区民の生涯学習を支援しました。
イ 青少年健全育成事業	
○ こども写生大会	自然とのふれあいと、文化的実践活動を通じて創造性を養います。（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止）
○ 親子野外自然体験活動	自然の中で様々な体験や人々との交流を通じて、思いやり、協調性、自然を大切にすることを育みました。（参加人数を減らし、感染対策の上実施）
○ 青少年を考えるつどい	青少年の健全育成に関わるテーマで、講演会・座談会等を通じて地域ぐるみで青少年問題を考えます。（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止）
○ 大なわとび大会	異年齢の子どもたちや親が一緒になって一つのことに集中し、我慢したり、励ましあったりすることで、チームワークの大事さや、思いやりの心を育みます。（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止）
○ 青少年指導員事業	青少年の健全育成を目的とする青少年指導員連絡協議会を事務局として支援し、指導員対象の研修を行いました。（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、解説映像資料（DVD）を作成し、各地区へ配布しました。）
○ こども未来発見事業	「サイエンス教室」「実験教室」を企画していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止
○ 旭区学校音楽祭	子どもたちに同世代の音楽活動を見て・聞いて・感じてもらうことで健やかな成長を目指すとともに、地域の方々に小中学校の音楽活動を鑑賞する場を提供することを目的とした音楽祭を開催しました。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、事前撮影、事後放映としました。
ウ スポーツ振興事業	
○ 旭区民スポーツ祭	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため開催を中止としました。
○ 旭ブルーシア駅伝	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため開催を中止としました。
○ 旭区体育協会支援事業	各種区民大会や、区内のスポーツ振興事業を実施する旭区スポーツ協会に対して補助を行いました。
○ スポーツ推進委員事業	地域及び横浜市のスポーツレクリエーション振興を図ることを目的とするスポーツ推進委員連絡協議会を事務局として支援しました。
エ 文化振興事業	
○ 文化芸術活動支援事業	公募、審査会を経たイベント（Bell Flowerハンドベルコンサート、旭区書道展、旭区俳句会作品展、Dance street Festival.vol1）に対して補助・広報支援等を行いました。また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止によりやむなく中止となったイベントに対しても、経費の一部補助・相談等を行い、文化活動への支援を継続しました。
○ 横浜旭ジャズまつり事業	横浜旭ジャズまつり実行委員会への補助、企画・運営支援等を行いました。（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、イベントは1年間延期）
○ 旭区文化振興会事業	旭区民文化祭は、新型コロナ感染症の影響を踏まえ、イベント実施団体と調整の上、参加・開催可能な団体を主体として実施しました。（舞踊・バレエ・朗読・ジャズコンサート・作品展）従来とは異なる開催であることを受け、「あさひ秋まつり」とイベント名称を変えて特別開催と位置づけました。
オ 旭区の「農」の魅力PR事業	旭区の豊かな「農」および地産地消をPRするため、農業体験、農産物直売イベント等を実施しました。
カ 「あさひくん」でつながる旭区の元気推進事業	旭区制40周年を記念して誕生した、旭区の Mascot キャラクター「あさひくん」を活用して旭区と区民のつながりを深める予定でしたが、着ぐるみ貸出制限など感染対策を講じた上で旭区への愛着度向上を図りました。令和2年度は、イラスト入りの絆創膏やシール、下敷きなどのオリジナルグッズを作成しました。

春

こども写生大会

こども写生大会は、5歳から12歳までの子どもたちを対象に、毎年よこはま動物園ズーラシアで開催しています。自然や動物とのふれあいを通して、創造性を養います。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となりました。

旭区民スポーツ祭の開会

毎年6月には、旭区民スポーツ祭の開会式が行われます。

6月から11月にかけて、19連合地区対抗で10種目の競技を競います。

子どもから高齢者まで参加し、日頃の練習成果を発表する場として、熱気あふれるイベントとなっています。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となりました。

あさひの朝市

毎月第4木曜日（変則あり）の9時30分～12時30分に旭区役所1階で、新鮮な地場野菜を販売しています。旭区のおいしいもの「あさひの逸品」も同時に販売しています。

夏

横浜旭ジャズまつり

こども自然公園の野球場を会場とした野外コンサート「横浜旭ジャズまつり」は、自然豊かな屋外ステージで、個性豊かなアマチュアステージからジャズ界の巨匠が登場するプロステージまで、本物のジャズの音とジャズの原点に触れられる、誰もが楽しめるイベントです。

令和2年度で31回目の開催となる予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、1年間延期となりました。

旭ふれあい収穫祭～収穫体験～・夏

旭区の農について広くPRするとともに、地産地消について理解を深める機会として、小さなお子様でも収穫を楽しむことができるイベントです。「夏」と「冬」と2回、実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となりました。

秋

親子野外自然体験活動

親子野外自然体験活動は、こども自然公園で親子を対象にウォークラリー、野外炊事、ゲームを行います。自然の中で、様々な体験や人々との交流を通じて、思いやり、協調性、自然を大切にすることを育みます。令和2年度は156組556人の応募がありましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため例年より縮小し、11組41人の方にご参加いただきました。

旭区学校音楽祭

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、旭公会堂で事前撮影を行い、後日テレビやYouTubeで放映・配信しました。活動発表の場が失われる中、舞台上で発表する喜びを感じながら、日頃の練習の成果を存分に発揮していました。

冬

旭スーラシア駅伝(旭区駅伝競走大会)

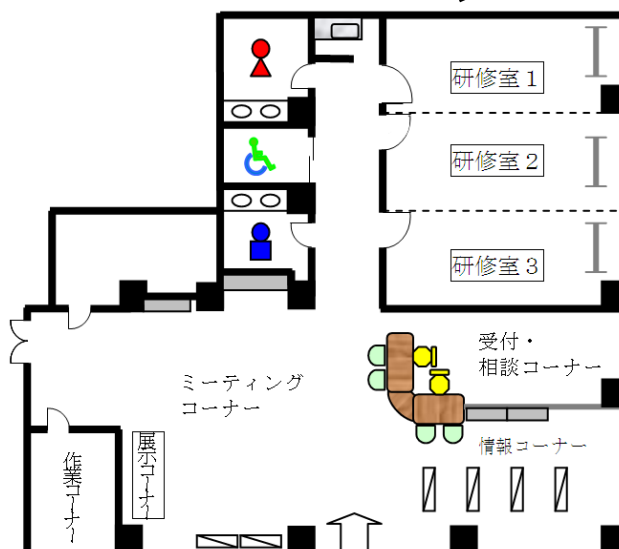
駅伝競走大会は年に1回、1～2月の土曜日に開催しています。ズーラシア内部の一般園路と管理用道路を使用した特設コースを周回、5区間でタスキをつなぎ、競います。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止で中止となりました。

大なわとび大会

区内19連合地区での地区大会を経て、3部門の各代表チームによる区大会を開催します。親子や地域のふれあいの場を提供し、異年齢の人々が一緒になってひとつのことに集中することで、チームワークの大切さ、思いやりの心を育みます。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となりました。

■旭区市民活動支援センター 「みなくる」

所在地	旭区鶴ヶ峰2-82-1 ココロット鶴ヶ峰4階
交通	相鉄線鶴ヶ峰駅 徒歩約2分
電話	382-1000
FAX	382-1005
利用時間	月～土 9:00～21:00 日・祭日10:00～16:30
休館日	毎月第3水曜日・年末年始・施設点検日



■情報の提供、相談・コーディネート

「何かを始めたい」「活動を広げたい」という皆さんに、情報の提供・相談・アドバイス等の支援を行っています。

活動団体を紹介する『利用登録団体名簿』(毎年発行)のほか、会員を募集しているサークルを掲載した『旭区サークルガイド』(隔年発行)を発行しています。また、『みなくるだより』(年4回発行)で「みなくる」の情報をお知らせしています。

■活動場所の提供

団体の打合せ・会議に利用できます。(★は団体登録が必要)

★研修室 ★貸ロッカー ★貸レターケース ミーティングコーナー 情報コーナー
作業コーナー (印刷機・紙折機・裁断機があります。)

■生涯学習支援バンク登録者(生涯学習アドバイザー)の登録・紹介

講師を探しているサークルや団体に生涯学習支援バンク登録者(生涯学習アドバイザー)をご紹介し、地域の学びにその知識や技術を活かしていただいています。(紹介対象は、グループ・団体のみ)

■機材の貸出し

活動に必要な機材を貸し出します。(無料・事前に登録が必要です。)

プロジェクター・スクリーン・CDラジカセ・16mm映写機・アンプ(ワイヤレスマイク付)・ピンマイク・有線マイク・一時保育用道具(マット・おもちゃ)・着ぐるみ等



コロナ禍のため、令和2年度に予定した事業が開催できませんでしたが、後半には感染防止対策を行い、要望の多かった2講座を開催しました。

◆旭区生涯学習講座「初めての SNS 講座」

11月

今回は「入門編」で、操作を行わない講座だったので、初心者には抵抗なく応募できたように思います。講師からは SNS 利用時の特徴や注意点を学習し、参加者からは、今後操作方法も行う講座の開催を望む意見もありました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止により人が集まるとの講座開催が難しく、インターネットはこれからも利用が高まる分野であり、利用することで交流や情報交換も可能となるので、感染対策を十分におこなった上で、継続して市民や社会のニーズに合った SNS 講座を開催していきたいと思えます。



◆旭区生涯学習講座「おうち時間でリフレッシュ」(3回講座)

11・12月

参加希望者が多く、この数か月でリモート配信の講座や Zoom を使用した講座が広がる中、講師と対面で行う講座に対する要望は多くあることがわかりました。

連続3回講座ではなく、単発の1時間講座と短い時間ではありましたが、参加者としては気軽に参加しやすい講座になったように思います。講座のテーマも、コロナ禍の生活に直結するものだったので、「今学びたい」という気持ちにマッチしたのではないかと思います。

人材育成や課題解決といった、じっくり時間をかける講座は、現在のコロナ禍では顔を合わせて意見を出し合っていく講座形体は難しいため、今後もリモートの活用は必須となっていくと思われます。しかし、研修室を持つ市民センターではその他にも、感染対策を徹底しながら、参加型の講座を開催し外出の機会を市民に提供していく必要もあると考えます。



「みなくる」では、大人の生涯学習講座や、地域の活性化につながる講座、人材育成のための講座を今後も開催していきます。

【生涯学習事業推進の考え方・目標】

区民の自主的な学習活動や地域活動がより活発化するための環境づくりを進めます。また、区民に対し多様な学習の情報や機会を提供して、学んだ知識・技能・経験を発表する場や、個人・団体が交流できる場をつくっていきます。

【活動支援係の主な事業】

事業名	事業説明
ア「区民のちから」発揮・活用事業	
○活動参加促進事業 (区民活動支援センター実施事業)	●地域デビュー講座 活動参加のきっかけづくりとして、親しみやすいテーマを設け、事後グループ育成を図る講座を開催しました。
○運営支援事業 (区民活動支援センター実施事業)	●スキルアップ講座 すでに活動している団体を対象に、広報・人材育成・会計など、団体運営に役立つテーマの講座を開催しました。 ●スペース・機材の提供 活動団体が打合せ等に利用できるスペースや、チラシ・資料の作成等の作業を支援する機材を提供しました。
○交流促進事業 (区民活動支援センター実施事業)	●交流会 さまざまな分野のボランティア講師や活動団体、区民利用施設が会し、情報交換・交流を行う「交流会」を開催しました。 ●区民利用施設との連携促進 団体が活動の場として利用する地区センター・コミュニティハウス等の区民利用施設との連携促進のため、連絡会を実施しました。
○ボランティア応援隊事業 (区民活動支援センター実施事業)	区民から公募した「ボランティア応援隊」が、地域活動活性化のため、支援センターと協力し、次の活動を行いました。 ●団体訪問・ヒアリング 団体の活動現場を訪問し、活動上の課題や悩みについてヒアリングを行いました。その結果は、情報紙「いそつな」や支援センターホームページで団体紹介記事として掲載しました。 ●地域デビュー講座の企画・運営と、参加者の事後フォロー 団体訪問・ヒアリングでの体験も活かし、地域デビュー講座を企画・運営しました。また、講座参加者を実際の活動参加につなげるため、事後フォローを行いました。
イ 磯子区国際交流推進事業	磯子区在住外国人を対象に、外国人にも住みやすい環境づくりを行いました。 ●庁舎内各窓口における環境整備 テレビ電話通訳タブレットを1階の広報相談係、5階のこども家庭支援課・生活支援課、6階の地域振興課の窓口に設置。他にも対話型翻訳機(ワールズスピーク)を2階戸籍課窓口、6階地域振興課窓口に導入したほか、区役所各課の窓口にAI通訳機(ポケトーク)を導入。 ●日本語教室支援事業 在日外国人への日本語支援の為に「磯子で日本語ボランティア」の養成講座を実施しました。

ウ 地域文化活性化事業	
○区民文化活動への支援	●磯子区民ホールギャラリーの運営 区庁舎1階「磯子区民ホールギャラリー」において、区内グループによる作品展示を行いました。
○地域文化振興事業への補助	磯子区文化協会の各部が、いそご芸術文化祭として幅広く区民対象に実施する事業に対し、補助を行いました。
○青少年等文化事業	文化にあふれたまちを目指し、青少年を対象とした文化イベント「I S O G O ダンスまつり」の令和3年度の開催に向けて広報し、参加者の募集を行いました。
エ 区民スポーツ振興事業	
○スポーツ推進委員事業	市から委嘱されたスポーツ推進委員で組織する磯子区スポーツ推進委員連絡協議会の活動を支援しました。
○スポーツ振興団体への支援	区内スポーツ振興団体が開催する大会や初心者向け教室等の事業に対し、補助を行いました。
○東京2020オリンピック・パラリンピック機運醸成事業	東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成事業として、区庁舎のエレベータードアに大会エンブレム及びマスコットキャラクターのデザイン装飾を行いました。
オ 青少年育成活動助成事業	
○青少年育成活動助成事業	青少年の健全育成を目的とし、体験活動の場又は学習活動の場を提供する事業に対して、支援を行いました。
○学校・家庭・地域連携事業	区内で青少年育成協議会が行うパトロールなどの青少年の問題行動防止活動に対して、補助を行いました。 また、青少年の健全育成のための取組（学習会、講演会）に対して、補助を行いました。
○青少年指導員事業	青少年の自主的活動とその育成組織活動等、青少年の健全育成のために青少年指導員協議会が区内で行う活動に対して、補助を行いました。
○青少年の育成活動拠点事業	中高生世代を中心とした青少年が気軽に集い、仲間や大人との交流、さまざまな体験や自主的な企画・運営ができる場の運営を支援しました。
カ 協働の「地域づくり大urs校」事業	先進的な事例の現地見学やワークショップでの学び合いを通して、次代の地域活動を担う区民と区職員、区社協職員などが「協働による地域づくり」を学び、地域の課題解決や魅力づくりを進める力を養うことを目的として「いそご地域づくり塾」を実施しました。

「磯子で日本語ボランティア」

◇目的

区内日本語教室が抱える人材不足の問題を解消するために、新たに磯子区で日本語ボランティアとして活動することを希望する人に対し、ボランティアとしての心構え、地域に暮らす外国人の現状等についての説明等を通じて、地域での外国人への支援の必要性を理解していただきボランティア活動への参加を促しました。また、コロナ禍での活動参加の一助となるようオンラインを含む多様な活動方法を取り上げました。

◇趣旨

区内日本語教室をはじめとした関係づくりの強化を図るとともに、日本語教育人材の育成のための、日本語入門講座を行いました。また第4、5回目は、オンラインを活用した活動について講義・実践機会を提供しました。

◇実績

定員を超える申込があり24名の受講生に対して日本語ボランティアの魅力学ぶ機会を提供するとともに、区内日本語教室の紹介を実施し、新たな日本語ボランティアの発掘につながりました。

【開催内容】

- 日 時 : 令和3年1月19日(火)より毎週
13:30～16:00 全5回実施
- 会 場 : 横浜市社会教育コーナー
- 内 容 : 第1、2、3回目……会場での講座形式で磯子の多文化共生・日本語のしくみについて実施
第4、5回目……会場もしくは自宅など好きな場所で、ZOOMを用いて、オンラインでの日本語学習について実施
- 受 講 生 : 24名
- 共 催 : 公益財団法人横浜市国際交流協会 (YOKE)

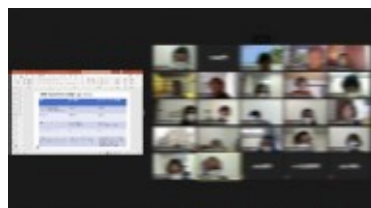
おたがいを知らう (1)

Let's get to know each other. 互相了解を促進し、相互理解を深めよう。
Conceivete mutuellement de connaître mutuellement. 互いに互いを知らう。
Hãy tìm hiểu về nhau. Hãy hiểu về nhau. 互相了解を促進し、相互理解を深めよう。

おなまえは？(お名前は何？)

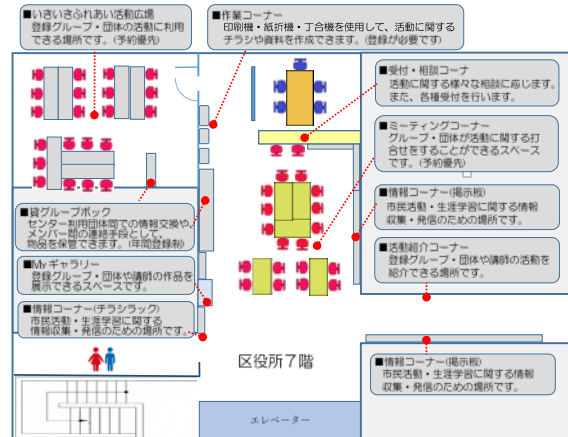
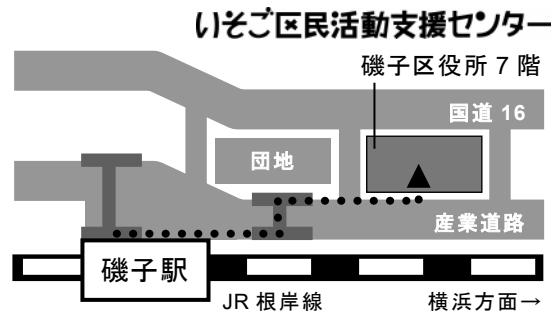
おくには？(お国は何？)

おしごとは？(お仕事は何？)
What do you do? 仕事は何ですか？ 職業は何ですか？
Quelle est votre fonction? 何の仕事をしていますか？
Are you a professional? 職業は何ですか？
C'est quel métier que vous faites? 何の仕事をしていますか？



■いそご区民活動支援センター

住 所	磯子区磯子 3-5-1 (磯子区役所 7 階)
交 通	JR 磯子駅 徒歩 5 分
電 話	754-2390
F A X	759-4116
利用時間	10:00~17:00
休 館 日	祝日・年末年始



いそご区民活動支援センターの令和二年度

支援センターの主な業務内容

支援センターでは、区内で活動している方&これから活動を始める方を支援しています。

- 市民活動・生涯学習等に関する相談
- 地域ボランティア講師、グループ・団体登録、情報提供
- 機材の貸出し (印刷機、プロジェクター、マイクなど)
- スペースの貸出し
- 講座、交流会の開催 等 詳細はこちら→

URL :https://www.city.yokohama.lg.jp/isogo/kurashi/kyodo_manabi/kyodo_shien/kuminkatsudo/



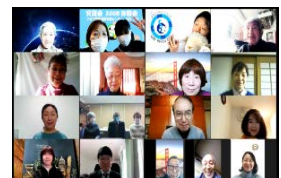
情報誌「いそつな」

支援センターの活動内容や、グループ・団体の活動情報、区内各施設のイベント情報などを掲載した情報紙『いそつな』を毎月発行しています。



交流会

今年度の交流会は、コロナ禍の中「ぜひ交流会をしたい!」という思いから、オンラインでの交流会「Zoom 体験会」を開催しました。支援センターにご登録されている地域ボランティア講師・グループの方がご参加くださいました。今回の交流会は、事前確認会をしてから当日ご参加いただきました。Zoom 開始時は緊張しましたが、開始時間にみなさんが画面に勢ぞろいした際は、感動しました。自己紹介もスムーズに進み、前年 11 月に実施したアンケートの結果をご報告させていただきました。コロナ禍の活動状況は、活動を縮小したり、休止したりする方が半分以上という結果となりました。“オンラインを使用している”“少人数で再開”“時間を縮小した”などそれぞれの状況が分かりました。アンケート報告後の意見交換タイムでは、「配信に困っている」という方がいると「お手伝いできるかもしれない」などリアルタイムで、または、チャットで交流できました。限られた時間ではありましたが、皆さんとつながり、有意義な交流会を過ごすことができました。



顔が見える！ つながる！ 広がる！！

いそご区民活動支援センター

担い手育成講座

地域での活動の担い手を発掘・育成するため、地域デビュー講座、スキルアップ講座、地域づくり塾を実施しました。

地域デビュー講座「磯子の歴史」

磯子区在住で、長きにわたり横浜市郷土資料家としてご活躍されている葛城峻氏を講師にお迎えし、5回の連続講座「磯子の歴史」を開催しました。座学に加え、現地を実際に歩いてめぐる歴史散歩を通して磯子の歴史を学びました。歴史を通じて地域活動の最初の第一歩を踏み出していただくことが出来ました。



スキルアップ講座

「ウイズコロナ対策講座」～コロナに負けない地域活動をする為に～
磯子区役所福祉保健課の係長であり、医師でもある近藤修治先生にウイルスの基礎知識から、今後ウイルスと共生していくにはどうしたら良いか、また地域で活動する際の注意点などを学びました。
「適切な防御をし、ウイルスを正しく恐れる」という言葉が印象に残りました。



「はじめてのオンライン講座」～活動に役立つweb会議について～
磯子区を拠点に活動しているパソコングループ「インターネットふれあい亭」の小野恵嗣さん、衛藤さんを講師にオンライン講座の基礎を学びました。

前半の講義ではweb会議を行う準備、セキュリティ、通信帯域と使用データ量、無料会議システムについて、また会議の管理や有効期限などの説明をうけました。後半は Meet NowとZoomを体験しました。参加者はパソコン持参で行いました。

はじめてオンライン会議を体験していただき、今後の活動にいかしていただき仲間とつながる一つの手段となればと思います。

このあと交流会Zoom体験会につながりました。



いそご地域づくり塾「さあ、はじめよう！自分らしく！」

令和2年度は、特技や経験を生かして地域活動に取り組みたい方を対象に、NPO法人夢コミネット、磯子区社会福祉協議会と三者協働で実施しました。

全6回の講座は、地域で活動するうえで必要な知識やノウハウについての講義、実践者からの学び、イベントの企画・実施体験により「地域活動の楽しさ」を実感するなど、多彩な内容となっています。

講座を通して受講生同士のつながりが深まるとともに、地域活動の身近な相談窓口である地域ケアプラザの職員と関係を築くことができ、各受講生の今後の地域活動の進展に大きな期待ができそうです。



● **金沢区** 〒236-0021 金沢区泥亀2丁目9-1 TEL(788)7804~7807
(地域振興課 区民活動支援担当)

【生涯学習事業推進の考え方・目標】

金沢区民活動センターを核として、区民のニーズに応じた多様な活動支援を行うとともに、区民の自発的な活動を応援し、地域が育つ土壌づくりを行います。

【区民活動支援担当の主な事業】

事業名	事業説明
ア 区民活動支援事業	
○区民活動センター運営	区民活動センターを管理運営し、生涯学習・市民活動情報の提供・相談等を通じて、区民の方の自主的な活動の支援を行いました。
○区民活動センター講座・イベント実施	地域で活動するためのきっかけづくりや活動者相互の交流促進、活動のスキルアップのための講座を行いました。
○金沢区つながりステーション事業	コミュニティサロンの相互交流及び情報交換、運営に係る知識及び経験の伝播などにより、区内の地域交流拠点の普及及び活性化を目的として8拠点のコミュニティサロンと協働で活動しました。
○地域づくり塾かなざわ	平成28年度以降の修了生に呼びかけ、課題の共有や解決に向けてのヒントを得る機会としてフォローアップ研修会を企画しましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から中止しました。
○金沢区市民活動サポート補助金	区民活動（生涯学習・青少年活動・文化芸術活動・国際交流・子育て・環境）の事業費を補助することで、区民活動団体の成長及び自立の支援を行いました。
○生涯学習交流会（フォーラム KANAZAWA）	例年開催されている区内の生涯学習活動者・団体による生涯学習交流会「フォーラム KANAZAWA」が中止となったため、これまでの活動を振り返る記念誌を発行しました。
イ 多文化共生事業	外国につながる区民に対する情報交換・相談などの支援や交流事業を通して、外国につながる区民との共生を図るとともに、相互支援の活動の場を提供し、多文化理解を促しました。
ウ 青少年健全育成事業	
○青少年指導員協議会	青少年指導員の活動を支援し、コロナ禍でも指導員が安全に活動できるように、また、子ども達が安心・安全にイベントに参加できるように、活動内容を検討しました。「スクールゾーン見守りキャンペーン」として、区内に見守り活動チラシを配布・掲示しました。
エ 地域文化振興・伝承事業	
○区民文化祭	区民の方へ文化活動発表の場・芸術鑑賞の場を提供することにより、文化活動の活性化を図りました。
○文化伝承	区内に古くから残されている文化や自然環境について学び、体験してもらうとともに、区民の方と青少年とが触れ合う機会となりました。 ①塩づくり ②歴史講座 ③能講座 ④海苔づくり
オ 歴史資産のまち・かなざわ歴史プロモーション事業	
○『むかし体験』訪問歴史授業	希望する金沢区内の小学校を訪問し、「大道ふれあいむかし資料館」で所蔵する、主に昭和期まで、実際に金沢区の人々の暮らしの中で使われてきた生活道具などの民俗資料を活用したワークショップを実施し、歴史や文化に恵まれた地域についての学習を支援しました。

●つながりステーション(金沢区コミュニティサロン連絡会)

金沢区の地域交流拠点の普及及び活性化による豊かな地域社会の実現を図ることを目的として、区内8か所の地域交流拠点「コミュニティサロン」と区役所が協定を結び、金沢区コミュニティサロン連絡会“つながりステーション”を定期的開催しています。コロナ禍における厳しい運営状況のなか、各コミュニティサロンの課題や工夫を共有し、励まし合いながらサロン運営の参考とすることができました。

また、区民の皆様へコミュニティサロンを知っていただくために、冊子『かなサロ』を発行し、サロンの知名度アップにつなげることができました。これからも“つながりステーション”の可能性を模索していきます。



各コミュニティサロンの特色をご紹介します



●オンライン動画ライブラリー

おうちで体験しよう♪学ぼう♪楽しもう♪～ 10月より配信開始

コロナ禍で在宅時間が増える中、自宅で楽しめる「街の先生」、登録団体などによる動画をYouTubeに公開しました。

ダンス、外国語、健康体操、手芸…などジャンルも多岐に渡っており、“おうち時間”を過ごす区民や、コロナ禍で活動の制限を余儀なくされていた「街の先生」や登録団体にも、新しい活動の形として注目が集まりました。

自宅でする新たな学びのスタイル！



●金沢区 Run&Walk ラリー 令和3年3月22日～4月26日

コロナ禍においてさまざまなイベントが中止となる中、感染症対策に配慮した区民のスポーツ振興・健康増進を図るため、「金沢区 Run&Walk ラリー」を実施しました。

本事業にご協力いただいた区内区民利用施設・民間運営施設・コミュニティサロンに、キーナンバーが書いてある金沢区の魅力発信写真パネルを展示。参加者は対象施設を回り、パネルに書いてあるキーナンバーを集めて応募し、抽選で賞品が当たりました。

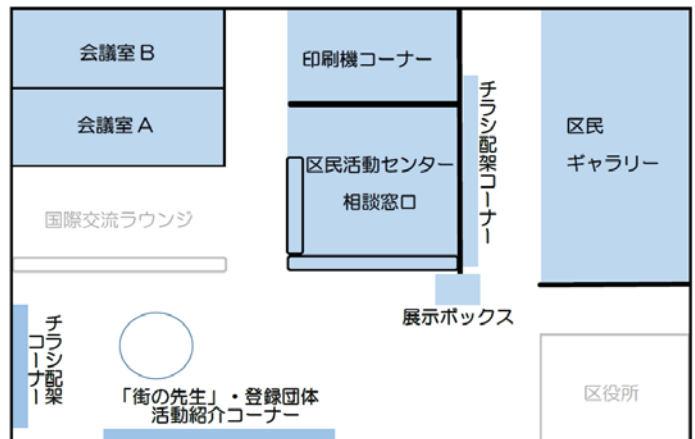
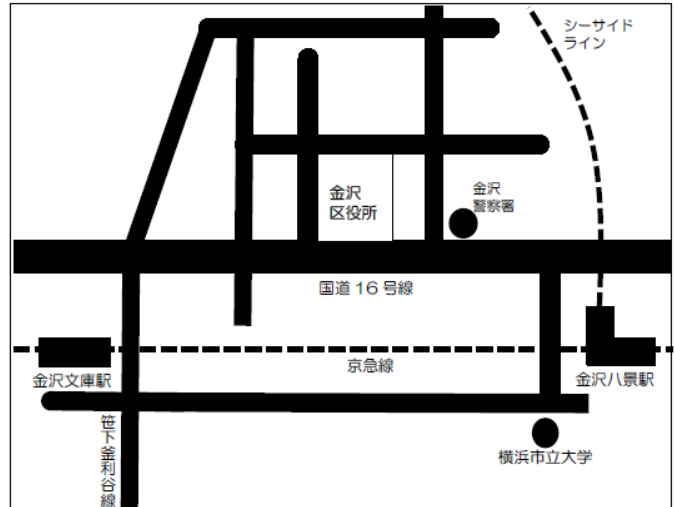
「コロナ禍でも楽しく運動できた」「楽しかったので、また参加したい」「施設の知名度のアップにつながった」など、参加者・協力施設ともに大変好評でした。



スタンプ印を使用しないコロナ禍のウォークラリースタイル

■金沢区民活動センター

住 所	金沢区泥亀2丁目9-1 (金沢区役所2階)
交 通	京急 金沢文庫駅 徒歩11分 京急・シーサイドライン 金沢八景駅 徒歩13分
電 話	788-7803
FAX	789-2147
利用時間	8:45~17:00
休館日	毎月第1日曜日・年末年始・国民の祝日(祝日が土、日曜日と重なる場合は除く)



■金沢区の特徴と区民活動センター

金沢区は、歴史的遺産、近代的施設などに恵まれた多様性に富む地域です。また、海と山、それを結ぶ川と自然環境にも恵まれています。歴史ある古い土地柄、区民活動センターには歴史や自然に関する活動団体の登録が多くあり、利用者は比較的中高年齢者が多くみられます。センターとしてはその活動支援とともに、若い世代に向けたイベントや講座も実施し、広い世代の利用と支援を目指して事業を行っています。

■相談・コーディネート

生涯学習・市民活動に関する情報提供や、人材の登録(団体・金沢区「街の先生」)・コーディネートを行っています。

■施設・設備

登録者・団体に対し会議室や印刷機・プロジェクター等の機材を提供する他、区民ギャラリー・展示コーナーに作品の展示を行い活動の支援を行っています。

■情報誌の発行

情報誌「かな・インフォメーション」を毎月発行し、センター内の展示予定や自主事業の案内、登録団体の事業や会員募集のお知らせ、また登録団体や「街の先生」の紹介記事、金沢区のコミュニティサロンの事業紹介等を掲載しています。

区民活動センター“ゆめかもん” 令和2年度の取組



金沢区
幸せお届け大使
ぼたんちゃん

『ゆめかもん』とは？

“ゆめかもん”は「夢」をかなえると、「Come on」を合わせており、区民からの公募で選ばれた金沢区民活動センターの愛称です。

《利用実績》

- 団体登録件数：179件
(令和3年3月末日現在)
- 「街の先生」※登録件数：184件
(令和3年3月末日現在)
- 相談件数：2,545件
- 設備・機材等利用件数：192件

令和2年度事業

● 活動紹介パネル展 11月2日～11月21日 区民ギャラリー

「街の先生」及び登録団体の活動の内容や様子を区民の皆様
に知っていただくため、区民ギャラリーにおいてパネル展を開
催しました。

さまざまな工夫を凝らした展示によって、活動の様子を知っ
ていただくことができました。

展示作業では「街の先生」・登録団体
相互の交流も生まれました



● ステップアップ講座「やってみよう！オンラインミーティング」

11月24日・12月1日 富岡サロン ジュピのえんがわ

コロナ禍では、これまでとは違った新しい市民活動や生涯学習
の形が求められています。そこで、区民の市民公益活動・生涯
学習を停滞させないため、最も身近なオンラインコミュニティ
ツール「LINE」のミーティング機能やビデオ通話機能を用
いて新しい形の活動ができるスキルを身につけられる講座を開
催しました。

オンラインで繋がる楽しみを実感！



● 区民活動交流会「歩いて動いて交流会 in ゆめかもん」

金沢区役所～金沢区海の公園 3月23日

「街の先生」及び登録団体間の交流を促し、金沢区内の生涯
学習及び市民公益活動を推進することを目的として、例年交流
会を開催していますが、令和2年度は、コロナ禍における三密
を避けるため、屋外でウォーキング交流会を開催しました。

心と体を同時にリフレッシュすることができました。

好天にも恵まれ、笑顔の絶えない一日に



(地域振興課)

【生涯学習事業推進の考え方・目標】

区民の幅広い学習ニーズに応じた生涯学習や青少年育成、スポーツや文化・芸術等の事業を、区民と協働して実施することにより、区民が楽しみながら学び、地域に親しむ機会や交流する場を提供し、区民の自立的・自発的な学習活動を支援します。

【主な事業】

事業名	事業説明
ア 区民活動支援事業	
○区民活動支援センター事業	区民活動相談・学習相談・情報提供・機材の貸出などを実施することにより、区民の自主的な学習活動を支援しました。
○まちの先生	地域での学びあいの活動を推進するため、特技や知識を生かして指導するボランティア「まちの先生」と、グループ・施設とのコーディネートを行いました。
○区民活動支援センター情報誌「楽遊学」の発行	区民の自主的な活動も含め、身近なところで参加できる講座・スポーツ・サークル活動等を掲載した情報誌を年6回発行しました。(区ホームページに掲載)
○まちライブラリー	本を介して人と人の交流につなげるまちライブラリー@mizuki文庫のコーナーを併設しています。
イ 読書活動推進事業	
○みんなで遊ぼう本とであおう事業	出生届時に「ブックガイドおひぎでだっこで楽しむ絵本」を配布しました。また、港北区民祭りの「2020ふるさと港北ふれあいまつりon-line」と併せて、横浜GRITSと横浜F・マリノスのプロスポーツ選手によるおすすめ本を動画で紹介しました。
○読書団体連携事業	区内の図書貸出施設(小・中学校、保育園、地区センター等)による読書活動推進連絡会を開催しました。また、区内の図書貸出施設や、施設ごとの蔵書等の情報を集約し、ホームページで発信しました。
○港北区読書活動推進目標改定及び港北図書館PR事業	港北図書館開館40周年に伴い、区の読書に関する取組や図書館の活用促進をPRするために、植樹式を行いました。
ウ 青少年活動支援事業	
○ペットボトルロケット大会	ペットボトルを再利用し、手作り工作を通じて親子や地域のふれあいを深める大会の開催を検討しましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により中止しました。
○青少年指導員事業	
自然体験教室	自然あふれる会場で、子どもたちが動物や自然に触れ合うきっかけづくりのイベントを検討しましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により中止しました。
社会環境健全化活動	啓発キャンペーン等を通して社会環境の健全化を図りました。
○学校・家庭・地域連携事業	中学校区ごとに学校・家庭・地域が連携し、青少年の健全育成を推進しました。
エ 地域スポーツ推進事業	
○港北駅伝大会	幅広い年齢層や地区代表のチームが参加する地域に根ざした大会の開催を検討しましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、開催を中止しました。
○スポーツ推進委員事業	
ペタンク大会・グラウンドゴルフ大会	区民に健康・体力づくりの機会を提供するため、ペタンク大会を開催し、生涯スポーツの振興を図りました。(グラウンドゴルフ大会は新型コロナウイルス感染症の拡大防止により開催を中止しました。)
地域でのスポーツ活動	新型コロナウイルス感染症の動向により、開催中止が多く見られたものの、グラウンドゴルフ交流会等を開催できた地域でのスポーツ活動を支援しました。
○スポーツ協会への補助事業	区スポーツ協会の活動を支援し地域スポーツの振興を図りました。
オ 芸術文化振興事業(港北芸術祭)	
○鑑賞型事業	区民に身近な場所で良質な芸術文化に接する機会を提供するため、音楽・演劇などの有料公演を実施しました。新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、3事業中2事業を中止しました。
○参加型事業	区民が日頃の活動の成果を披露する場として、港北三曲会演奏会やオンラインでの美術展を開催しました。
○文化団体の支援	文化団体に共催・後援・広報協力等の支援をしましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、多くの事業が中止となりました。
カ 港北国際交流ラウンジ運営委託	コロナ禍においても外国人からの相談対応を継続するとともに、外国人と日本人の交流の場の提供、ワクワクまつりのオンライン配信、広報紙の発行などを通じて、区民の国際理解促進に取り組みました。
キ わがまち港北映像ライブラリー事業	港北区の歴史や見どころの映像を作成し、リニューアルした港北映像ライブラリーのホームページにて、Web配信しました。
ク 港北区元気な地域づくり推進事業	
○地域ガイド活動支援事業	区が養成したガイドをメンバーとする、港北ボランティアガイドにより、企画講座・ガイドツアーを実施しました。



《令和2年度 港北区 事業の紹介》

○文化芸術振興事業（港北芸術祭）

● 鑑賞型事業

「秋の調べ」

ヴァイオリン・フルート・ピアノによる独奏と室内楽コンサート

（11月21日 慶應義塾日吉キャンパス協生館

藤原洋記念ホール）来場者：201人



● 参加型事業

港北美術展

（ホームページ上でオンライン開催）

第15回港北美術展

（9月30日～12月31日） 閲覧者数：891人

第16回港北美術展

（3月15日～28日） 閲覧者数：1,546人



○わがまち港北映像ライブラリ事業

港北区の歴史や見どころの映像を、

「港北映像ライブラリ」のホームページにて、Web 配信
観光、自然、文化・芸術、スポーツなど

11ジャンル 約280作品



○読書活動推進事業

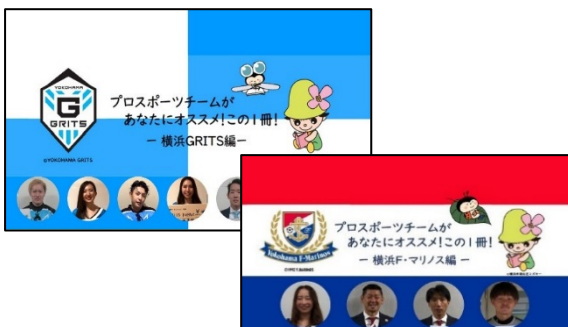
港北区民まつり

「2020 ふるさと港北ふれあいまつり

on-line」と合わせて、

横浜 GRITS と横浜 F マリノスのプロスポーツ
選手によるおすすめ本を、動画で紹介

（11月3日～23日）



○地域スポーツ推進事業

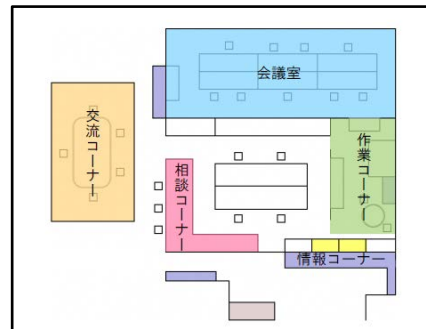
第25回港北区ペタンク大会

（11月15日 鶴見川樽町公園）参加者：144人



■港北区区民活動支援センター

住所	港北区大豆戸町26-1 (港北区役所4階)
交通	東横線大倉山駅 徒歩7分
電話	540-2246
FAX	540-2246
利用時間	8:45~17:00
休館日	土・日・祝休日・年末年始



何かを始めたい、団体活動を活性化させたい等のご相談

市民活動、生涯学習、ボランティア、グループ・団体活動に必要な情報の提供や相談、人と人、地域とのつながりづくりのコーディネートを行います。

活動PRや講座イベント等のチラシを配架

活動団体に関すること、地域施設のイベントやまちの情報など様々なチラシをご自由にご覧いただけます。また、市民活動・生涯学習グループを紹介する「グループ・団体ガイド」も発行しています。

イベントの広報や会員募集のお手伝い

港北区の「活動」をつなぐ情報誌『楽遊学』を隔月で発行しています。地域の活動団体の紹介や、わがまち港北スポット、区内・周辺のイベント情報、グループ団体からの会員募集など、役立つ情報満載です。



活動場所や印刷機、紙折り機のご提供

グループの打合せや会議にご利用いただける会議室や交流コーナーを活動の場として提供しています。活動に必要な物品の保管に利用できる情報交換ボックス、印刷機、紙折り機のある作業コーナーも設置しています。

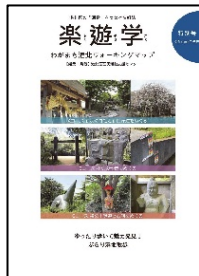
「まちの先生」の登録と紹介

専門知識や特技を活かすボランティアを「港北区まちの先生」として登録していただき、地域活動やサークル活動の講師としてご紹介。共に学び合う環境づくりをサポートしています。

機材・布おもちゃ・港北昔ばなし紙芝居の無料貸出

【令和2年度の主な事業紹介】

■港北区の「活動」をつなぐ情報誌「楽遊学」の特別号を発行しました。



わがまち港北
ウォーキングマップ号
令和2年8月発行



25周年記念号
令和2年12月発行



区民活動支援センター号
令和3年4月発行

■『港北区グループ・団体ガイド』の内容を更新、発行しました。約180の団体が登録しており、ジャンルは子育て、スポーツ、文芸・歴史、語学、音楽、パソコン、絵画など多岐にわたっています。「近所で活動しているサークルに参加したい」、「土日に活動しているサークルを探している」など、ご希望に合った団体・サークルをご紹介します。会員募集したい団体などのご相談にも応じています。



■市民活動グループ・団体のための「スキルアップカフェ」グループ・団体活動の支援で、以下の講座（単発×2回 参加費無料）を開催しました。

- ▶「つながる情報伝達法」（講師：株式会社イータウン 齊藤保氏）
3月8日（月）午後 @区役所1号会議室 出席6名
- ▶「みんなの意見の整理術」（講師：参画はぐくみ工房 竹迫和代氏）
3月29日（月）午後 @区役所1号会議室 出席9名

講座終了後のアンケートでは、「5」が最も良いの5段階で、「今後活かせる」が平均で「4.25」、「総合的な内容」が平均で「4.5」の評価でした。

■区内市民利用施設の連携会議

地域支援のため、地区センター、コミュニティハウス、地域ケアプラザ、地域子育て支援拠点など36の施設を対象に情報共有と相互補完をめざし毎年開催しており、令和2年度も1月に予定していたところ、緊急事態宣言下となり集会が出来なくなりました。そのため、予定していた講話者の講話を動画に撮影し【横浜市 YouTube チャンネル】で配信しました。

▶令和2年度港北区施設間連携会議「コロナ禍『港北えがおまつり』オンライン開催にみる地域コーディネートについて」(https://youtu.be/Fi7UQII_Nz0) 講話者：プラチナ世代交流フリーペーパー「えがお」編集長本間克之氏

(地域振興課 生涯学習支援係)

【生涯学習事業推進の考え方】

区民が主役となって行う、スポーツ振興、青少年健全育成、芸術・文化分野の活動を支援します。

また、市民活動パワーアップ支援事業では、生涯学習や市民活動団体の代表者からなる「緑区市民活動支援センター運営委員会」の各部会（自主事業部会、広報情報部会、生涯学級部会、地域の国際交流部会、ちょっと先生部会）が中心となり、生涯学習や地域活動への参加のきっかけとなる講座などを企画・実施しています。

【生涯学習支援係の主な事業】

事業名	事業説明
ア 市民活動パワーアップ支援事業	区民と行政が協働で市民活動や生涯学習に関する講座や交流会、情報提供等を実施し、活動を支援しました。
○ 生涯学級事業	地域デビュー講座とオンライン子育て講座を実施しました。毎年行っている「横浜線ものがたり」「自然を楽しむ講座」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止しました。
○ 生涯学習人材バンク事業	まちのボランティア講師「ちょっと先生」の登録・紹介、地域イベントでの人的コーディネート等の支援を行いました。
○ 市民活動交流事業	市民活動、生涯学習の自主グループが、活動発表や活動紹介、グループ間の交流を図るため講座やイベントをオンラインを活用して開催しました。「みどり市民活動交流会」「サロンふらっと」「Open!みどりーむ」「みどりーむまつり」
○ 地域の国際交流推進事業	外国人を支援するボランティアグループと協働で「外国につながる子どもの学習支援ボランティア養成講座」を実施しました。
○ 区民との協働によるIT普及事業	ボランティア団体との協働によりIT講習会の実施及びパソコン常設相談コーナーの運営を行いました。
イ 青少年地域サポート事業	青少年が健やかに育つ環境づくりを目的に、青少年に対するボランティア活動の支援や社会環境健全化活動を実施しました。
○ 緑区青少年活動事業	緑区の青少年健全育成にかかわる活動を支援し、効果的に推進することを目的として対象団体に補助金を交付しました。
○ 青少年指導員事業	青少年指導員の活動を支援しました。
○ 社会環境浄化活動事業	啓発チラシの配架を行いました。
ウ スポーツ振興事業	区民の健康づくりとスポーツの盛んなまちづくりのため、区民が主体となって運営するスポーツ振興団体やイベントの支援を行い、区民が気軽にスポーツを楽しめる機会を提供しました。
○ スポーツ教室等のイベント開催事業	東京2020オリンピック・パラリンピックなどの世界大会開催を控えた機を捉えてスポーツ体験イベント等を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、オンライン参加によるランニング事業に切り替えて実施しました。
○ スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員の活動を支援しました。
○ 体育協会への補助事業	加盟している種目別15競技団体等の支援を通して、スポーツ振興を図りました。
○ みどりスポーツフェスティバル2020	世代を問わず気軽に参加できるスポーツの体験イベントを開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止しました。

エ 緑・芸術文化事業	区民の文化活動の成果発表・交流の場を提供することにより、緑区の文化芸術の振興を図りました。
○ 区民音楽祭事業	緑区民音楽祭実行委員会の企画運営により、区民を対象としたコンサート等の開催を準備していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、次年度に延期しました。
○ コーラスのつどい事業	緑区コーラスの会による発表会が企画されていましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止しました。
○ 創造と森の声事業	豊かな自然を会場にアートを通じて区民が交流の輪を広げることを目的とし、美術作品の展示、美術作家によるワークショップなどを実施しました。
○ サークルミニギャラリー	区内で活動する文化サークルによる展覧会を区役所1階イベントスペースで実施しました。
○ 交流と人材育成 「提案型ロビーイベント」	区内の文化芸術活動者及び活動を支える人材の発掘・交流を図るために「提案型ロビーイベント」を募集し、区役所1階イベントスペースを活用したイベントを実施しました。
オ 「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」に基づく事業	区の読書活動推進目標に沿って多くの人が読書に親しみ、楽しむことができるように「読書講演会」をオンラインで開催（緑図書館25周年記念）し、関連の展示も行いました。

緑区の生涯学習、イベント紹介



オンライン参加によるランニングイベント



みどり市民活動交流会



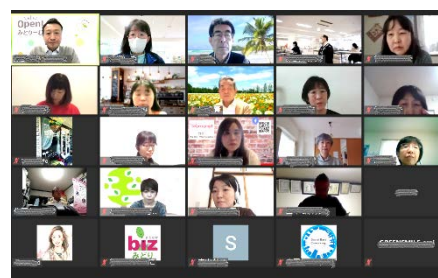
提案型ロビーイベント
ワークショップ



サロンふらっと



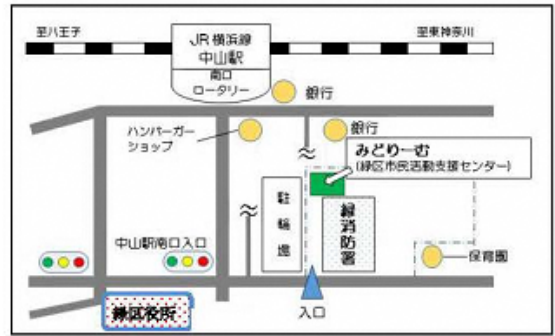
緑図書館 25 周年記念講演会
関連展示



Open!みどり一む

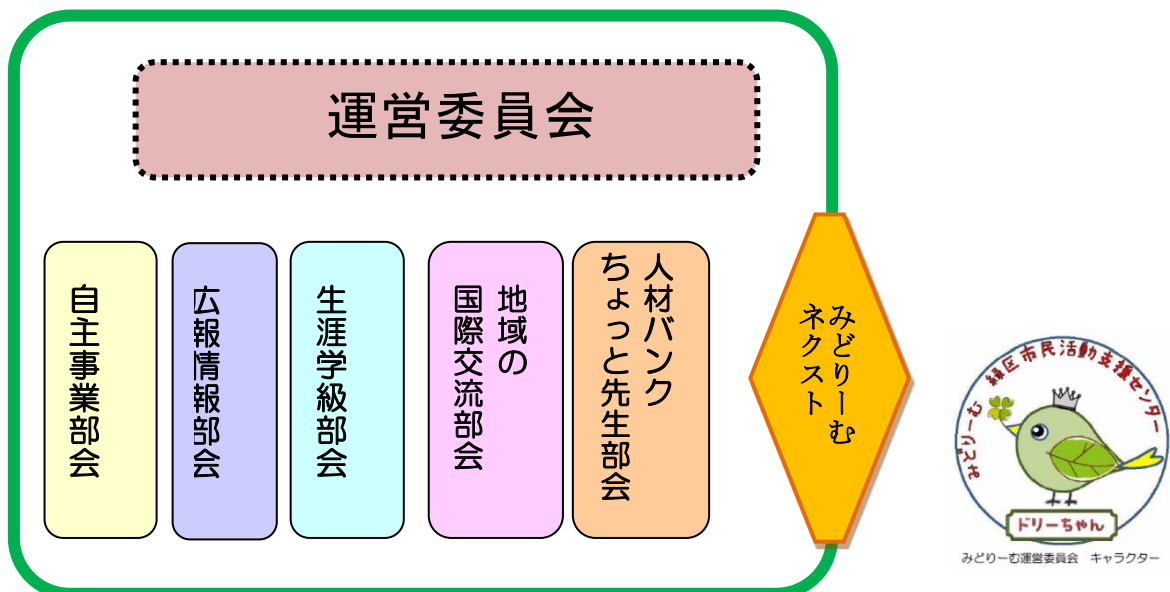
■緑区市民活動支援センター（愛称みどりーむ）

住 所	緑区中山4-36-20
交 通	JR・市営地下鉄グリーンライン 中山駅南口 徒歩7分
電 話	938-0631
FAX	939-5401
利用時間	平日・土 9:00~21:00 祝日・日 9:00~17:00
休館日	毎月第2月曜（祝日の場合は翌日）・年末年始



「みどりーむ」は、文化・スポーツ・ボランティア・地域イベントなど、さまざまな生涯学習や市民活動を応援しています。

緑区市民活動支援センターの運営は、運営委員会と緑区役所との協働で行っています。運営委員会には、5つの専門部会と次世代を考えるみどりーむネクストがあり、生涯学習や市民活動のきっかけづくりや楽しさを伝えるための講座やイベント、交流事業等を企画運営しています。



市民活動交流

- ・みどり市民活動交流会（オンライン併用）
- ・サロンふらっと
- ・Open!みどリーむ（オンライン併用）
- ・みどリーむまつり 2021（オンライン併用）



<みどリーむまつり2021>

生涯学級

- ・地域デビュー講座「めざせ YouTuber!!」
- ・オンライン子育て講座「子どもとくらす」

人材バンク事業「ちょっと先生」

- ・「ちょっと先生のチャレンジ講座」
- ・学校・自治会・福祉施設 などからの依頼に応じ、講師紹介



<ちょっと先生のチャレンジ講座>

地域の国際交流

- ・外国につながる子どもの学習支援ボランティア養成講座
- ・緑区に転入する外国人のための「ウェルカムキット」を作成、戸籍課窓口で配布
- ・日本語教室の開催

広報事業

・広報誌「みどりのなかま」

隔月発行。講座やイベント案内、「ちょっと先生」や地域で活躍している方の紹介などを掲載

・みどリーむ運営委員会 ブログ

講座のお知らせや実施状況について、きめ細かい情報を発信

・みどリーむ運営委員会 YouTube 公式チャンネル

講座やイベントの様子などを動画で配信中



みどリーむ運営委員会
YouTube 公式チャンネル



IT 普及事業

- ・めだかの学校（パソコン何でも相談を火・木・土の午後開設）

■窓口でのサポート～市民の活動を支え地域の輪を広げます～

・相談

何か始めたいという方に、講座やイベントの案内、団体の紹介などを行い、活動のきっかけをサポートします。

・活動のサポート

活動に必要な機材やミーティングスペースの貸し出しなどを行っています。（要登録、要予約）また、地域の団体や区民利用施設などとのネットワークを生かし、情報提供とコーディネートを行います。

●青葉区

〒225-0024 青葉区市ケ尾町 31-4

TEL(978)2295

(地域振興課 文化・コミュニティ係)

【生涯学習事業推進の考え方・目標】

青葉区では、ボランティア、市民活動、文化・芸術活動などに自発的に取り組む区民が多く、生涯学習へのニーズも多種多様です。これに応えるため、企画運営に区民が関わり、区民同士が交流しながら、主体的に学習活動に取り組めるように支援し、自主活動へ発展することを目標として事業を実施しています。

【文化・コミュニティ係の主な事業】

事業名	事業説明
ア 市民活動・生涯学習事業	
○生涯学習事業 ・区民企画運営講座 ・中間報告会 ・生涯学習成果発表会 ・運営委員養成講座 ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止になりました。	・地域活動や地域コミュニティに関する意識を高め、地域づくりのコーディネーターとなる人材を育成することを目的として、運営委員養成講座を受講した区民が運営委員として企画・運営を行う講座を開催しました。 ・令和元年度に活動した区民企画運営講座の運営委員による成果発表と令和2年度に活動を始めた運営委員の中間報告を行いました。 ・令和2年度区民企画運営講座の運営委員による成果発表を行うことで、意見交換や交流を通じた活動の充実を図りました。 ・区民企画運営講座の実施に向けて、青葉区の現状や講座の企画に役立つノウハウ（企画力・コミュニケーション力など）を学びます。
○区民活動支援センター事業	市民活動・生涯学習のニーズを持つ区民への活動団体情報等の提供、相談、学習機材の貸出し、交流コーナーの提供等により区民の活動を支援しました。
○国際交流事業	外国人市民に対して、生活情報の提供や、日本語教室の実施等を行いました。
イ スポーツ振興事業	
○スポーツ推進委員活動事業	スポーツ推進委員連絡協議会の事務局としてスポーツ推進委員の活動を支援し、協力しました。
○スポーツ振興イベント事業	区民の誰もが気軽に楽しめるスポーツイベントとして、青葉チャリティランを開催しました。
○体育協会事業	体育協会の事務局と協力して、地域スポーツの振興や、加盟スポーツ団体との連絡・調整を行いました。
ウ 文化・芸術関係事業	
○青葉区民芸術祭事業	区民の企画・運営による各芸術分野の展示や発表について、オンライン配信、感染予防対策をとったコンサート開催や冊子作成を行うなど工夫して事業を実施しました。 ①絵画 ②書道 ③文芸 ④華道 ⑤写真 ⑥美術工芸 ⑦茶道 ⑧コーラス ⑨器楽 ⑩芸能
○あおば音楽ひろば事業	区役所1階でのお昼のコンサート再開に向けて、実行委員会を開催し話し合いました。
○青葉区シニアコンサート事業	NPO法人との共催により、感染予防対策をとり高齢者の生きがいづくりを目的にした本格的なコンサートを開催しました。
○あおば美術公募展事業	令和3年度のあおば美術公募展再開に向け、実行委員会を開催し、感染症対策等について話し合いました。
○郷土の歴史を未来に生かす事業	ふるさとである青葉区に理解と愛着を深めていただくため、公開歴史講座や歴史探訪講座等を行いました。



～ 令和2年度 主な生涯学習事業の一例 ～

区民企画運営講座

区民が地域の様々な課題について学び合い、その解決に自主的に取り組む場を育むため、区民自ら企画・運営する区民企画講座を実施しています。令和2年度は2講座実施しました。

<障がい児のコト知り隊！>

☆ 講座趣旨： 障害者施設などを訪問し、障害者の方との交流を通じて「ともに生きる」「自分に何が
できるか」を考えました。

☆ 参加人数： 20人

☆ 開催時期： 10月～11月(全5回)



<歩いて知る！あおばの楽しさ>

☆ 講座趣旨： 歩くことをテーマに毎回様々な歩き方を体験しながら仲間と活動する楽しさを知り、
地域で活動するきっかけとなりました。

☆ 参加者数： 20人

☆ 開催時期： 10月～12月(全5回)



中間報告会

運営委員の講座運営スキルアップとつながり作りのために顔を合わせる場を設けました。



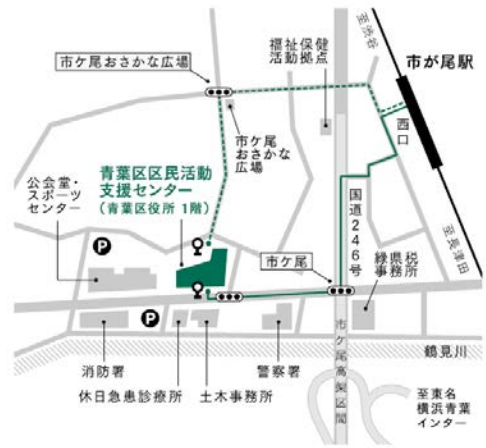
生涯学習成果発表会

講座などで活動している運営委員が、意見交換やワークショップを通じて交流を深めました。



■青葉区区民活動支援センター

住 所	青葉区市ケ尾町 31 番地 4
交 通	東急田園都市線市が尾駅
電 話	9 7 8 - 3 3 2 7
F A X	9 7 2 - 6 3 1 1
利用時間	月曜～金曜 午前 8:45～午後 5:00 第 2・4 土曜 午前 9:00～正午
休 所 日	日曜、祝日、年末年始 (12/29~1/3) 第 2・4 以外の土曜



- A 相談・コーディネート窓口**
「まち活コーディネーター」が、青葉の
まちで活き活きと活動するあなたを応援します。何かを始めたい、活動を活性化したいなどお気軽にご相談ください。
- B ミーティングコーナー**
市民活動・生涯学習活動の打合せなどに利用できます。(一部テーブルは予約も可能です。)
- C 情報コーナー**
団体活動やイベントのチラシを配架しています。
まちの情報等、いろいろな資料が閲覧できます。
- D 作業コーナー**
印刷機(有料)、紙折り機、裁断機等が利用できます。活動資料の印刷等にご活用ください。印刷は、予約が必要です。

- E 貸しロッカー・連絡ボックス**
活動団体の資料の保管等にご活用ください。(利用には団体登録が必要です。)
- F まち活ギャラリー**
登録団体、まち活パートナーズ等の創造的、公益的な活動の発表ができます。
- G 貸出機材**
活動に必要な貸出機材をご用意しています。《マイクセット、プロジェクター、スクリーン、CDラジカセ、紙芝居舞台、パラバルーン、ハンズフリー拡声器、クリップボード、照明機器》



《令和2年度に実施した主な事業》

■まち活カフェ

第14回「地域と学校(小学校から大人まで)」(8月20日) 20人

第15回「語り合おう！今から備えるわたらしい就活」(9月17日) 16人

第16回「もっと知りたい！昔の青葉」(10月15日) 25人

第17回「実は身近な多文化共生」(12月17日) 11人

「まち活カフェ」は、地域活動に関心のある人たちがワイワイ集まれる場所を提供し、よりよい街をつくるためのプロジェクトです。毎回、テーマに沿ったゲストスピーカーを迎えて交流します。新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言で4月、6月、1月は中止にしましたが、開催にあたり感染対策で時間を短縮し少人数で実施しました。また、後日ゲストスピーカーのお話を動画配信しました。



長浜洋二氏

■市民活動支援講座 (10月12日) 参加者15人

「身につけたい！聴く力と問うチカラ」話し合いの基本を学ぶ！

講師：モジョコンサルティング代表 長浜洋二氏

市民活動や地域活動を活発に行うために、話し合いの基本である「聴く」と「問う」のコツをワークショップなど取り入れながら教えていただきました。参加者からは、「悪魔の聞き方」「天使の聴き方」が印象的だったという声がありました。



谷浩明氏

■市民活動支援講座 (11月27日) 参加者18人

「伝えたい人に伝わる情報発信の基礎」

講師：東京都杉並区広報専門監 谷浩明氏

市民活動がより広がり、つながり、活性化するための“伝わる”情報発信は、伝えたい目的、相手、内容から目指すゴールまでをイメージすること、発信を継続することが大事だとのことでした。参加者には、新たな考えや気づき、ヒントを持ち帰っていただけたと感じました。

■まち活パートナーズ交流会 (2月13日) 参加者14人(会場6人・オンライン8人)

「青葉のまちを元気にする！」～オンライン&リアルで交流～

講師：NPO法人まちと学校のみらい代表 竹原和泉氏

日頃から団体活動、地域活動のボランティア講師として活動しているまち活パートナーズの皆さんの交流会を開催しました。対面とオンライン併用の初めての“ハイブリッド方式”による実施です。講師からは、まち活パートナーズとして地域とつながるためには異なった立場の人たちが同じ目的のために対等な立場で活動をすること、「協働」の大切さについての話がありました。オンライン上でグループに分かれた話し合いもでき、支援センターの新しい取り組みへの提案もいただきました。 [会場参加者とZoom参加者]



■第3回まち活フォーラム (3月16日) 参加者19人(会場8人・オンライン11人)

「歩みを止めない！市民活動」



手塚明美氏

講師：認定NPO法人藤沢市民活動推進機構理事長、一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ代表理事 手塚明美氏

「好奇心」「持続性」「楽観性」「柔軟性」「冒険心」の5つがあればコロナ禍を乗り越えられる。集合しない活動への転換期で情報収集やオンラインを使った会議など知恵を出し合えば新しい可能性が生まれるなど具体的なヒントをいただきました。その後の参加者の交流も活発に行われました。

■Webで楽しむ「まち活フェス」(3月)

活動紹介(活動団体2件、まち活パートナーズ5件)を動画で配信しました。

■新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため「青葉区民まつり」「区民交流センターまつり」の中止

● 都 筑 区 千224-0032 都筑区茅ヶ崎中央32-1 TEL (948) 2236 (地域振興課 区民活動係)

【生涯学習事業推進の考え方・目標】

区民の自主的な学習活動や市民活動の振興を図るため、情報提供や活動の場を提供、活動に関する相談・コーディネートを行うとともに、活動成果の発表・交流の場を提供します。

【区民活動係の主な事業】

事業名	事業説明
ア 市民活動・生涯学習支援 (つづき“縁”ジン事業)	
○ 区民活動センター事業	市民活動や生涯学習の相談窓口、情報提供、機材貸出し、ブースの提供、人材バンク制度などにより、市民活動・生涯学習全般の支援を行いました。
○ 大人の学級	個人の学びを地域へつなげるための講座を開催しました。
○ 区民活動補助事業	自主的かつ主体的に行う公益性のある事業に補助を行い、区民活動の推進を図りました。
○ 縁ジンミーティング	登録団体に向けて、活動する上で必要な知識やノウハウについて学ぶ講座を実施し、団体同士での交流を図りました。
○ つづき人交流フェスタ	区内の市民活動団体・グループが活動内容を紹介して区民活動の楽しさを広め、ネットワークを広げるイベントを開催しました。
イ 輝く女性応援プロジェクト	
○ 輝く女性応援プロジェクト	経験やスキルのある女性が地域で力を発揮できるよう、女性のニーズやアイデアをもとに講座、講演会、ワークショップを実施しました。
ウ 青少年健全育成事業	
○ 青少年指導員事業	青少年指導員による各地区での青少年健全育成活動を実施しました。
○ はあとdeボランティア	青少年の自主性や社会性を育むため、夏休み期間中に小・中高生がボランティア体験をする場を提供しました。
○ つづきウォーク&フェスタ	ウォーク&フェスタ自体は中止になりましたが、代わりに部活動の発表映像放映や緑道マップの展示など、バーチャルでイベントを実施しました。
○ 青少年支援者講座	青少年を支援する地域づくりにつながる講座を実施しました。
エ スポーツ振興事業	
○ スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員による各地区でのスポーツ振興活動を実施しました。
○ 都筑ふれあい健康マラソン大会	都筑ふれあい健康マラソン大会をオンライン形式により開催し、区民の皆様がスポーツに参加する機会を創出しました。
○ 体育協会支援事業	区民スポーツの振興のため、都筑区体育協会の活動を支援しました。
○ 都筑スポーツ・文化賞	顕著な功績を収めた方を表彰し、区民の皆様を紹介しました。
○ プロスポーツ支援事業	区内に拠点を置くプロバスケットボールチーム、横浜ビー・コルセアーズのPR活動の支援を行うとともに、地域が一体となってチームを支える体制づくりに取り組みしました。
オ 文化活動支援事業	
○ 区民文化祭	日ごろから文化活動を行っている人々が今年度のキャッチフレーズを決定し、文化祭のポスター画を募集・展示しました。
○ 読書事業	読書活動の推進を図るために、おでかけ図書館やブックフェスタ、関係機関による懇談会を実施しました。
カ 国際交流・多文化共生事業	都筑多文化・青少年交流プラザを拠点として、外国人市民への多言語による情報提供や日本語教室の開催などを行いました。
キ 都筑多文化・青少年交流プラザ事業	
○ 国際交流・外国人支援事業	外国人市民のための生活情報の提供、外国人支援ボランティアの養成や講座の開催等を行いました。また、ボランティアグループと協力して、交流イベントなどを実施し、国際理解と外国人が暮らしやすい環境づくりを推進しました。
○ 青少年の地域活動拠点事業	中高校生世代を中心とした青少年が気軽に集い、仲間や大人との交流、さまざまな体験や自主的な企画・運営ができる場を提供しました。
○ 市民活動支援	市民活動団体・グループに活動の場の提供を行いました。
ク 区民利用施設管理・運営	地区センター、スポーツ会館、公会堂、老人福祉施設の指定管理に伴う総合調整を行いました。

【大人の学級講座】

個人がやりたいことを見つけ、地域で実現するための講座を開催しました。

場づくりのノウハウを学び、仮イベントで実践し、最後はやりたいことプランを発表しました。

- ・連続講座（全7回）、8月～12月 講師：れんげ舎 長田氏

【縁ジンミーティング】

市民団体向けのスキルアップ講座を実施しました。

- ・1回目：8月、オンライン楽しい会議の進め方 講師：石塚計画デザイン事務所 千葉氏
- ・2回目：10月、カメラの撮り方講座 講師：マスマスクエア 堀籠氏
- ・3回目：3月、これからどうなる？市民活動 講師：CRファクトリー 呉氏

【輝く女性応援プロジェクト】

自分の好きなことや特技を活かして仕事や市民活動をしたいと思っている女性たちが明確な目的をもって始めの一歩を踏み出し、活動が継続できるよう応援する講座を実施しました。また、女性活躍支援としての講演会を開催しました。

- ・連続講座（全7回）、10月～11月 講師：ジャーナリスト 堀潤氏 ほか
- ・講演会、3月 「私を動かす幸せのヒント」 講師：慶應義塾大学大学院教授 前野氏

【広報紙縁ジンの発行、市民ライター養成講座】

都筑区民活動センターの広報紙記事を執筆するライターを募集し、養成講座を実施しました。年3回の広報紙のうち、2回の特集記事を執筆していただき、6,000部を発行しました。

- ・連続講座（全7回）、9月～3月 講師：森ノオト 北原氏

【サロンの開催】

ボランティアを探している人と求めている人を結ぶサロンや、夫の転勤によって都筑に引っ越してきた方に向けたサロンを開催しました。

- ・毎月1回

【つづき人交流フェスタ】

区民活動センター登録団体の活動紹介のためのパネル展やワークショップを開催しました。

- ・3月

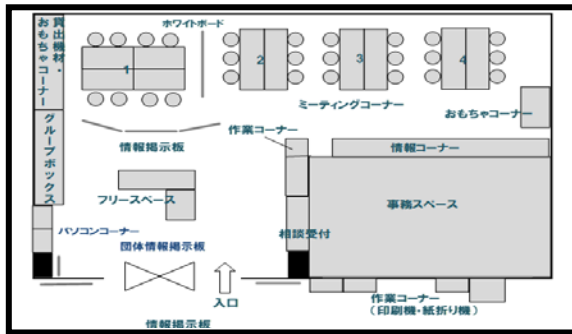
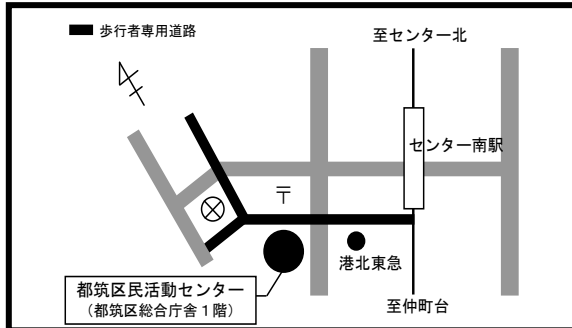
【区民活動補助金】

地域課題解決を目的とした、自主的かつ主体的に行う公益性の高い事業に補助しました。

- ・5団体 テーマ：子育て支援、居場所づくりなど

■都筑区民活動センター

住所	都筑区茅ヶ崎中央 32-1 (都筑区役所 1階)
交通	市営地下鉄センター南駅 徒歩 5分
電話	948-2237
FAX	943-1349
利用時間	9:00~17:00
休館日	毎月第3月曜日・祝日・年末年始



各種イベント・研修・講座・子育て情報やボランティア活動などの情報があります！！どなたでも気軽にお立ち寄りいただけます。ぜひ一度お越しください。

相談

何か始めたいという思いのある個人の方や、運営の悩みを抱える団体の皆様の相談を受け、アドバイスをします。

情報収集・提供

区内で行われるイベントや、団体のメンバー募集情報などをたくさん揃えています。

機材の貸出し

活動に便利な着ぐるみ・プロジェクター等を貸出します（要登録）。

活動拠点

活動の打ち合わせのためのミーティングスペースや印刷機、貸グループボックスがあります。

人材バンク制度

特技や技能を地域に活かしたい方が登録しています。利用したい団体の依頼にもとづき紹介します。

縁ジンミーティング

登録団体のスキルアップ講座を開催しました。

- ・アイデアを生み出す楽しい会議の進め方：石塚計画デザイン事務所 千葉 晋也氏、
- ・写真の撮り方講座：マスマスクエア 堀籠 宏幸氏
- ・これからどうなる？どうする？市民活動：CR ファクトリー 呉 哲煥氏

サロン「転勤妻のおしゃべりサロン」・「ボランティアベースつづき」

転勤してきた女性が不安や孤独を解消し、地域と関わるきっかけづくりを目的として毎月開催しています。また、ボランティアを求める人と探している人の交流会を開催しました。

区内の区民利用施設情報交換会

区民利用施設が集まりコロナ禍の課題、事業計画について意見交換しました。

つづき人交流フェスタ

区内の市民活動団体等の活動内容をパネル展やワークショップによりPRし、より多くの区民の方が活動を始めるように働きかけました。

広報紙 きっかけマガジンつづき“縁”ジン

地域活動を紹介する広報紙を年3回発行しました。(各6,000部)。市民ライター養成講座を開講し、市民ライターと共に紙面を作成しました。(講師：森ノオト 北原 まどか氏)

大人の学級講座

地域活動を始めるきっかけとするために、場づくりのノウハウを学び、実践する連続講座を開催しました。(講師：れんげ舎 長田 英史氏)

プログラムバンクー日体験

センターに登録しているボランティア人材の講座を体験する機会として、おりがみ講座等の様々なテーマを年3回実施しました。

区民活動センター利用促進事業

フリースポットWi-Fiの整備や、Zoomや通信機器等の環境整備をしました。

輝く女性応援プロジェクト

女性活躍支援のための連続講座、講演会、ワークショップを実施しました。

- ・NPO法人8bitNews代表理事 堀 潤氏
- ・株式会社グランドール代表取締役 山中 見友氏
- ・顔ヨガインターナショナル所属 斉藤 友子氏
- ・慶應義塾大学大学院教授 前野 隆司氏、前野 マドカ氏

区民活動補助金

申請のあった5団体に計24万円の補助金を交付しました。

● 戸塚区
(地域振興課 地域活動係)

〒244-0003 戸塚区戸塚町16-17

TEL (866) 8416

【生涯学習事業推進の考え方】

地域の課題について、市民や団体・グループと行政が課題を共有し、その解決について協働で取り組んでいけるような社会の実現を目指します。

【生涯学習支援担当の主な事業】

事業名	事業説明
区民活動支援事業	
○とつか区民の夢プロジェクト補助金事業	地域の課題解決や魅力向上に繋がる区民の方々の活動に対して補助金を交付しました。
○読書活動推進事業	区民が身近な場所で読書活動を楽しむことができるよう、感染防止対策として規模の縮小・分散等しながら、区役所・図書館・学校等が連携して読書活動の推進に取り組みました。「第二次戸塚区読書活動推進目標」を策定したほか、「0歳からの読書活動推進ネットワークプロジェクト」を区内全域に展開しました。
○とつか区民活動センター運営事業	市民活動・生涯学習活動・ボランティア活動支援の拠点である「とつか区民活動センター」を委託運営団体と協働で運営しました。また、平成24年3月から区役所3階情報コーナーの運営も行っています。
地域文化振興事業	
○戸塚っ子いきいきアートフェスティバル	区内小学校、中学校、高等学校の児童・生徒による日頃の文化活動の成果を発表する場として、ステージ発表、作品展などを実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、多くを中止としました。一部は開催方法を変更し、各学校の演奏動画の上映会を実施しました。
とつか音楽の街づくり事業	
○区民広間コンサート	区内を中心に活動する文化団体のコンサートを、区民広間で毎月実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため全て中止しました。
○とつかストリートライブ	戸塚駅前ペDESTリアンデッキ上広場を中心に「とつかストリートライブ」を実施し、ストリートミュージシャンに演奏の場を提供する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、とつかストリートライブ春フェス2021のみ、WEB開催しました。
戸塚区民まつり事業	
○戸塚ふれあい区民まつり	地域関係者、企業、福祉団体、学校関係者などによって、模擬店やステージアトラクションなどを行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症収束の見通しが立っていない状況で不特定多数の来場者の安全を確保しきれないため、令和2年度は開催を中止しました。
○戸塚ふれあい文化祭	区民の方々が日ごろの文化活動の成果を発表し、交流する場として、舞台発表、作品展などを行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症収束の見通しが立っていない状況で不特定多数の来場者の安全を確保しきれないため、令和2年度は開催を中止しました。
とつか魅力再発見事業	
○ウナシー普及事業	「ウナシー」を多くの区民の方々に周知することにより、区に愛着を持ってもらい、郷土心の醸成を図るため、着ぐるみの貸出しを実施しました。子どもたちの郷土愛の醸成等を目的に「ウナシーなぞとき広場」を実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止しました。

令和2年度 主な事業紹介

●区民活動支援事業

○とつか区民の夢プロジェクト補助金事業

地域の課題解決、魅力向上に繋がる区民の方々の自主的な活動に対し、補助金を交付しました。(2団体に交付)

【令和2年度実績】

- ★大学生と小学生の地域交流プロジェクト(大学生の企画によるイベントの開催)
- ★UNITY Let's meet up(子どもを対象とした参加型の音楽フェスティバル)

○読書活動推進事業

戸塚区読書活動推進目標(①情報提供の充実②担い手づくりの推進③活動拠点の連携促進)に基づき、あらゆる世代の皆様が身近な場所でもっと読書活動を楽しむことができるよう、イベント等を実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、規模の縮小・分散等しながら次のような活動等を実施しました。

【令和2年度実績】

- ★イベント「ようこそ紙芝居の世界へ～野坂悦子さんの紙芝居講座～」(11/19日(木)参加者:33人)
- ★「とつか読書チャンネル」の開設
読書活動ボランティアに対しオンラインを活用した講座として、図書修理の動画や、「はじめて出会う絵本コーナー」を周知する動画を公開
- ★読書活動推進連絡会
区内の読書活動を推進するため、区役所、図書館、校長代表による会議を開催
- ★読書活動推進懇談会
読書活動拠点の連携促進のため、図書を有する様々な施設等による情報共有と意見交換を実施(書面開催)
- ★第二次戸塚区読書活動推進目標の策定

○とつか区民活動センター運営事業

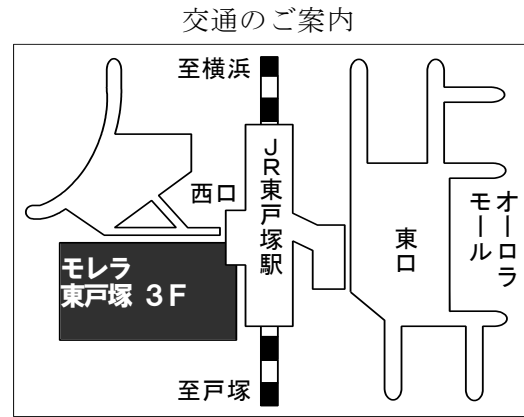
市民活動・生涯学習活動・ボランティア活動の支援のため、とつか区民活動センターを区民の方々に構成されている「NPO法人くみんネットワークとつか」と協働で運営しています。

【令和2年度実績】(区との共催事業)

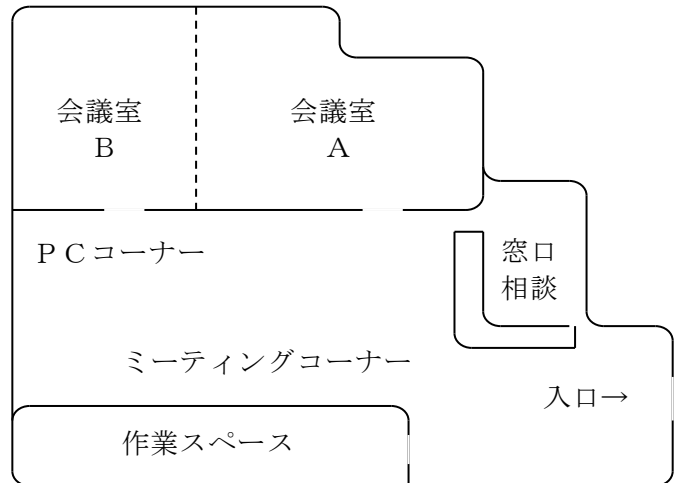
- ★とつかレッジ～戸塚のいいところ学び隊～
地域に関心を持つきっかけづくりを目的とした全4回の講座(受講者30名)
- ★第11回とつかお結び広場
地域活動の紹介や出展者同士のつながりの創出を目的としたイベント。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、実施方法を対面方式からweb開催方式に変更し開催。(出展者107団体)
- ★地域施設間連携促進研修会
地域における施設間の連携促進を図るための研修会を2回開催(18施設延べ44名が参加)

■とつか区民活動センター

住 所	戸塚区川上町91-1 モレラ東戸塚3F
交 通	JR東戸塚駅 徒歩1分
電 話	825-6773
F A X	825-6774
利用時間	平日 9:00~21:00 土日祝 9:00~17:00
休 館 日	毎週月曜日・年末年始

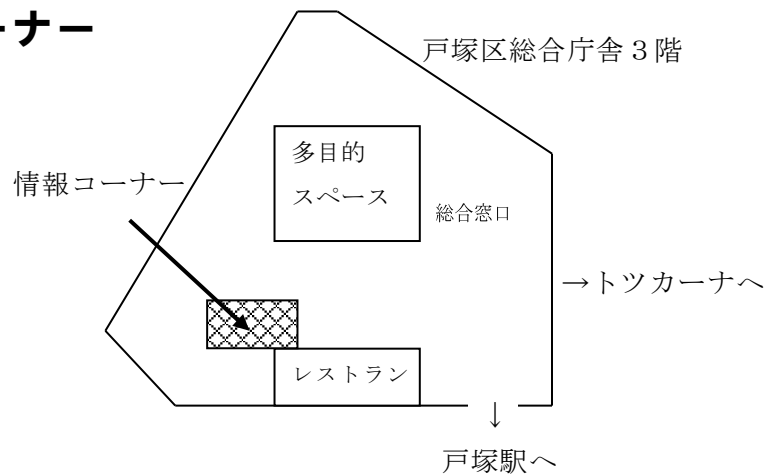


JR 東戸塚駅西口から徒歩1分



■戸塚区総合庁舎3階情報コーナー

住 所	戸塚区戸塚町16-17 戸塚区総合庁舎3階
交 通	JR戸塚駅 市営地下鉄 戸塚駅 徒歩2分
利用時間	8:45~17:00
休 館 日	土日・祝日及びその振替休日・ 年末年始



ゆめのたね



みんなが自由に思い描く「しあわせのたね」

地域から広がれみんなのワ(和・輪)



インキュベーション（活動入門）、エンパワーメント（活動力アップ）、ネットワーキング（連携構築）の3事業を柱に運営しています

《インキュベーション》

- ・ボランティア入門講座
- ・とつカレッジ（区と共催）
- ・夏休み子ども事業

《エンパワーメント》

- ・スキルアップ講座
- ・IT 応援事業
- ・地域づくり大学校
- ・お昼のミニライブ

《ネットワーキング》

- ・とつかお結び広場
- ・地域施設間連携促進事業（区と共催）
- ・活動者・活動団体連携応援事業
- ・地域や他施設との連携事業



第11回とつかお結び広場開催（区と共催）

ネットで楽しむ「とつかお結び広場」今年も新しいつながりをつくろう

○Web 会場

2020年12月2日～2021年3月31日

映像紹介：特設ホームページで映像紹介

出展者数：50団体・個人（自作35、委託15）

○活動紹介パネル

開催日時：12月2日～6日

会場：戸塚区総合庁舎3F



今年度は例年通りの開催方法ではなく、WEB会場を立ち上げ、出展団体の活動紹介を行いました。総出展者数は107団体、出展者同士の交流もオンラインで行い、視聴者の方々には、戸塚の多様な活動を知っていただく良い機会となりました。人と人、地域と人がつながり、“わ”が広がりました。

● 栄 区
(地域振興課 生涯学習支援係)

〒247-0005 栄区桂町 303-19 TEL (894) 8393

【生涯学習事業推進の考え方・目標】

少子高齢化の急速な進展や、ライフスタイルの多様化、人間関係の希薄化など、生涯学習を取り巻く社会的背景は変化し続けており、多様な個性やニーズに応じた学びの場の提供が求められています。

特に栄区は幅広い年代の区民が地域において熱心に区民活動を行っている地域であり、区民一人ひとりが学びを通じて、自己実現や地域での仲間・絆づくり、まちの活性化につなげることができるよう、区民を主体とした生涯学習事業を推進します。

【生涯学習支援係の主な事業】

事業名	事業説明
ア 地域の人材育成支援事業（区民活動支援事業等）	
○パワーアップ講座	地域で活動する個人・団体を支援する目的で、「効果的に伝える。魅力が伝わる。チラシの作り方講座」「地域で自分を活かせるチャンスや楽しみを探すための地域デビュー講座」を実施しました。
○パソコン講座	6回のパソコン活用講座を実施しました。ワードの基本、メールの活用、データの受け渡しに便利なクラウドの活用、エクセルの基本、成果発表用スライドショーの作成等の内容で講座を行いました。
○ぶらっとカフェ	仲間作りの場として、「ぶらっとカフェ」を4回実施しました。
○まちの名人・達人	仕事や趣味で培ってきた知識や経験・特技など、ボランティアで提供できる内容を具体的に用紙に記載してもらい、その内容をパネルにして作品と共に、「まちの名人・達人」コーナーに展示紹介しました。
○ぶらっとギャラリー	登録団体や「まちの名人・達人」の作品を展示しました。
○グループボックス	登録団体向けに、資料の保管やメンバー同士の情報交換の場所としてグループボックスを提供しました。
○情報紙「ぶらっと通信」	年10回、地域活動情報や地域の旬な話題を取り上げた情報紙を発行しました（発行部数4,500部）。
○「団体連携サロン」、「施設連携サロン」	登録団体や地域の施設と連携して、「ウォーキング体験」を開催しました。また「医療にともなうお金のはなし」と「終活講座」をする予定でした。【中止】
○おもてなし推進事業	外国人に情報を届けるためのツールの活用方法を学ぶ「インターネットでの情報発信講座」をオンラインで配信しました。
○栄区青少年指導員事業・SAKAEヤングフェスティバル	青少年の健全育成のため、キャンプ等の地域活動、区協議会活動、社会環境健全化活動、研修等を実施しました。また、青少年の地域参加を図るため、SAKAEヤングフェスティバルを実施予定でした。【中止】
イ スポーツ振興事業	
○栄区スポーツ推進委員事業	地区単位での運動会やレクリエーションイベントを支援しました。また、資質向上のための全員研修会を実施予定でした。【中止】
○栄区体育協会への活動支援	区民大会や区民教室等の実施に対する補助を行いました。
○栄区民ロードレース大会	栄区在住、在勤、在学、在スポーツクラブの方を対象としたロードレース大会の実施を計画しました。【中止】
○セーフコミュニティスポーツ安全対策分科会	区内のスポーツ中の事故やけがを防ぐため、講習会開催や情報共有・発信等を行ったほか、指導者を対象にアンケートを実施しました。
○栄区民スポーツフェスティバル	子どもから高齢者まで幅広い世代層の区民が、気軽に各種スポーツを体験することができるスポーツイベントを実施予定でした。【中止】
ウ 文化・芸術振興事業	
○栄区民芸術祭	区民の文化意識の高揚と文化活動の活性化及び地域コミュニティの醸成を図ることを目的に、区民芸術祭を実施しました。
○夏休みコンサート	夏休みに親子や家族など幅広い世代の区民が気軽に音楽を楽しめる機会として、コンサートを実施予定でした。【中止】
○昼休みコンサート	区民が気軽に音楽に触れる機会として、月に1回庁舎内で、区内で活躍している音楽家によるコンサートを実施予定でした。【中止】
○栄区の歴史・文化事業	「郷土史ハンドブック」、「歴史散策マップ」及び「栄の歴史」を販売しました。区内古民家を舞台上でオンラインでの文楽講座を実施しました。
○友好交流都市事業	友好交流都市の魅力を伝えるため、各都市住民へのインタビューを中心とした情報紙を作成しました。（区内施設で配布）
○読書活動推進事業	読書啓発イベント「ビブリオバトル in SAKAE」を実施予定でした。【中止】 読書講演会「ピーターラビットの世界」を実施予定でした。【中止】

《令和2年度 実施事業》

文楽講座



本郷ふじやま公園にある江戸時代の古民家を舞台に、オンライン配信による文楽講座を実施しました。

文楽とは

太夫・三味線・人形による総合芸術「人形浄瑠璃文楽」は、ユネスコ無形文化遺産に登録されている、日本を代表する伝統芸能の一つです。

出演

とよたけよしほ だゆう
太夫：豊竹芳穂太夫
老若男女のセリフを一人で語り分けます。
つるざわとものすけ
三味線：鶴澤友之助
情景や心情を多様に表現し物語を彩ります。
よしだかんや
人形：吉田勘彌ほか
3人で人形を生きているかのように動かします。

[YouTube で配信中！](#)

検索「栄区文楽」



おもてなし推進事業

「インターネットでの情報発信講座」 (オンライン配信)

栄区では、区の長所でもある区民の力、連携力を活用した外国の方向けの「栄区ならではのおもてなし推進事業」を実施しています。

外国の方や地域の方が区内の施設・店舗を利用しやすくなるように、情報発信の方法を学んでいただける動画を作成し YouTube 横浜市公式チャンネルで配信しました。

講師 永友事務所 永友 一朝



(イメージ)



友好交流都市事業

栄区は長野県栄村、青森県南部町、山形県高島町と友好交流関係を結んでいます。今まで各市町村と交流してきた区民の方が中心となり、Zoom 等を利用しながら各都市の住民にインタビューをして情報紙「つながる4都市物語」を作成しました。これまで交流してきた住民同士だからこそ聞き出せた、おいしい食べ物やイベントなどの魅力を発見できます。



交流することで生まれた物語があります。「どんな楽しいこと」があるのか感じていただくと嬉しいです。



区内施設で配布中！



編集委員の皆さん

区民活動支援事業

「紅葉の川辺と落葉樹の里山ウォーキング」

市民活動の支援として、さかえ区民活動センターの登録団体と連携し、ウォーキング講座を実施しました。

【開催日】 令和2年11月11日(水)

【参加人数】 15人

【コース】

いたち川プロムナード→いたち川橋→飯島市民の森・飯島せせらぎ緑道→本郷中央公園→栄第一水再生センター(約4km)

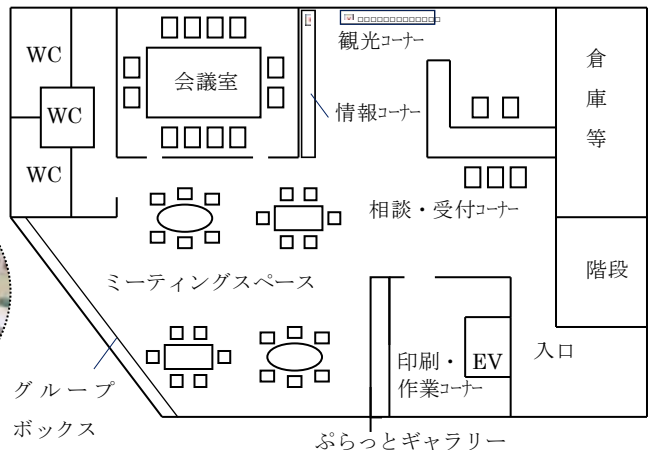
ウォーキング時には「オブジェ」や「道祖神」の説明もあり、楽しく中身の濃い時間でした。

歩いているときも周りの人と間隔を取りながら、会話を控えての開催でしたが、参加した方々からは久しぶりに外で散歩ができて気持ち良かったと声を聞くことができました。



■栄区 さかえ区民活動センター「ぷらっと栄」

住所	栄区小菅ヶ谷1-4-5 (横浜銀行本郷台支店3階)
交通	JR本郷台駅 徒歩2分
電話	894-9900
FAX	894-9903
利用時間	9:00~20:30 (日・祝は18:00まで)
休館日	第4日曜・年末年始



■さかえ区民活動センター「ぷらっと栄」の特徴

- JR本郷台駅前に位置し、交通の便が良い施設です。
- 月～土曜は20時半、日曜・祝日は18時まで開館し、多くの区民に利用されています。
- 「ぷらっと栄サポーター」がセンターをサポートしています。

～ぷらっと栄サポーター～

生涯学習や市民活動での経験を活かし、「センターにたくさんの区民が来て欲しい!」「センター事業に様々なしかけを創りたい!」という思いで、オープン以来センターの相談員と共に事業を企画・運営しているボランティアの皆様です。

■相談・コーディネート

- 生涯学習・市民活動の情報を集め、相談者へ情報の提供を行っています。
- 「まちの名人・達人」(人材バンク)の登録、コーディネートを行っています。

■施設・設備

- 会議室(11~20人程度)1室、ミーティングスペース(数人~10人程度)で会議や打合せができます。ミーティングスペースは予約なしでも気軽に立ち寄って活動の話合いができます。
- 印刷・作業コーナーで活動に必要な資料やチラシの印刷、コピー、裁断等ができます。
- グループボックス(大32個、小66個)を1年単位で貸し出しています。
- スクリーン、マイク・アンプセット等の機材貸出をしています。

■広報

- 情報紙「ぷらっと通信」を毎月、各4,500部発行しています。
(町内回覧するほか、区内施設を通して配布します。)
- HP https://www.city.yokohama.lg.jp/sakae/kurashi/kyodo_manabi/kyodo_shien/kuminkatsudo/katudou.html



さかえ区民活動センター 令和2年度事業紹介

パソコン講座

団体の活動に有効なパソコンスキルを学ぶ講座を、全6回開催しました。

○日時:10月10日(土)~12月26日(土)

○協力:「さかえ区民活動センター登録団体」

団体活動や運営を、効率的、円滑に進めるためのパソコンやインターネットの活用技術とエクセルの基本、インターネット調べで資料作りを学びました。

受講生からは、支援の講師数が多く、理解できない点は、個人レッスンで丁寧に説明していただいたので、分かりやすかったと好評でした。

ぷらっとカフェ

お茶やコーヒーを飲みながら、情報交換や話し合いができる、自由な交流の場づくりを行いました。
(感染対策として、お茶・コーヒーの提供は一部日程のみで実施しました。)

○テーマ

- ・10/24 癒しのカフェ (まちの名人・達人によるアロマの講座)
- ・11/28 ときめきカフェ (まちの名人・達人によるギターの弾き語り)
- ・12/25~26 出会いカフェⅠ (活動のワークショップ等)
- ・3/6~19 出会いカフェⅡ (駅前展示スポットにて、登録団体のパネル展示)



団体支援講座

「驚くほど人が集まる！集客チラシの作り方」

登録団体への活動支援として、チラシの作り方講座を開催しました。

【開催概要】

日時:11/5 13時~15時

参加者数:17人



前半はチラシ作成のポイント(ターゲット絞り、キャッチコピーの作り方等)を説明したのち、実際に参加者から提出したチラシを写しながら、問題点や修正方法などを解説していただきました。

参加者からは具体的で分かりやすかった等の意見を聞けました。

施設交流会

区内施設間の交流を図るため、施設交流会を開催しました。港南台タウンカフェを運営する、株式会社イータウンの齋藤保氏を講師に迎え、施設と地域連携について学びました。

【開催概要】

日時:10/21 14時~16時

参加者:19人



施設の設置目的は異なるが、市民が集い交流する目的は同じだということを再認識し、施設間で助けあい、地域と連携し、互いに協力するつながりの大切さについて学びました。

● 泉 区

〒245-0024 泉区和泉中央北5-1-1 TEL(800)2392

(地域振興課)

【地域活動及び生涯学習支援事業推進の考え方・目標】

区民一人ひとりが、自分らしいライフスタイルを楽しみながら安心して心豊かに暮らせるまち「泉区」の実現を目指しています。区内における多様な人材と団体のいきいきとした活動を活発にするため、団体間の交流促進やテーマ別コミュニティへの参加のきっかけづくりを、相談・支援を通して行っています。

【主な事業(地域活動・生涯学習関係)】

事業名	事業説明
ア 市民活動・生涯学習支援	
○区民活動支援センター事業	区民の地域活動及び生涯学習の情報・活動支援拠点である区民活動支援センター（泉区役所内）を運営し、活動情報の提供や相談、学習機材の貸出し、ミーティングスペースの提供、講座の開催などを通じて、地域活動や生涯学習の支援を行いました。 https://www.city.yokohama.lg.jp/izumi/kurashi/kyodo_manabi/kyodo_shien/kuminkatsudo/04siencenter.html
泉区人財バンク事業	区内で活動しているサークル、ボランティア団体及び知識や経験を活かしたい個人を登録し、登録データを冊子及びホームページで公開して、情報提供しました。
区民活動支援事業	区内で活動している団体の情報発信力を高めるための講座や、区民の方が地域活動に参加するきっかけとなるような講座を開催しました。
参画のきっかけづくり事業	【訪問記】支援センター職員が団体の活動場所を訪問取材して、紹介記事を作成しました。記事は、ホームページで公開しました。 【体験会】区民が関心を持った団体の活動を体験し、活動のきっかけとなるための、体験会を開催しました。 【活動PR展】団体の活動を紹介するポスター・チラシ掲示を行いました。 【体験講座】区役所会議室を利用した体験講座を実施しました。
○多文化共生推進事業	多様な文化を持つ人々が互いの文化を尊重し協力し合うまちづくりの支援策として、日本語教室を開催しました。なお、日本語ボランティア入門講座、多文化交流会は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止になりました。
○泉区魅力発見・発信事業	泉区の魅力（自然・歴史・文化など）の再発見・活用等を目指し、つるし飾り展の開催等を行いました。
イ 青少年育成	
○青少年育成団体支援事業	青少年指導員が実施している様々な活動の支援等を行いました（統一パトロール・青少年フェスティバル（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止など））。
○青少年を育むまちづくり事業	【地域の子ども交流支援事業】青少年指導員・スポーツ推進委員等、地域の大人と子どもが顔の見える関係を築くため、「子どもの遊び場」を実施しました。
ウ スポーツ振興	
○区民スポーツ振興事業	スポーツ推進委員の活動の支援を行いました。
○体育協会への補助事業	地域に密着したスポーツ活動を展開するための支援を行いました。
エ 文化振興	
○区民文化祭事業	文化団体の活動成果の発表の場として、区民文化祭を開催予定も、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止しました。
○区民ホール事業	区役所1階区民ホールを利用し、文化団体の活動発表の場として、展示会・発表会を開催しました。
○伝統文化保存事業	伝統文化を保存・継承・普及する団体の活動の支援を行いましたが、イベントは新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため全て中止となりました。（横浜いずみ歌舞伎、太鼓・お囃子、相模凧）

泉区の活動紹介



泉区のマスコットキャラクター
「いっずん」



訪問記 市民活動の取材記



【訪問記の例】

泉区人財バンク登録者（団体・個人）の活動場所に、支援センター職員が訪問し、活動の様子をまとめたものが「訪問記」です。
区役所内での掲示及び区役所ホームページで公開しています。



日本語教室 多文化共生



日本語に対応できない区民を対象に、生活者として支障をきたさない程度の日本語能力の習得及び日本文化、生活習慣への理解をすすめます。年末には、受講者がそれぞれ自国の新年の過ごし方を発表し、また、日本の“お正月”について学びました。（9月～1月）



体験会・体験講座・活動PR展 生涯学習のきっかけづくり



体験会



9月～10月実施（32団体）：泉区人財バンクに登録しているそれぞれの団体が日頃活動している会場で実施しました。

体験講座



3月実施（5講座）：特技を指導できるスキルを持つ方に講師になっていただき、新しいサークル作りに向けて体験講座を実施しました。

活動PR展



3月実施（ポスター&チラシ展28件、動画コーナー11件、発表10件、体験コーナー19件）：泉区人財バンク登録者の日頃の活動をPRしました。



いずみ文化振興事業

区民の手による文化振興のため、文化活動の展示・発表の場を提供する区民文化祭や、地域に伝わる伝統文化(横浜いずみ歌舞伎、太鼓・お囃子、相模凧)の保存、継承を図っています。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、以下のイベントは全て中止となりました。

<いずみ相模凧揚げ会>

5月5日 天王森泉公園近くの田んぼ【中止】

<泉区太鼓・お囃子フェスティバル>

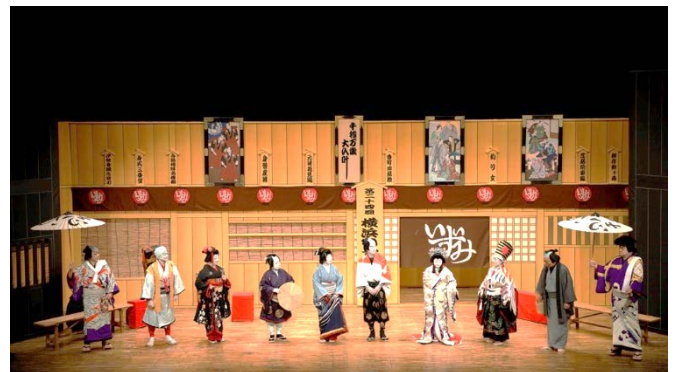
6月13日 テアトルフォンテ【中止】

<いずみ歌舞伎公演>

10月17日、18日 テアトルフォンテ【中止】

<泉区民文化祭>

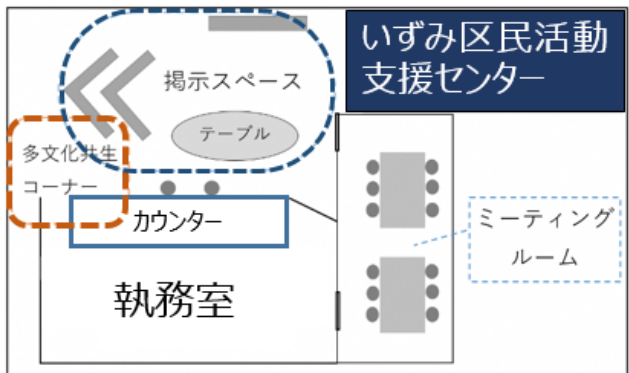
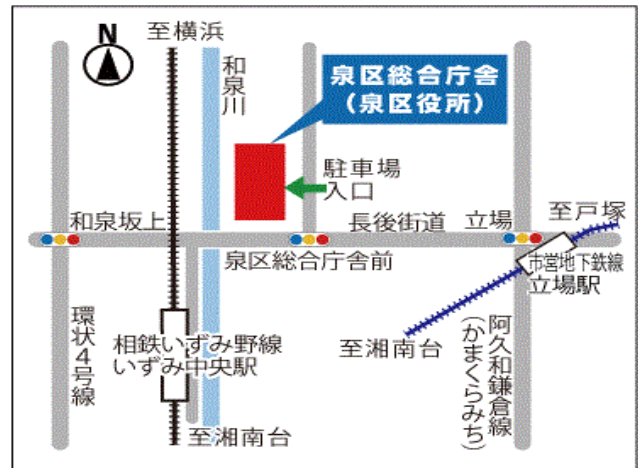
10月19日～11月8日【中止】



【横浜いずみ歌舞伎公演】

■いずみ区民活動支援センター

住 所	泉区和泉中央北5-1-1 (泉区役所1階)
交 通	相鉄いずみ野線 いずみ中央駅 徒歩5分
電 話	800-2393
F A X	800-2518
利用時間	(平 日) 8:45~17:00
休 館 日	土曜日・日曜日・祝祭日・ 年末年始
H P	https://www.city.yokohama.lg.jp/izumi/kurashi/kyodo_manabi/kyodo_shien/kuminkatsudo/04siencenter.html



センターの紹介

■ 市民活動や生涯学習に関する相談と情報の提供・コーディネート、サークル、ボランティア、自治会町内会、生涯学習等様々な市民活動について、活動が活発になるように応援をしています。

■ 泉区人財バンクの運営

泉区人財バンクは、指導や披露の依頼を受けられるスキルのある人や団体、仲間を募集している団体が登録しています。泉区社会福祉協議会と協働で運営しています。登録情報は、泉区人財バンクの冊子他、ホームページで閲覧することができます。



■ 交流・活動の場の提供

ミーティングルーム：勉強会、会議、打合せ、作業等に利用できます。6人用机が2台あり、利用したい日の3か月前から予約することができます。

レターケース：団体の活動資料や書類の保管、情報交換に利用できます。

■ 学習機材の貸し出し

プロジェクターやスクリーン、緋毛氈等地域のイベントや学習に役立つ機材や、『いずみいまむかし』（泉区小史）、『泉区民音頭』のCDの貸し出しを行っています。センター内利用については、ラミネーター、裁断機等も貸し出し可能です。

■ 区民利用施設間のネットワークづくり

泉区内の区民利用施設の自主事業担当職員が年1回集まり、情報交換等を行っています。また、日頃から一斉メールを利用した情報交換も行っていきます。

■ いずみ区民活動支援センター情報誌「センターだより」の発行（年3回）

当センター主催のイベントのお知らせや募集等、情報発信を積極的に行っています。自治会町内会の回覧板でご覧いただく他（約 5,000 部）、区民利用施設で配布もしています。ホームページで閲覧することもできます。



区民活動支援センターで開催した事業

■ 生涯学習講座

区民の皆さんの生涯学習へのきっかけづくりを行い、泉区や横浜の魅力発見につながり、学ぶ気持ちを応援する講座を企画・実践しています。

テレビマンに学ぶ！伝え方講座 （6月）



報道やドラマ、音楽番組など私たちが日常何気なく見ているテレビ番組には、視聴者に「伝える」ための手法がたくさん盛り込まれています。長年、番組制作にかかわってきた講師から日常生活にも役立つ「伝える」ための技を学び、テレビの裏側の興味あるお話を伺いました。

今日から始める SDGs 講座 （12月）



SDGs 未来都市・横浜が制作したショートフィルム「乗り遅れた旅人」を視聴。その後、SDGs とはどんな取組みなのか、実情や問題点、そして自分に何が出来るのかなど具体的に学びました。アンケートでは、もっと学びたい、すぐにでも取組みを始めたいという感想を数多くいただきました。

■ 地域活動実践講座

「知って得する！技あり講座」をテーマに3つの講座を開催しました。

はじめてみよう！Zoom 体験会（全2回）（11月）

第1回の参加者編で、基本操作と Zoom を使ってできるオンラインの特性を学びました。第2回の主催者編で、ホスト（主催者）になる方法や主催者の心得を学びました。

「想いが伝わる！企画とチラシのコツ教えます」講座（1月）

地域やサークル活動でイベントや仲間を募集するチラシを作成している方々を対象に、実際に使われたチラシの資料を使って企画のポイントやチラシ作りのコツを学びました。

はじめてみよう！Zoom 体験会【追加開催】（全2回）（1・2月）

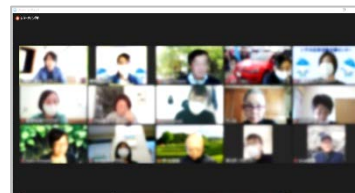
11月に開催した講座が好評だったため追加開催しました。画面共有を参加者が実際に行ったり、11月には行わなかったブレイクアウトセッションを全員で体験しました。



Zoom 体験会（11月）



企画とチラシのコツ教えます講座（1月）



Zoom 体験会【追加開催】（1・2月）

■ マッチング支援事業

～ゆめが丘からつなぐ～居心地のよい福祉講座（8月）

福祉施設を運営するお二人の講師から、福祉に対する強い思いや確固たる理念をもって活動されていることを伺いました。福祉施設に集うすべての人たちにとって自分が主体性をもち、安心できる居心地のよい場所であるように配慮されていることを知りました。泉区では障害者との共生社会がすでに実践されているということに共感した方も多く、ぜひ訪れてみたい、自分も参加したいというきっかけ作りになった講座でした。



● 瀬谷区

〒246-0021 瀬谷区二ツ橋町190

TEL (367) 5696

(地域振興課 区民協働推進係)

【生涯学習事業推進の考え方・目標】

区民と協働して、生涯学習、文化・芸術振興、スポーツ振興、青少年健全育成、読書活動推進などの活動を推進します。また、地域における自主的な活動を様々な面から効果的に支援し、いきいきとした快適なまちづくりを進めます。

【区民協働推進係の主な事業】

事業名	事業説明
ア 区民活動支援事業	
○いきいき区民活動支援事業	区内で自主的に活動している団体が実施する地域の課題解決や活性化につながる事業及び活動に対し、補助金を交付しました。
○生涯学習支援事業	区民活動や仲間づくりのきっかけとして、区民の方々の学びの場を提供する生涯学習講座を実施しました。また、講座のテーマに区民に身近なテーマを取り入れることで、どなたでも参加しやすい場づくりを行いました。
イ 人材スキルアップ事業	区民活動を行っている方や興味・関心のある区民の方向けに、活動の幅を広げ、学んだことをすぐに実践でき役立つスキルの習得の支援をするために講座を開催しました。また、活動者、活動団体同士の交流の場づくりを行いました。
ウ 青少年育成支援事業	
○せやっこ体験事業	自然での体験や職業体験などを、次世代を担う子どもたちに経験してもらうことで、社会を生き抜く力を育むため、工業・農業についての体験講座を実施しました。この他、小・中学生向けにイベント情報を取りまとめた広報紙を年3回発行しました。
○ボランティア促進事業	瀬谷区ボランティアセンターと連携し、ボランティア活動証明書の発行など、中・高校生のボランティア活動を促進しました。
エ 青少年関連団体支援事業	瀬谷区青少年指導員連絡協議会へ補助金を交付しました。また広報紙の作成を行い、地域における青少年育成活動を支援しました。
オ スポーツ振興事業	
○スポーツ推進委員事業	地域スポーツ・レクリエーションの推進役として市から委嘱されたスポーツ推進委員の活動を支援しました。
○スポーツ協会（旧：体育協会）への補助事業	加盟種目協会で構成される区スポーツ協会（区：体育協会）が実施・開催する区民スポーツ大会・教室及び青少年の健全育成、高齢者の健康維持等のための地域スポーツ活動を支援しました。
カ 読書との出会い応援事業	第二次瀬谷区読書活動推進目標達成に向け、読書スタンプラリー、瀬谷図書館の本を小学校・保育園に貸出す学校図書館等連携事業の実施、りんごの棚を設置し障がいのある方向けの本の貸出しを開始するなど読書活動を推進しました。
キ 瀬谷の魅力発信・名所づくり事業	瀬谷の史跡めぐりガイドブックを販売し、瀬谷の歴史の伝承と魅力を発信しました。また、瀬谷ふるさと歴史さんぽ道ガイドマップ掲載コースを歩く区民へ記念品の交付を行い、生涯学習の推進及びウォーキングの促進を図りました。

瀬谷区の事業紹介



いきいき区民活動支援事業

地域で活動する団体が実施する事業（催し・講座など）や、団体が地域で活動するための支援として、補助金の交付を行いました。
《令和2年度実績》
事業支援 18 件

生涯学習支援事業

区民活動や仲間づくりのきっかけとして、区民の方々の学びの場を提供する生涯学習講座を実施しました。また、講座のテーマに区民に身近なテーマを取り入れることで、どなたでも参加しやすい場づくりを行いました。

- 野菜ソムリエ直伝！おいしく元気になろう！（全2回）
- 収納王子コジマジックの笑って学べる収納セミナー
- 今だからこそ始めよう！ SNS 講座（全2回）
（計5回実施、延べ260人参加）



講座の様子

青少年育成支援事業

○せやっこ体験事業
自然での体験や職業体験などを、次世代を担う子どもたちに経験してもらうことで、社会を生き抜く力を育むため、工業・農業についての体験講座を実施しました。

横浜マイスターによる体験講座



せやっこ農体験

○ボランティア促進事業
瀬谷区ボランティアセンターと連携し、ボランティア活動証明書の発行など、中・高校生のボランティア活動を促進しました。

瀬谷の魅力発信・名所づくり事業

○瀬谷の史跡めぐりガイドブック



地図や写真でわかりやすく瀬谷の歴史や魅力を知ることができるガイドブックを販売し、区の歴史の伝承と魅力を発信しました。（区内地区センター、区役所売店等で販売）

○ふるさと歴史さんぽ道ガイドマップ

鎌倉古道、和泉川の水辺コースなど5つのコースを紹介し、瀬谷の魅力を発信するガイドマップを配布しました。

ガイドマップ掲載コースを歩く区民グループに記念品を交付し、生涯学習の推進及びウォーキングの促進を図りました。



読書との出会い応援事業

○瀬谷区読書スタンプラリーを実施し、区内小中学生の読書活動を促進しました。（参加者1400名）

○学校図書館等連携事業

瀬谷図書館の本を区内市立保育園および小学校に貸出し、学級文庫や保育の充実を図りました。

○小学校図書館巡回読書リレー

小学校に学年別お勧めセット本を貸し出し、児童が書いた紹介・推薦文を区内小学校（3校）に巡回しました。

○りんごの棚を設置し、障がいのある方も楽しめる本の貸出しを開始しました。



りんごの棚の様子

青少年関連団体支援事業

瀬谷区青少年指導員連絡協議会へ補助金を交付し、広報紙の作成など、地域における青少年育成活動を支援しました。

また、新任青少年指導員に対し、研修会を実施しました。

瀬谷青指だより
第15号の発行



スポーツ振興事業

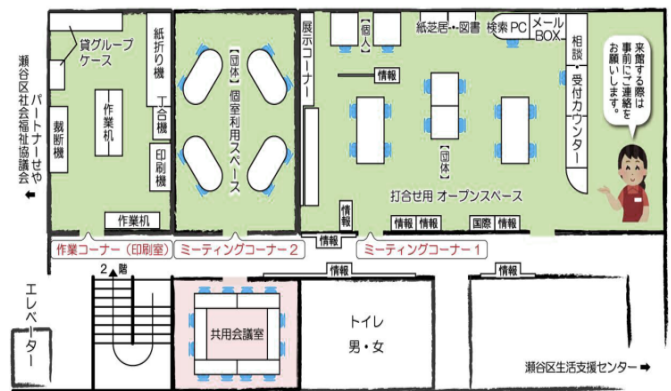
瀬谷区スポーツ推進委員会を中心に、ウォーキングの推進を目的とした「第29回瀬谷ふるさとウォーク大会」や東京2020オリンピック・パラリンピック機運醸成に向けたソフトボール体験教室を開催しました。その他、各地区でレクリエーション大会やスポーツ大会を実施し、地域スポーツの推進を図りました。また、瀬谷区体育協会の各種目協会が実施する区民大会や体力向上イベントの開催など、スポーツ振興の推進を図りました。



ソフトボール体験教室の様子

■ 瀬谷区民活動センター

住 所	瀬谷区二ツ橋町469 せやまる・ふれあい館2階
交 通	相鉄線三ツ境駅 徒歩12分
電 話	369-7081
F A X	366-4670
利用時間	10:00～17:00
休 館 日	施設点検日(第3日曜日) 年末年始(12/29～1/3)



瀬谷区民活動センターのご案内

瀬谷区民活動センターは、せやまる・ふれあい館の2階にあります。

せやまる・ふれあい館は、小さなお子さんから高齢者まで幅広い世代の人が集う複合施設。その中で、「何か学習をしてみたい」「地域活動を始めたい」など、皆さまの「〇〇をしてみたい」に応じて、さまざまなメニューを用意してサポートに努めています。

■ 相談コーナー

「地域で何かしたい!」「得意なものを教えてみたい!」などの相談を受けます。

- 生涯学習や区民活動、地域活動、ボランティア活動に関する相談
- 生涯学習や各種活動に必要な情報の収集・発信・提供
- せや区人材バンク「メイト」の登録・紹介、活動の場のコーディネート

■ 貸し出し

打合わせ場所の提供、メールボックス、資料作成に便利な機材及びその他活動に必要な機材(道具)の貸し出しを行います。

- ミーティングコーナー1、2
- 印刷室
- 機材の貸し出し(登録制)

■ その他

- ・情報検索専用パソコンで、生涯学習に関する情報などが検索できます。
- ・市内にある国際交流ラウンジが発行している情報誌などをそろえています。

令和2年度事業紹介

せや区人材バンク

知識・経験・技術等を地域に役立てたい、活動をサポートしたいという個人・グループが、地域で活躍するための登録制度です。登録しているボランティアを「メイト」と呼び、地域や施設、自治会町内会、こども会、学校など、ニーズに応じて、メイトを紹介しています。



昼ドキイベント・せや

毎月第3金曜日に瀬谷公会堂講堂で、公募による区内活動グループの季節感あふれるミニステージイベントを開催しました。



区民活動団体紹介動画の作成

コロナ禍でも工夫をしながら頑張っている区民活動団体を対象に公募し、紹介動画を作成しました。



動画は横浜市公式YouTubeチャンネルや区ホームページでいつでもどなたでも視聴できるようにしています。また、動画出演団体の紹介チラシも作成し、多くの方に情報発信を行うとともに、区民活動の活性化を図りました。

区民活動支援講座

区民活動・ボランティア活動を始めるきっかけづくりとして、誰でも気軽に始めることができる写真をテーマに、野外撮影会を含む全3回講座「プロのテクニックから学ぶ楽しい写真講座」を11月～12月に企画・実施しました。



また、3月には写真講座受講者を対象にフォローアップ講座として桜の名所を巡る野外撮影会を実施しました。

瀬谷区内のサークル活動



区内の公共施設で活動しているサークルの紹介や、会員募集のチラシの配架などサークルの活性化をお手伝いしています。また、区内の活動サークルを紹介する「瀬谷区団体・サークルガイド」を発行しています。

情報紙「せやまる通信」

地域で活躍する人・団体、サークルなどの紹介や、みんなのま～なび講座、昼ドキイベント・せや、区活ミニギャラリー情報など、区民活動に役立つ情報を掲載しています。本年度は、年間3回発行（部数3,500部/回）し、瀬谷区民活動センター、各地区センター及びコミュニティ・スクールなど公共施設等で配布しました。



パソコン交流サロン

ボランティア団体「パソコンふれあい館・せや」が、パソコン・スマートフォン・タブレット端末の質問・疑問を解決するための交流サロンを開いています。（ミーティングコーナー1で、毎週火・金の午後1時～午後2時半、午後2時45分～午後4時15分の2部開催。ただし祝休日および年末年始の休館日を除く。）

【参考資料】

1 学校開放等の実施状況一覧

※学校施設活用型コミュニティハウス(スクール) (令和3年4月1日)

No	区	学校名	校種	電話番号	※CH	CH電話	校庭・体育館等	校庭夜間	特別教室	市民図書
1	鶴見	末吉	小	581-2244			○			
2	鶴見	市場	小	581-2107	○	574-1972	○			
3	鶴見	潮田	小	501-2128			○			
4	鶴見	東台	小	571-0812			○			○
5	鶴見	旭	小	581-4178			○			
6	鶴見	生麦	小	501-2270			○			
7	鶴見	豊岡	小	581-3247			○		○	○
8	鶴見	下野谷	小	501-2312			○			
9	鶴見	入船	小	501-3539			○			
10	鶴見	鶴見	小	521-9618			○			
11	鶴見	平安	小	501-4244			○			
12	鶴見	岸谷	小	581-3301			○			○
13	鶴見	矢向	小	581-4672			○			
14	鶴見	上末吉	小	571-1616			○			
15	鶴見	下末吉	小	581-2586			○			
16	鶴見	寺尾	小	581-7084			○		○	
17	鶴見	汐入	小	501-7862			○			
18	鶴見	馬場	小	571-7727			○		○	
19	鶴見	駒岡	小	581-6263			○			
20	鶴見	獅子ヶ谷	小	575-3105			○			
21	鶴見	上寺尾	小	585-2961	○	585-3770	○			
22	鶴見	新鶴見	小	583-8915	○	574-1976	○			
23	鶴見	市場	中	501-4125			○	○	○	
24	鶴見	潮田	中	521-3535			○			
25	鶴見	末吉	中	581-0813			○			○
26	鶴見	鶴見	中	501-2397			○	○		
27	鶴見	寺尾	中	571-4102			○			
28	鶴見	生麦	中	581-3255			○			
29	鶴見	寛政	中	511-0666	○	503-3808	○			
30	鶴見	矢向	中	581-4131			○			
31	鶴見	上の宮	中	582-8801			○		○	
32	鶴見	サイエンスフロンティア付	中	511-3654			○			
33	神奈川	子安	小	421-0993			○			
34	神奈川	青木	小	321-3350			○		○	
35	神奈川	神奈川	小	441-5656			○			○
36	神奈川	神橋	小	491-9493			○			○
37	神奈川	二谷	小	491-8948			○			
38	神奈川	浦島	小	401-4437			○		○	
39	神奈川	池上	小	471-9052			○			
40	神奈川	幸ヶ谷	小	441-3170			○			
41	神奈川	三ツ沢	小	321-5861			○		○	○
42	神奈川	白幡	小	401-4770			○			
43	神奈川	斎藤分	小	491-8155			○			
44	神奈川	西寺尾	小	431-1270			○			
45	神奈川	大口台	小	421-7428			○			
46	神奈川	神大寺	小	491-9478			○			
47	神奈川	西寺尾第二	小	421-4124			○			
48	神奈川	中丸	小	491-8033			○		○	
49	神奈川	羽沢	小	383-1909			○			○
50	神奈川	菅田	小	472-5803			○			
51	神奈川	南神大寺	小	481-3066			○		○	
52	神奈川	浦島丘	中	421-6281	○	435-3749	○	○		
53	神奈川	栗田谷	中	481-3767			○		○	
54	神奈川	六角橋	中	481-3521	○	482-1149	○			
55	神奈川	神奈川	中	431-4770	○	421-5993	○		○	
56	神奈川	松本	中	323-2580			○		○	
57	神奈川	錦台	中	401-3644			○			
58	神奈川	菅田	中	472-2338			○			
59	神奈川	盲	特支	431-1629			○			
60	西	戸部	小	231-4515			○			
61	西	東	小	231-4846	○	263-1111	○			
62	西	平沼	小	322-1951			○		○	
63	西	宮谷	小	311-2468			○			
64	西	一本松	小	241-7034			○			
65	西	西前	小	323-1801	○	311-8043	○			
66	西	稲荷台	小	231-1822	○	263-0614	○			
67	西	浅間台	小	311-6648			○			
68	西	みなとみらい本町	小	451-1515			○			
69	西	老松	中	241-5120			○			
70	西	岡野	中	311-3210			○		○	
71	西	西	中	231-0153			○			
72	西	軽井沢	中	311-2523	○	324-6771	○	○		
73	中	北方	小	621-2966			○			
74	中	元街	小	681-7810			○			○
75	中	本町	小	231-0141			○			
76	中	立野	小	622-9381			○			
77	中	大鳥	小	621-7700			○			
78	中	山元	小	641-4857	○	212-9099	○			
79	中	間門	小	622-0005			○			
80	中	本牧南	小	622-5721			○			

No	区	学校名	校種	電話番号	※CH	CH電話	校庭・体育館等	校庭夜間	特別教室	市民図書
81	中	本牧	小	621-9096			○			
82	中	横浜吉田	中	261-0905	○	262-2629	○	○		
83	中	大鳥	中	621-4500	○	624-1651	○	○		
84	中	仲尾台	中	621-9600	○	623-6787	○			
85	中	本牧	中	623-7094	○	623-6699	○			
86	南	石川	小	261-0743			○			
87	南	大岡	小	711-0818			○			
88	南	太田	小	231-6890			○			
89	南	南吉田	小	231-8082			○			
90	南	日枝	小	261-3764			○			
91	南	南太田	小	731-9001			○			○
92	南	井土ヶ谷	小	741-5588			○			
93	南	蒔田	小	712-2300			○			○
94	南	中村	小	261-1984			○			
95	南	南	小	731-0373			○			
96	南	永田	小	741-4515			○			
97	南	六つ川	小	741-8709			○			○
98	南	藤の木	小	731-0606			○			
99	南	永田台	小	714-4277	○	721-0730	○			
100	南	六つ川台	小	715-3077	○	716-5688	○			
101	南	別所	小	715-2973			○			
102	南	六つ川西	小	742-6301			○			○
103	南	共進	中	711-5091			○			
104	南	平楽	中	261-4213			○			
105	南	蒔田	中	711-2231			○			
106	南	南	中	712-9800			○		○	
107	南	南が丘	中	711-1101			○			
108	南	永田	中	715-5511			○	○		
109	南	六つ川	中	715-3075			○			
110	南	藤の木	中	714-2817			○			
111	港南	日野	小	842-1118			○			
112	港南	永野	小	843-8556			○			
113	港南	日下	小	843-7838			○			○
114	港南	桜岡	小	842-2783			○			
115	港南	南台	小	842-1478			○			
116	港南	芹が谷	小	822-4568			○			
117	港南	吉原	小	843-8143			○			
118	港南	下永谷	小	822-7344			○			
119	港南	上大岡	小	842-6161			○			○
120	港南	芹が谷南	小	823-6351			○			
121	港南	日限山	小	841-6561	○	845-1155	○			
122	港南	港南台第一	小	832-0210			○			
123	港南	日野南	小	845-3037			○		○	○
124	港南	下野庭	小	841-9488			○			
125	港南	相武山	小	841-9288			○			
126	港南	永谷	小	823-3341			○		○	○
127	港南	港南台第二	小	831-7676			○		○	○
128	港南	港南台第三	小	833-0251	○	832-2320	○			
129	港南	丸山台	小	843-9631			○			○
130	港南	小坪	小	832-0617			○			
131	港南	野庭すずかけ	小	842-3105	○	843-9765	○			
132	港南	港南	中	842-2355			○	○		
133	港南	上永谷	中	842-3939	○	843-8950	○			
134	港南	笹下	中	841-1333			○		○	
135	港南	港南台第一	中	832-0020			○		○	
136	港南	芹が谷	中	823-7551			○			
137	港南	日限山	中	841-1158			○			
138	港南	日野南	中	832-4726			○	○		○
139	港南	丸山台	中	843-1950			○			
140	港南	東永谷	中	823-9901			○			
141	港南	南高校付属	中	822-9300					○	
142	港南	南	高	822-1910						
143	港南	日野中央高等	特支	844-3015			○			
144	港南	港南台ひの	特支	830-5826					○	
145	保土ヶ谷	星川	小	332-2101			○			
146	保土ヶ谷	保土ヶ谷	小	332-7095			○			
147	保土ヶ谷	川島	小	371-0757			○			
148	保土ヶ谷	今井	小	351-3392			○			
149	保土ヶ谷	帷子	小	335-5896			○		○	
150	保土ヶ谷	峯	小	331-5302	○	337-3319	○			
151	保土ヶ谷	岩崎	小	331-5123			○			
152	保土ヶ谷	富士見台	小	741-4169			○			○
153	保土ヶ谷	桜台	小	341-6848			○		○	
154	保土ヶ谷	常盤台	小	331-4808			○			○
155	保土ヶ谷	初音が丘	小	351-1201			○			○
156	保土ヶ谷	仏向	小	332-1521			○			
157	保土ヶ谷	上星川	小	381-7227			○			
158	保土ヶ谷	新井	小	383-3455			○		○	○
159	保土ヶ谷	坂本	小	332-4322			○			
160	保土ヶ谷	上菅田笹の丘	小	382-1161	○	381-0392	○			
161	保土ヶ谷	藤塚	小	351-2314			○			○
162	保土ヶ谷	瀬戸ヶ谷	小	713-8336			○			

No	区	学校名	校種	電話番号	※CH	CH電話	校庭・体育館等	校庭夜間	特別教室	市民図書
163	保土ケ谷	権太坂	小	742-6311			○			
164	保土ケ谷	岩崎	中	331-3663			○		○	
165	保土ケ谷	保土ケ谷	中	331-8521			○			
166	保土ケ谷	宮田	中	331-5288			○			○
167	保土ケ谷	岩井原	中	731-5880			○			
168	保土ケ谷	西谷	中	373-5511			○	○		
169	保土ケ谷	上菅田	中	381-7161			○			
170	保土ケ谷	新井	中	382-1477			○			
171	保土ケ谷	橘	中	335-5991			○			
172	旭	二俣川	小	364-5151			○			
173	旭	市沢	小	373-4511			○			
174	旭	白根	小	951-2276			○			
175	旭	都岡	小	951-2347			○			
176	旭	希望ヶ丘	小	391-0117			○			
177	旭	鶴ヶ峯	小	373-6732			○			
178	旭	本宿	小	363-8000			○			
179	旭	万騎が原	小	351-5648			○			
180	旭	今宿	小	951-2240			○			○
181	旭	東希望が丘	小	364-8282	○	363-2889	○			
182	旭	上川井	小	921-2369			○			
183	旭	さちが丘	小	361-0777			○			○
184	旭	笹野台	小	362-0450			○		○	○
185	旭	中沢	小	361-5886			○			
186	旭	四季の森	小	953-0383			○			
187	旭	川井	小	953-0005			○			
188	旭	不動丸	小	953-2303			○			
189	旭	上白根	小	953-4737			○			
190	旭	南本宿	小	351-3383			○			
191	旭	左近山	小	351-7856			○			
192	旭	中尾	小	364-9700			○		○	○
193	旭	善部	小	364-5155			○			
194	旭	今宿南	小	955-0765	○	951-6141	○			
195	旭	若葉台	小	921-5245			○			
196	旭	鶴ヶ峯	中	951-2327			○			
197	旭	万騎が原	中	391-5514			○		○	
198	旭	希望が丘	中	391-0378			○			
199	旭	上白根	中	952-2033			○			
200	旭	左近山	中	351-7712			○			
201	旭	都岡	中	953-2301			○		○	
202	旭	旭	中	364-5112			○			○
203	旭	南希望が丘	中	364-5171			○		○	○
204	旭	今宿	中	953-0001			○			
205	旭	本宿	中	373-0529			○			
206	旭	旭北	中	955-1131			○		○	○
207	旭	若葉台	中	921-1060			○	○	○	
208	旭	若葉台	特支	923-1300	○	922-3221	○	○	○	
209	旭	左近山	特支	532-1580			○			
210	磯子	磯子	小	751-0765			○			
211	磯子	杉田	小	771-0649			○			○
212	磯子	根岸	小	751-6723			○			
213	磯子	滝頭	小	751-0344			○			
214	磯子	浜	小	761-0171	○	758-2540	○			
215	磯子	屏風浦	小	761-2001			○			○
216	磯子	梅林	小	773-0341			○			○
217	磯子	岡村	小	752-3443			○			
218	磯子	汐見台	小	761-1561			○			
219	磯子	洋光台第一	小	833-0015			○			
220	磯子	洋光台第二	小	833-1271			○			
221	磯子	洋光台第三	小	833-1200	○	832-8331	○			
222	磯子	洋光台第四	小	833-1203	○	833-6940	○			
223	磯子	森東	小	752-1432			○			
224	磯子	山王台	小	755-1107			○			
225	磯子	さわの里	小	773-1211			○			○
226	磯子	根岸	中	751-2184	○	754-2600	○	○		
227	磯子	浜	中	771-4545	○	772-0770	○			
228	磯子	岡村	中	751-3140	○	758-2017	○			
229	磯子	汐見台	中	752-3551			○			
230	磯子	洋光台第一	中	833-1270			○		○	
231	磯子	洋光台第二	中	833-3175			○			
232	磯子	森	中	761-2321			○			
233	金沢	金沢	小	781-2401			○			
234	金沢	六浦	小	782-5331			○			○
235	金沢	釜利谷	小	781-2468			○			
236	金沢	富岡	小	773-2440	○	775-0549	○			
237	金沢	大道	小	781-2423	○	788-2626	○			
238	金沢	八景	小	781-2434	○	790-1757	○		○	
239	金沢	文庫	小	781-3368			○			○
240	金沢	瀬ヶ崎	小	781-2446			○			
241	金沢	西柴	小	783-1182			○		○	○
242	金沢	西富岡	小	772-1791			○			○
243	金沢	朝比奈	小	783-4130			○		○	○
244	金沢	高舟台	小	783-8012			○			

No	区	学校名	校種	電話番号	※CH	CH電話	校庭・体育館等	校庭夜間	特別教室	市民図書
245	金沢	並木第一	小	774-0521	○	774-3405	○			
246	金沢	釜利谷東	小	783-9398			○			
247	金沢	並木第四	小	701-3506			○			○
248	金沢	能見台	小	771-8771			○			○
249	金沢	釜利谷南	小	782-3630			○			○
250	金沢	小田	小	775-3011			○			
251	金沢	六浦南	小	785-3244	○	785-7474	○			
252	金沢	能見台南	小	785-3408			○			
253	金沢	並木中央	小	771-5102			○		○	○
254	金沢	西金沢	学園	784-0921	○	701-1727	○			
255	金沢	金沢	中	781-2412			○	○		
256	金沢	六浦	中	701-7658			○	○	○	
257	金沢	大道	中	781-2457			○		○	
258	金沢	西柴	中	781-2448			○			
259	金沢	富岡	中	773-1218			○		○	
260	金沢	富岡東	中	771-0716			○			
261	金沢	並木	中	783-5805			○			
262	金沢	釜利谷	中	784-7311			○			
263	金沢	小田	中	775-3801	○	775-3600	○			
264	港北	日吉台	小	561-2042			○		○	
265	港北	高田	小	591-0700			○			
266	港北	新田	小	591-0106			○			
267	港北	大綱	小	542-0027			○			
268	港北	城郷	小	471-5340			○			○
269	港北	港北	小	431-8493			○			
270	港北	綱島	小	542-0005			○		○	
271	港北	菊名	小	401-9423			○			
272	港北	篠原	小	401-9532			○			
273	港北	下田	小	561-2688	○	565-2850	○			
274	港北	大曾根	小	542-1785			○		○	
275	港北	日吉南	小	561-7300			○			○
276	港北	篠原西	小	431-1413			○			
277	港北	新吉田	小	542-4814			○			
278	港北	綱島東	小	542-0448			○			
279	港北	師岡	小	542-5805			○			○
280	港北	矢上	小	563-6500			○			○
281	港北	駒林	小	563-3185			○		○	
282	港北	高田東	小	542-8777			○			
283	港北	太尾	小	541-7651			○		○	
284	港北	新羽	小	543-8871			○			
285	港北	北綱島	小	542-1638			○			○
286	港北	新吉田第二	小	592-6905			○			
287	港北	大豆戸	小	543-7911			○			
288	港北	小机	小	472-8591			○			
289	港北	城郷	中	471-9203			○			
290	港北	新田	中	542-0324			○			○
291	港北	日吉台	中	561-2183	○	565-2840	○	○		
292	港北	大綱	中	542-4422	○	547-2761	○			
293	港北	篠原	中	433-2402			○			
294	港北	樽町	中	542-8776			○			
295	港北	日吉台西	中	563-3997			○			
296	港北	新羽	中	542-1680			○	○		
297	港北	高田	中	591-4183			○			
298	緑	山下	小	931-2219			○			○
299	緑	長津田	小	981-0155			○			
300	緑	鴨居	小	931-2062			○			
301	緑	新治	小	931-2061			○			
302	緑	森の台	小	931-2047	○	937-5602	○			
303	緑	十日市場	小	981-0420			○			
304	緑	三保	小	931-1026			○		○	
305	緑	竹山	小	932-6394	○	939-3099	○			
306	緑	長津田第二	小	984-3620			○			
307	緑	東本郷	小	472-5766	○	475-0707	○			
308	緑	上山	小	933-5501			○			○
309	緑	緑	小	932-6262			○			
310	緑	いぶき野	小	985-4701	○	981-3113	○			
311	緑	中山	小	931-8659			○			
312	緑	山下みどり台	小	937-0973	○	933-0012	○			
313	緑	霧が丘	学園	921-8004			○			
314	緑	田奈	中	981-3101			○			
315	緑	中山	中	931-2108			○		○	○
316	緑	十日市場	中	981-0360			○			
317	緑	鴨居	中	934-3871			○			
318	緑	東鴨居	中	931-7398			○			
319	青葉	鉄	小	971-4016			○			○
320	青葉	谷本	小	973-7109			○			
321	青葉	田奈	小	981-0009			○		○	○
322	青葉	山内	小	911-0003			○		○	
323	青葉	奈良	小	962-1063			○		○	
324	青葉	つつしが丘	小	981-7117			○			
325	青葉	美しが丘	小	901-3408			○			
326	青葉	青葉台	小	983-1061			○		○	

No	区	学校名	校種	電話番号	※CH	CH電話	校庭・体育館等	校庭夜間	特別教室	市民図書
327	青葉	榎が丘	小	983-1067			○			
328	青葉	もえぎ野	小	973-4044			○			○
329	青葉	元石川	小	902-1821			○			
330	青葉	みたけ台	小	971-9921			○			
331	青葉	藤が丘	小	971-4121			○		○	
332	青葉	美しが丘東	小	901-0931			○			○
333	青葉	市ケ尾	小	973-5722			○			
334	青葉	嶮山	小	902-7161			○			○
335	青葉	あざみ野第一	小	902-7152			○			
336	青葉	鴨志田第一	小	962-2750	○	962-2813	○			
337	青葉	東市ケ尾	小	973-2590			○			
338	青葉	あざみ野第二	小	902-4866			○			
339	青葉	鴨志田緑	小	962-2261			○			
340	青葉	荇子田	小	901-3331			○			
341	青葉	恩田	小	961-7651			○			
342	青葉	新石川	小	911-6281			○			
343	青葉	さつきが丘	小	974-1091	○	974-2543	○			
344	青葉	荇田西	小	911-4481			○		○	
345	青葉	桂	小	961-7211	○	962-5467	○			
346	青葉	奈良の丘	小	962-5391			○		○	
347	青葉	黒須田	小	972-0755			○			
348	青葉	美しが丘西	小	902-0450			○			
349	青葉	山内	中	901-0030	○	904-2531	○			
350	青葉	谷本	中	973-7108			○			
351	青葉	青葉台	中	983-0040			○			
352	青葉	みたけ台	中	971-6431	○	973-3833	○			
353	青葉	美しが丘	中	901-9649			○			
354	青葉	すすき野	中	901-5896	○	902-9832	○		○	
355	青葉	奈良	中	962-2753			○			
356	青葉	緑が丘	中	973-5316			○			
357	青葉	もえぎ野	中	971-7855			○			
358	青葉	あざみ野	中	902-4836			○		○	
359	青葉	鴨志田	中	961-3771			○			○
360	青葉	市ケ尾	中	973-3400			○		○	
361	青葉	あかね台	中	985-5010			○			
362	都筑	中川	小	591-2022			○			
363	都筑	勝田	小	592-3612	○	592-1877	○			
364	都筑	山田	小	592-3615			○			
365	都筑	すみれが丘	小	592-0031			○			
366	都筑	茅ヶ崎	小	942-2444			○			
367	都筑	中川西	小	912-1286			○			
368	都筑	都田	小	941-2049	○	941-9522	○			
369	都筑	川和	小	931-2272	○	934-8666	○			
370	都筑	折本	小	942-6664			○		○	
371	都筑	荇田	小	911-0149			○			
372	都筑	都田西	小	933-7652			○			○
373	都筑	荇田東第一	小	941-7630			○		○	
374	都筑	荇田南	小	942-1040			○		○	
375	都筑	川和東	小	942-8130			○			
376	都筑	茅ヶ崎台	小	942-8510			○			
377	都筑	北山田	小	592-0061	○	591-8444	○			
378	都筑	南山田	小	593-9491			○			
379	都筑	都筑	小	913-6871			○			
380	都筑	つつきの丘	小	944-3461	○	945-2949	○			
381	都筑	東山田	小	594-4851			○			
382	都筑	茅ヶ崎東	小	943-0802			○			
383	都筑	牛久保	小	912-5700			○			
384	都筑	中川	中	592-3701	○	591-3131	○			
385	都筑	茅ヶ崎	中	941-0601			○			
386	都筑	中川西	中	912-1270			○			
387	都筑	都田	中	941-2045			○			
388	都筑	川和	中	941-1361			○		○	○
389	都筑	荇田南	中	942-0960			○			
390	都筑	東山田	中	594-5107	○	591-7240	○			
391	都筑	早渕	中	593-8841			○			
392	戸塚	戸塚	小	881-0049			○		○	
393	戸塚	川上	小	811-9345			○			
394	戸塚	大正	小	851-0755			○		○	○
395	戸塚	東戸塚	小	871-1055			○	○		○
396	戸塚	汲沢	小	864-8698			○			
397	戸塚	境木	小	822-8670			○			○
398	戸塚	川上北	小	822-0845			○			
399	戸塚	柏尾	小	822-0277	○	825-4358	○			
400	戸塚	小雀	小	851-1808			○		○	○
401	戸塚	矢部	小	871-3408			○			
402	戸塚	南戸塚	小	881-8669			○			
403	戸塚	平戸	小	821-2329			○			
404	戸塚	深谷	小	852-0211	○	851-7801	○			
405	戸塚	横浜深谷台	小	52-0463			○			
406	戸塚	東汲沢	小	861-5531	○	864-6632	○			
407	戸塚	名瀬	小	811-8101			○			
408	戸塚	平戸台	小	824-4351	○	825-8144	○			

No	区	学校名	校種	電話番号	※CH	CH電話	校庭・体育館等	校庭夜間	特別教室	市民図書
409	戸塚	鳥が丘	小	864-5131			○			
410	戸塚	南舞岡	小	823-4120			○			○
411	戸塚	上矢部	小	812-3720			○			○
412	戸塚	品濃	小	824-0651			○			
413	戸塚	秋葉	小	811-6771			○			
414	戸塚	東俣野	小	852-6102			○			
415	戸塚	舞岡	小	824-7327			○			○
416	戸塚	倉田	小	862-3280			○			○
417	戸塚	東品濃	小	824-5831			○			
418	戸塚	下郷	小	862-3826	○	864-6236	○			
419	戸塚	大正	中	851-3017			○			
420	戸塚	戸塚	中	864-1531			○			
421	戸塚	舞岡	中	822-2722			○			
422	戸塚	境木	中	822-8626			○			
423	戸塚	豊田	中	864-8640			○			
424	戸塚	汲沢	中	861-5303			○			
425	戸塚	名瀬	中	812-1601	○	812-8405				
426	戸塚	深谷	中	852-2888			○	○	○	
427	戸塚	秋葉	中	811-6773	○	814-1985	○			
428	戸塚	平戸	中	823-8272			○			
429	戸塚	南戸塚	中	871-7611			○			
430	栄	豊田	小	881-0275			○			
431	栄	本郷	小	891-6813	○	895-5588	○			
432	栄	西本郷	小	892-2559			○		○	
433	栄	千秀	小	851-3731			○			
434	栄	飯島	小	861-1636			○			
435	栄	桂台	小	891-8000			○		○	
436	栄	本郷台	小	893-4010			○			
437	栄	小菅ヶ谷	小	893-1218			○			
438	栄	公田	小	891-5518			○			
439	栄	小山台	小	894-5451			○			○
440	栄	笠間	小	892-6602			○			○
441	栄	桜井	小	893-0140			○			
442	栄	上郷	小	894-0761			○			
443	栄	庄戸	小	894-0757			○			○
444	栄	本郷	中	892-2155			○	○	○	
445	栄	上郷	中	892-2478			○			
446	栄	桂台	中	891-2149			○		○	
447	栄	西本郷	中	892-1911			○			
448	栄	飯島	中	894-2901			○			
449	栄	小山台	中	892-7512			○		○	
450	栄	本郷	特支	894-2952			○			
451	泉	中和田	小	802-2453	○	805-1401	○			
452	泉	岡津	小	811-4104			○		○	
453	泉	中田	小	802-1901			○			
454	泉	中和田南	小	802-0979	○	805-3339	○			
455	泉	上飯田	小	802-3545			○			
456	泉	東中田	小	802-0500			○			
457	泉	新橋	小	811-2550			○			
458	泉	和泉	小	803-0023			○			
459	泉	下和泉	小	803-6301			○			
460	泉	葛野	小	803-6401	○	805-0487	○			
461	泉	いずみ野	小	804-0771	○	805-3901	○			
462	泉	飯田北いちよう	小	802-3441			○			
463	泉	伊勢山	小	804-1691			○		○	
464	泉	緑園東	小	811-6710			○			○
465	泉	緑園西	小	811-6030			○			
466	泉	西が岡	小	814-3603	○	814-4050	○			
467	泉	岡津	中	811-3360			○		○	
468	泉	中和田	中	802-1301			○		○	
469	泉	泉が丘	中	802-8797			○	○		○
470	泉	中田	中	803-3771			○		○	
471	泉	上飯田	中	804-0444			○			
472	泉	いずみ野	中	804-6540			○			
473	泉	領家	中	811-6641			○			
474	瀬谷	瀬谷	小	301-1009			○			
475	瀬谷	原	小	362-2020			○			
476	瀬谷	上瀬谷	小	301-0097			○			
477	瀬谷	三ツ境	小	391-5068			○			
478	瀬谷	南瀬谷	小	301-0101	○	303-8415	○			
479	瀬谷	二つ橋	小	364-5122			○		○	○
480	瀬谷	瀬谷第二	小	301-0400			○			
481	瀬谷	相沢	小	301-0365			○			
482	瀬谷	大門	小	302-5631			○		○	
483	瀬谷	瀬谷さくら	小	303-0803	○	304-1755	○			
484	瀬谷	阿久和	小	364-2612			○			
485	瀬谷	瀬谷	中	301-0096			○			
486	瀬谷	原	中	391-0461	○	391-1166	○			
487	瀬谷	南瀬谷	中	301-5131			○	○	○	
488	瀬谷	東野	中	302-1116	○	304-4301	○			
489	瀬谷	下瀬谷	中	301-4508			○	○	○	○

2 横浜市立図書館一覧

(令和3年3月31日現在)

館名	設立年月日	所在地	電話番号	所蔵数 (外国語資料数：内数)
中央図書館	H6. 2. 22	〒220-0032 西区老松町1	262-0050	1,737,982冊 (66,911)
鶴見図書館	S55. 1. 10	〒230-0051 鶴見区鶴見中央2-10-7	502-4416	109,536冊 (2,719)
神奈川図書館	S62. 10. 21	〒221-0063 神奈川区立町20-1	434-4339	118,390冊 (1,431)
中図書館	H1. 5. 21	〒231-0821 中区本牧原16-1	621-6621	108,643冊 (7,322)
南図書館	H4. 12. 2	〒232-0067 南区弘明寺町265-1	715-7200	103,972冊 (1,455)
港南図書館	S62. 1. 21	〒234-0056 港南区野庭町125	841-5577	110,198冊 (792)
保土ヶ谷図書館	S57. 5. 7	〒240-0006 保土ヶ谷区星川1-2-1	333-1336	166,415冊 (1,117)
旭図書館	S61. 5. 14	〒241-0005 旭区白根4-6-2	953-1166	120,294冊 (675)
磯子図書館	S49. 10. 6	〒235-0016 磯子区磯子3-5-1	753-2864	154,210冊 (1,239)
金沢図書館	S55. 5. 15	〒236-0021 金沢区泥亀2-14-5	784-5861	154,241冊 (1,246)
港北図書館	S55. 8. 27	〒222-0011 港北区菊名6-18-10	421-1211	171,031冊 (1,771)
緑図書館	H7. 5. 9	〒226-0025 緑区十日市場町825-1	985-6331	114,934冊 (1,024)
山内図書館	S52. 4. 12	〒225-0011 青葉区あざみ野2-3-2	901-1225	188,130冊 (1,927)
都筑図書館	H7. 4. 25	〒224-0032 都筑区茅ヶ崎中央32-1	948-2424	158,877冊 (2,113)
戸塚図書館	S53. 11. 1	〒244-0003 戸塚区戸塚町127	862-9411	184,059冊 (1,134)
栄図書館	H1. 3. 14	〒247-0014 栄区公田町634-9	891-2801	110,279冊 (589)
泉図書館	H1. 2. 22	〒245-0016 泉区和泉町6207-5	801-2251	122,698冊 (1,617)
瀬谷図書館	S60. 1. 17	〒246-0015 瀬谷区本郷3-22-1	301-7911	112,368冊 (1,029)
◇開館時間 火～金曜日 …中央図書館 9時30分～20時30分 (ただし、学習室は19時まで) …地域図書館 (山内図書館を除く) 9時30分～19時 …山内図書館 9時30分～20時30分 土・日・月、祝(休)日 9時30分～17時 年末年始 12月28日 9時30分～17時 1月4日 12時～17時 ◇休館日 施設点検日(月1回) 年末年始(12月29日～1月3日)、図書特別整理日 ※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、開館時間等の一部変更を行いました。				総所蔵数 4,046,257冊 (96,111冊)

3 横浜市の主な生涯学習関係団体一覧

(令和3年3月31日現在)

名称及び所在地	設置目的	おもな事業
公立大学法人横浜市立大学 地域貢献センター 〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2 Tel.787-8930	語学、教養、医療等、市民に関心の高いテーマについてわかりやすい講義を行い、地域社会のニーズに応える継続生涯学習の拠点となるとともに、横浜市の健康都市づくりに寄与することを目的とします。	エクステンション講座など各種講座の開催
(公財)横浜市ふるさと歴史財団 〒224-0003 都筑区中川中央1-18-1 Tel.912-7771	横浜に関係した歴史の理解に資する国内外に関する資料や、文化財の調査、研究、収集、保管及び公開を行うとともに、歴史や文化財に関する事業を行い、ふるさとの意識の醸成、市民文化の発展に寄与することを目的とします。	歴史資料及び文化財の調査、研究、保管および展示、講座・講演等の企画・実施等 横浜市域の埋蔵文化財の発掘、調査、研究及び保管 歴史及び文化財関連施設の管理運営等
(公財)横浜市スポーツ協会 〒231-0015 中区尾上町6-81 ニッセイ横浜尾上町ビル内 Tel.640-0011	横浜市民の体育・スポーツを振興し、もって横浜市民の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的とします。	生涯スポーツの普及・振興 競技力の向上 団体・選手の育成指導 スポーツ情報の収集・提供及び調査・研究 健康・体力づくりの推進 スポーツ・レクリエーション人材の育成及び活用 スポーツ・レクリエーション活動の機会や場の提供及び支援・助成
(公財)横浜市男女共同参画推進協会 〒244-0816 戸塚区上倉田町435-1 男女共同参画センター横浜内 Tel.862-5053	男女が互いにその人権を尊重しつつ責任を分かち合い、性別にかかわらずその個性と能力を十分に発揮することにより、あらゆる分野に対等に参画しようとする市民の主体的な活動を支援し、男女共同参画社会の実現に資することを目的とします。	男女共同参画に関する情報の収集及び提供 男女共同参画に関する調査研究及び広報啓発 男女共同参画に関する相談 男女共同参画に関する講座・研修の企画実施 男女共同参画に関する市民活動の支援及び市民等との協働・連携 男女共同参画に関する施設の管理運営 その他、男女共同参画社会の実現のために必要な事業
(公財)よこはまユース 〒231-0011 中区太田町2-23 横浜メディア・ビジネスセンター5階 Tel.662-3716	すべての青少年が周囲の人々から見守られ、人のつながりのなかで成長していくことができる社会を醸成するとともに、様々な体験を通じ青少年自らが学び育つ機会を提供することにより、未来を担う青少年の成長に寄与することを目的とする。	青少年活動を支援する事業 青少年を支える人材を育成する事業 青少年に体験機会や活動の場を提供する事業 青少年育成センター、野島青少年研修センターの管理運営 放課後キッズクラブの事業の運営
(公財)横浜市芸術文化振興財団 〒231-0023 中区山下町2番地 産業貿易センタービル1階 Tel.221-0212	芸術文化を総合的に振興することにより、横浜独自の魅力ある都市創造のための社会基盤の整備を推進し、もって創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現に寄与することを目的としています。	芸術文化の創造及び発信 芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供 芸術文化振興のための助成 芸術文化活動拠点の開発及び運営 芸術文化資源の収集、保存及び活用 芸術文化に関する情報の収集及び提供 芸術文化振興に関する調査研究及び政策提言 芸術文化振興のための国内外との交流 その他芸術文化振興を推進するための事業

4 横浜市における主な生涯学習推進施策関係課一覧

(令和3年3月31日現在)

【教育委員会】

総務部——生涯学習文化財課

青少年の育成、人権教育の推進、生涯学習指導者の育成・研修、読書活動の推進、生涯学習情報の提供、社会教育委員会議など文化財の保護、横浜市歴史博物館などの運営など

学校教育企画部——小中学校企画課
——学校支援・地域連携課

市立小学校・中学校教育の充実など

学校開放、学校と地域の連携、家庭教育の充実など

中央図書館——各地域図書館

資料の貸出、調査相談、講習会、展示会など

【区役所】

総務部——区政推進課
——地域振興課

区民相談、広報、企画調整など

区内の市民活動、生涯学習、社会教育、文化スポーツの推進、青少年の育成、学校との連携、区民利用施設など

【政策局】

男女共同参画推進課
大学調整課

男女共同参画推進事業、男女共同参画センターの運営など市大エクステンション講座等の各種講座の開催支援など

【総務局】

危機管理室——地域防災課

自助・共助の普及・啓発、防災の担い手育成など

【国際局】

国際政策部——政策総務課
——国際連携課

国際平和・多文化共生にかかる事業など

国際交流にかかる事業、アフリカ開発会議開催支援など

国際協力部——国際協力課

国際協力にかかる事業など

【市民局】

地域支援部——人権課
——市民協働推進課
——地域活動推進課

市民・市内事業所・各種団体等への人権啓発及び人権啓発研修支援など

各区が実施する市民活動支援センター事業の運営支援など

地域で活動する団体への支援など

広報相談サービス部——広聴相談課(市民相談室)

市民法律講座の企画・運営

区政支援部——区連絡調整課
——地域施設課

区政に関する総合的な企画及び調整など

地区センター等の運営管理に係る企画及び調整など

スポーツ振興部——スポーツ振興課

市民スポーツの振興、スポーツ施設の管理運営、大規模スポーツイベントの誘致・開催支援

オリンピック・パラリンピック推進部——オリンピック・パラリンピック推進課

東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向けた総合調整

【文化観光局】

文化芸術創造都市推進部——創造都市推進課
——文化振興課

文化芸術の持つ創造性を活かした都市づくりや創造的産業振興にかかる事業の推進など

文化芸術施策の企画及び実施、文化施設の管理運営・整備など

【経済局】

市民経済労働部——消費経済課
——雇用労働課

消費生活に関する啓発・教育推進・消費生活総合センターの運営など

技能職振興や勤労者福祉のための市民講座など

【こども青少年局】

総務部——企画調整課

横浜市子ども・子育て支援事業計画の策定、推進など

青少年部——青少年育成課

青少年育成施策の企画調整・青少年施設の運営管理など

こども福祉保健部——こども家庭課

児童福祉施策の推進及び普及啓発など

【健康福祉局】

地域福祉保健部	福祉保健課 地域支援課	地域福祉保健計画、福祉のまちづくりに関する啓発・福祉教育など 地域ケアプラザの整備・運営の調整、地域福祉保健活動の支援など
障害福祉部	障害企画課 障害福祉課 障害支援課	障害理解のための普及・啓発など 障害者のスポーツ・文化活動を通じた障害者の社会参加の推進など 障害者施設・事業所の運営支援など
高齢健康福祉部	高齢健康福祉課	横浜シニア大学
健康安全部	健康安全課 生活衛生課 動物愛護センター 食品衛生課 医療安全課 保健事業課	感染症に対する正しい知識の普及・啓発 生活衛生知識の普及・啓発など 動物愛護精神の普及・啓発など 食品衛生知識の普及・啓発など 医療安全への意識啓発、薬物乱用防止に係る知識の普及・啓発など 健康づくり、公害保健など

【医療局】

医療政策部	医療政策課	かかりつけ医、救急医療の受診に関する普及啓発、医療に関する市民向け行事の支援など
-------	-------	------------------------------------------

【環境創造局】

政策調整部	政策課 環境科学研究所	環境に関する施策の企画・総合調整および環境教育の推進 環境に関する科学的な調査研究、環境学習など
みどりアップ推進部	みどりアップ推進課 環境活動支援センター	緑化の推進・普及・啓発、自然観察の森・市民の森など 市民農業大学講座、森づくりの人材育成、こども植物園など
農政部	農政推進課	市民農園、横浜ふるさと村・恵みの里の農体験教室など
公園緑地部	動物園課	動物園・繁殖センターにおける野生動物の展示、飼育、繁殖、種の保全、環境教育の推進など
下水道施設部	下水道施設管理課	水再生センター等自主企画見学会など

【資源循環局】

政策調整部	3R推進課	廃棄物等の発生抑制、再使用及び再生利用の推進に係る企画調整や広報、環境学習など
家庭系対策部	業務課	ごみと資源物の分け方・出し方についての普及・啓発

【港湾局】

みなと賑わい振興部	賑わい振興課	横浜港内見学や、横浜みなと博物館・帆船日本丸(青少年向け海洋教室)など港の振興と理解促進事業
-----------	--------	------------------------------------------------

【消防局】

救命講習など

【水道局】

給水サービス部	サービス推進課	出前水道教室(小学生対象)、出前水道講座(一般市民対象)
浄水部	浄水課 水道記念館	水道水をつくる浄水場で浄水処理工程を見学(※)、道志水源林ボランティア事業 ※令和2年度の施設見学は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため実施せず 水道の歴史やしぐみを資料・映像展示で紹介

【交通局】

横浜市電保存館の運営支援など

【選挙管理委員会】

選挙部	選挙課	選挙啓発など
-----	-----	--------



横浜市生涯学習 令和2年度事業概要

表紙・本文
紙ヘリサイクル可

<編集・発行> 横浜市教育委員会事務局生涯学習文化財課

<発行> 令和3年7月

<問合せ>

〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10

横浜市教育委員会事務局生涯学習文化財課

電話：(045) 671-3282

F A X：(045) 224-5863

